

【第7期南幌町総合計画】  
町民アンケート調査結果報告書  
＜令和7年度実施＞

令和8年1月

## 目 次

1	調査概要.....	1
2	結果の要約.....	3
3	回答者の属性.....	8
4	日頃の行動や活動.....	20
5	南幌町の暮らしやすさ.....	28
6	南幌町のまちづくり満足度.....	36
7	ウェルビーイング（幸福感・暮らしやすさ）.....	90
8	まちづくりに関する意見.....	147

# 1 調査概要

## 1.1 調査の趣旨

南幌町では、平成29年度に策定した「第6期南幌町総合計画」に基づき、各種施策を推進してきたが、10年間の計画期間が令和7年度までとなっており、これまでの取り組みを点検しながら、これからのまちづくりを方向づけていくため、「第7期南幌町総合計画」を策定する。

策定にあたり、町民の考える「住みよいまち」とはどのようなまちか、またこれからのまちづくりに関するご意見などをお聞かせいただき、より地域の実情と個性を反映した実効性のある総合計画策定の基礎資料とするため、本調査を実施する。

## 1.2 調査の実施

令和7年7月1日を基準日に、南幌町の18歳以上の町民の中から1,100名を無作為に抽出、調査対象者とし、郵送による調査票の配布・回収、及びオンラインフォームによる回答を受け付けた。

調査期間は、令和7年8月29日～9月26日までとした。

## 1.3 回答状況

配布数1,100件に対し、有効回答484件が得られた（回答率：44.0%）。

参考：性別回答者数 ※上段は回答者数、下段はパーセンテージ

男性	女性	当てはまらない	無回答	合計
208	271	3	2	484
43.0	56.0	0.6	0.4	100.0

参考：年代別回答者数 ※上段は回答者数、下段はパーセンテージ

18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	無回答	合計
72	79	83	102	68	49	31	0	484
14.9	16.3	17.1	21.1	14.0	10.1	6.4	0.0	100.0

参考：居住年数別回答者数 ※上段は回答者数、下段はパーセンテージ

1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答	合計
36	90	31	76	251	0	484
7.4	18.6	6.4	15.7	51.9	0.0	100.0

参考：居住地別回答者数 ※上段は回答者数、下段はパーセンテージ

農村等 地区	市街 地区	無回答	合計
83	399	2	484
17.1	82.4	0.4	100.0

農村等 地区	三重	青葉	7区	8区	9区	10区	11区	稲穂	12区	13区	中樹林
	4	13	4	12	2	8	11	16	8	2	3
	0.8	13	0.8	2.5	0.4	1.7	2.3	3.3	1.7	0.4	0.6

市街地区	6区	14区	15区	西町	北町	中央	緑町	東町	美園
	19	11	25	79	52	8	84	74	47
	3.9	2.3	5.2	16.3	10.7	1.7	17.4	15.3	9.7

#### 1.4 留意事項

- ・ 調査結果の各設問の母数「n」は、設問に対する有効回答数を意味する。
- ・ 数値(%)は、小数点2位を四捨五入して算出している。したがって、単純回答形式の設問では、端数処理のため、合計は必ずしも100%にならない場合がある。また、複数回答形式の設問では、当該設問の回答者数を基数としているため、選択肢の数値の合計が100%を超える場合がある。
- ・ 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- ・ 一部の設問は、平成28年度に実施した「第6期南幌町総合計画」策定時のアンケート（以降「前回調査」）との経年変化を分析した。

## 2 結果の要約

### 2.1 南幌町は「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した人は約8割おり、前回調査から6.2ポイント上昇

南幌町の住みやすさについて、「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」と回答した人は76.5%となり、前回調査から6.2ポイント増加した。特に高齢層ほど肯定的な回答が多く、70歳以上では9割程度を占めている。居住年数別では5年未満で「住みやすい」が高く、居住地別では市街地区で肯定的な評価がやや高い。

全体として住みやすさの評価は上昇しており、町の居住環境に対する肯定的な受け止めが広がっている。

### 2.2 南幌町に「これからも住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した人は約9割おり、前回調査から0.2ポイント上昇

南幌町に「これからも住み続けたい」、「当分は住み続けたい」と回答した人は82.2%となり、前回調査から0.2ポイント増加した。年齢が高いほど定住意向は強く、70歳以上では9割以上となる一方、18～29歳では転居を希望する割合が30.6%と、他の年代に比べて10ポイント以上高い。

全体として定住意向は高い水準にあるが、若年層では、進学・就職などの生活環境の変化に伴う将来選択の結果が反映されていると考えられる。

### 2.3 南幌町の人口減少を抑えるために町が重点的にすべきことは、「公共交通機関の充実」「医療・保健福祉の充実」「店舗など商業施設の充実」が上位にあり、前回調査と同様の傾向

人口減少対策では、「公共交通機関の充実」が全ての層で最も高く、6割以上を占める。上位項目の構成は前回調査と同様の傾向にあり、「公共交通機関の充実」に加え、「医療・保健福祉の充実」、「店舗など商業施設の充実」、「子育て支援や教育環境の充実」、「企業誘致など働く場づくり」が上位5項目を占める。

若年層では交通や商業施設、高齢層では医療・保健福祉への関心が高く、居住地別でも市街地区で「店舗など商業施設の充実」、「企業誘致など働く場づくり」が高い一方、農村等地区は「防災・防犯体制の強化」、「環境を意識したまちづくり」の割合が高く、重視する視点に違いがみられる。

### 2.4 地域活動の参加は4割以上が実施し前回調査から微減の一方、防災に関する取組みは7割以上が実施し前回調査から増加

地域活動への参加は39.8%となり、前回調査から3.4%減少した。高齢層で参加率が高い一方、若年層では未参加が多い。防災無線の聴取は76.2%となり、前回調査から12.7ポイント増加した。

地域活動は一定程度行われているものの、参加状況には世代差がみられ、地域との関わり方は年代によって異なっている。一方、防災無線の聴取は前回調査時点から大きく増加しており、行政・防災情報の取得手段として住民に広く定着している。

## 2.5 公共交通機関の利用は自動車利用者が9割以上だが、高齢者や市街地区居住者には徒歩移動者が2割以上いる

日常の移動手段は自動車利用が94.8%となり、前回調査から7.1ポイント増加した。一方で、高齢層や市街地区では徒歩による移動の割合が比較的高く、高齢層や農村地区ではあいる一との利用率が比較的高い。若年層では、公共交通機関の利用率が高い。

全体として移動手段は自動車を中心となっており、自動車への依存度が高い状況にある。一方で、徒歩やあいる一と、その他の公共交通機関を利用する層も一定程度存在しており、生活環境や年齢によって移動行動の実態が異なっている。

## 2.6 町の施策の満足度は、住民生活に関わる分野で高く、交通対策や商工業振興、都市基盤などの分野で低い

「満足」、「やや満足」の合計を肯定的意見、「不満」、「やや不満」の合計を否定的意見とし、52施策の満足度を集計したところ、肯定的意見は「緑の保全と緑化の推進（57.6%）」、「情報共有化の推進（57.1%）」、「雪に強い生活環境づくり（56.1%）」が上位3項目を占める。4位以降も住宅・住環境づくり、公園の管理、ごみ処理体制など、住民生活と関連性の高い分野は満足度が高い傾向となる。

一方、否定的意見が多い順に、「地域医療の確保（診療体制の確保）（42.3%）」、「地域交流の場となる商店街づくり（37.9%）」、「広域交通網の整備（37.4%）」が上位3項目となる。4位以降も「地域公共交通網の利便性向上（35.3%）」、「観光拠点の形成とイベントの充実（30.3%）」などが次ぎ、交通対策や商工業振興、都市基盤整備などの領域では、満足度は低い傾向にある。また、「ごみ処理体制の充実」は、肯定的意見（48.6%）・否定的意見（35.4%）とも上位に位置し、評価が2極化している。

## 2.7 町の施策同様に、生活環境の満足度は交通対策や商工業振興、都市基盤などの分野で低く、また人間関係・自分らしい生き方では肯定的意見・否定的意見が2極化している

「非常にあてはまる」、「ややあてはまる」の合計を肯定的意見、「全くあてはまらない」、「あまりあてはまらない」の合計を否定的意見とし、満足度を集計した。

生活環境では、肯定的意見が3～4割程度を占める設問が多く、特に「自宅には、心地良い居場所がある（61.7%）」、「身近に自然を感じることができる（60.1%）」、「自宅の近辺では、騒音に悩まされている（58.6%）」<sup>1</sup>、「空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる（56.2%）」、「雰囲気は、自分にとって心地よい（54.6%）」の5項目は肯定的意見が過半数を超え、住民から肯定的な評価が得られている。一方、「不満」と「やや不満」を合わせた否定的意見は、「公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる（67.4%）」、「楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある（60.1%）」、「飲食を楽しめる場所が充実している（59.1%）」、「日常の買い物に全く不便がない（50.4%）」、「医療機関が充実している（50.0%）」の5項目で過半数を超え、施策満足度同様に、交通対策や商工業振興、都市基盤では満足度が低い。

<sup>1</sup> この設問は肯定的な回答と否定的な回答がほかの設問と逆転しているため、「騒音に悩まされていない」方の割合をほかの設問での肯定側「非常にあてはまる・ややあてはまるの合計」、「騒音に悩まされている」方の割合をほかの設問での否定側「まったくあてはまらない・あまりあてはまらないの合計」に記載している。

人間関係では、「町内の人が困っていたら手助けする（53.7%）」で肯定的意見が最も高い。「見知らぬ他者であっても信頼する」、「町内の人が自分をどう思っているか気になる」は肯定的な意見が2割未満にとどまる一方、否定的意見は5割程度を占めており、他者との人間関係の満足度は相対的に低い。

自分らしい生き方では、「将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい(64.0%)」、「精神的に健康な状態である（54.7%）」、「身体的に健康な状態である（48.8%）」などで肯定的な意見が半数程度を占める一方、「やりたい仕事を見つけやすい（15.0%）」、「適切な収入を得るための機会がある（17.5%）」の2項目は肯定的な意見が2割未満となり、肯定的意見が2極化している。いずれの項目も「どちらともいえない」は2～3割程度で大きな差はないことから、肯定的意見・否定的意見が明確に分かれる傾向がある。

参考：町の施策満足度一覧（「満足」「やや満足」の合計順）

順位	項目	満足・やや満足の合計	不満・やや不満の合計
1	項目 5-1 緑の保全と緑化の推進	57.6	22.8
2	項目 1-2 情報共有化の推進	57.1	23.6
3	項目 5-4 雪に強い生活環境づくり	56.1	26.8
4	項目 4-4 感染症予防対策の推進と充実	55.5	20.8
5	項目 4-3 成人保健対策の推進と充実	55.4	19.8
6	項目 5-3 豊かで快適な住宅・住環境づくり	52.4	23.9
7	項目 5-2 公園の管理	51.2	29.6
8	項目 5-5 ごみ処理体制の充実	48.6	35.4
9	項目 3-8 スポーツ・レクリエーション活動の充実	48.6	21.5
10	項目 3-11 読書活動の充実	48.0	22.0
11	項目 5-9 消防・防災対策の推進	47.8	19.4
12	項目 4-5 母子保健対策の推進と充実	45.0	15.6
13	項目 3-1 家庭教育支援の充実	44.9	25.1
14	項目 2-3 消費者との交流と食育の推進	44.7	29.2
15	項目 3-9 芸術・文化活動の充実	44.6	21.3
16	項目 5-7 治水対策の推進	44.0	20.9
17	項目 5-11 交通安全対策の推進	42.6	27.5
18	項目 1-6 広域行政の推進	42.2	34.5
19	項目 3-3 学校教育の充実	41.8	22.4
20	項目 5-10 防犯対策の推進	41.7	25.3
21	項目 4-1 地域医療の確保（診療体制の確保）	41.6	42.3
22	項目 3-2 農業を通じた学習機会の充実	41.5	20.9
23	項目 4-2 地域医療の確保（救急体制の確保）	41.4	27.1
24	項目 5-8 水環境の保全	41.0	21.1
25	項目 3-5 生涯学習の充実	40.8	21.7
26	項目 1-5 行政改革の推進	40.2	25.9
27	項目 1-7 自治体 DX の推進	40.0	20.8
28	項目 3-10 ふるさとの記憶の保全	39.5	21.3
29	項目 5-12 地域公共交通網の利便性向上	39.5	35.3
30	項目 5-13 広域交通網の整備	39.0	37.4
31	項目 3-4 国際社会で活躍する人材の育成	38.6	21.5
32	項目 4-6 地域で暮らすための支援	38.6	21.7
33	項目 5-14 地域間交流の促進	38.6	21.9
34	項目 5-15 観光拠点の形成とイベントの充実	38.5	30.3
35	項目 4-12 児童福祉の充実	37.8	18.6
36	項目 4-8 社会参加と生きがいづくりの支援	37.8	18.5
37	項目 1-4 財政運営の健全化	37.7	27.1
38	項目 3-6 青少年健全育成の充実	37.1	21.1
39	項目 4-10 地域福祉活動の推進	36.9	17.3
40	項目 3-7 社会教育の充実	36.9	22.5
41	項目 4-7 介護保険サービス等の充実	36.7	21.6
42	項目 4-9 地域包括ケアシステムの充実	36.3	18.8
43	項目 4-11 障がい・精神福祉の充実	35.9	17.1
44	項目 1-1 町民参加・協働の推進	35.9	27.9
45	項目 1-3 町民ニーズに対応できる職員の育成	35.2	26.1
46	項目 2-4 環境と調和した活力ある農村の構築	33.8	21.5
47	項目 2-1 収益性の高い農業の確立	32.6	22.7
48	項目 2-7 地域交流の場となる商店街づくり	29.9	37.9
49	項目 2-5 南幌に適した業種の誘致・育成	29.0	30.2
50	項目 2-2 経営基盤の強化に向けた担い手の育成	27.4	25.1
51	項目 5-6 環境を意識した循環型社会の形成	26.6	21.2
52	項目 2-6 地域と連携した工業・雇用環境づくり	26.4	29.0

参考：町の施策満足度一覧（「不満」「やや不満」の合計順）

順位	項目	満足・やや満足の合計	不満・やや不満の合計
1	項目 4-1 地域医療の確保（診療体制の確保）	41.6	42.3
2	項目 2-7 地域交流の場となる商店街づくり	29.9	37.9
3	項目 5-13 広域交通網の整備	39.0	37.4
4	項目 5-5 ごみ処理体制の充実	48.6	35.4
5	項目 5-12 地域公共交通網の利便性向上	39.5	35.3
6	項目 1-6 広域行政の推進	42.2	34.5
7	項目 5-15 観光拠点の形成とイベントの充実	38.5	30.3
8	項目 2-5 南幌に適した業種の誘致・育成	29.0	30.2
9	項目 5-2 公園の管理	51.2	29.6
10	項目 2-3 消費者との交流と食育の推進	44.7	29.2
11	項目 2-6 地域と連携した工業・雇用環境づくり	26.4	29.0
12	項目 1-1 町民参加・協働の推進	35.9	27.9
13	項目 5-11 交通安全対策の推進	42.6	27.5
14	項目 4-2 地域医療の確保（救急体制の確保）	41.4	27.1
15	項目 1-4 財政運営の健全化	37.7	27.1
16	項目 5-4 雪に強い生活環境づくり	56.1	26.8
17	項目 1-3 町民ニーズに対応できる職員の育成	35.2	26.1
18	項目 1-5 行政改革の推進	40.2	25.9
19	項目 5-10 防犯対策の推進	41.7	25.3
20	項目 2-2 経営基盤の強化に向けた担い手の育成	27.4	25.1
21	項目 3-1 家庭教育支援の充実	44.9	25.1
22	項目 5-3 豊かで快適な住宅・住環境づくり	52.4	23.9
23	項目 1-2 情報共有化の推進	57.1	23.6
24	項目 5-1 緑の保全と緑化の推進	57.6	22.8
25	項目 2-1 収益性の高い農業の確立	32.6	22.7
26	項目 3-7 社会教育の充実	36.9	22.5
27	項目 3-3 学校教育の充実	41.8	22.4
28	項目 3-11 読書活動の充実	48.0	22.0
29	項目 5-14 地域間交流の促進	38.6	21.9
30	項目 3-5 生涯学習の充実	40.8	21.7
31	項目 4-6 地域で暮らすための支援	38.6	21.7
32	項目 4-7 介護保険サービス等の充実	36.7	21.6
33	項目 2-4 環境と調和した活力ある農村の構築	33.8	21.5
34	項目 3-4 国際社会で活躍する人材の育成	38.6	21.5
35	項目 3-8 スポーツ・レクリエーション活動の充実	48.6	21.5
36	項目 3-9 芸術・文化活動の充実	44.6	21.3
37	項目 3-10 ふるさとの記憶の保全	39.5	21.3
38	項目 5-6 環境を意識した循環型社会の形成	26.6	21.2
39	項目 3-6 青少年健全育成の充実	37.1	21.1
40	項目 5-8 水環境の保全	41.0	21.1
41	項目 3-2 農業を通じた学習機会の充実	41.5	20.9
42	項目 5-7 治水対策の推進	44.0	20.9
43	項目 1-7 自治体 DX の推進	40.0	20.8
44	項目 4-4 感染症予防対策の推進と充実	55.5	20.8
45	項目 4-3 成人保健対策の推進と充実	55.4	19.8
46	項目 5-9 消防・防災対策の推進	47.8	19.4
47	項目 4-9 地域包括ケアシステムの充実	36.3	18.8
48	項目 4-12 児童福祉の充実	37.8	18.6
49	項目 4-8 社会参加と生きがいづくりの支援	37.8	18.5
50	項目 4-10 地域福祉活動の推進	36.9	17.3
51	項目 4-11 障がい・精神福祉の充実	35.9	17.1
52	項目 4-5 母子保健対策の推進と充実	45.0	15.6

参考：生活環境・人間関係・自分らしい生き方満足度一覧（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」の合計順）

順位	項目	非常にあてはまる・ ややあてはまるの合計	全くあてはまらない・ あまりあてはまらない の合計
1	問 26-5 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	64.0	18.8
2	問 24-5 自宅には、心地良い居場所がある	61.7	21.6
3	問 24-24 身近に自然を感じることができる	60.1	23.8
4	問 24-6 自宅の周辺では、騒音に悩まされている※	58.6	24.2
5	問 24-25 空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる	56.2	21.0
6	問 26-3 精神的に健康な状態である	54.7	25.0
7	問 24-18 雰囲気は、自分にとって心地よい	54.6	23.4
8	問 25-4 町内の人が困っていたら手助けする	53.7	19.5
9	問 24-11 子どもたちがいきいきと暮らせる	49.6	22.7
10	問 26-2 身体的に健康な状態である	48.8	29.3
11	問 24-19 まちなか、公園、川沿いなどで心地よく歩ける場所がある	47.7	32.3
12	問 24-7 適度な費用で住居を確保できる	47.2	24.6
13	問 24-10 子育て支援・補助が手厚い	47.2	23.8
14	問 25-1 同じ町内に住む人たちを信頼している	45.9	25.1
15	問 25-5 町内に対して愛着を持っている	45.7	25.5
16	問 24-23 自慢できる自然景観がある	43.9	30.8
17	問 24-22 歩道や信号が整備されていて安心である	43.1	30.5
18	問 26-1 自分のことを好ましく感じる	41.9	25.4
19	問 24-14 行政は、地域のことを真剣に考えている	41.7	28.8
20	問 25-3 困ったときに相談できる人が身近にいる	40.6	34.3
21	問 24-15 公共施設は、使い勝手良く便利である	38.4	33.3
22	問 25-2 地域活動（町内会・地域行事・防災活動など）への参加が盛んである	37.6	26.8
23	問 24-13 通学しやすい場所に学校がある	36.9	38.1
24	問 24-27 防災対策がしっかりしている	35.2	25.3
25	問 24-16 行政サービスのデジタル化が進んでいる	33.4	25.4
26	問 24-12 教育環境（小中高校）が整っている	32.9	44.9
27	問 24-2 介護・福祉施設のサービスが受けやすい	32.3	27.9
28	問 24-26 リサイクルや再生可能エネルギー活用など、環境への取組みが盛んである	32.1	27.7
29	問 24-3 日常の買い物に全く不便がない	31.7	50.4
30	問 24-21 防犯対策（交番・街灯・防犯カメラなど）が整っており、治安が良い	30.4	40.3
31	問 24-20 自慢できる都市景観がある	30.0	38.8
32	問 24-1 医療機関が充実している	25.9	50.0
33	問 24-17 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	25.5	28.7
34	問 25-10 若者が活躍しやすい	25.0	38.0
35	問 25-9 女性が活躍しやすい	24.3	29.6
36	問 25-6 この町内には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	23.9	33.0
37	問 26-6 学びたいことを学べる機会がある	23.9	33.9
38	問 24-9 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	23.1	60.1
39	問 24-4 飲食を楽しめる場所が充実している	22.5	59.1
40	問 25-8 町内の人が自分をどう思っているか気になる	21.6	49.6

41	問 26-9 新たなことに挑戦・成長するための機会がある	20.2	46.2
42	問 26-4 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	20.1	37.5
43	問 25-7 見知らぬ他者であっても信頼する	19.8	55.2
44	問 24-8 公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる	19.4	67.4
45	問 26-8 適切な収入を得るための機会がある	17.5	56.4
46	問 26-7 やりたい仕事を見つけやすい	15.0	60.4

※この設問は肯定的な回答と否定的な回答がほかの設問と逆転しているため

「騒音に悩まされていない」方の割合をほかの設問での肯定側「非常にあてはまる・ややあてはまるの合計」

「騒音に悩まされている」方の割合をほかの設問での否定側「まったくあてはまらない・あまりあてはまらないの合計」

に記載している。

参考：生活環境・人間関係・自分らしい生き方満足度一覧（「全くあてはまらない」「あまりあてはまらない」の合計順）

順位	項目	非常にあてはまる・ ややあてはまるの合計	全くあてはまらない・ あまりあてはまらない の合計
1	問 24-8 公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる	19.4	67.4
2	問 26-7 やりたい仕事を見つけやすい	15.0	60.4
3	問 24-9 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	23.1	60.1
4	問 24-4 飲食を楽しめる場所が充実している	22.5	59.1
5	問 26-8 適切な収入を得るための機会がある	17.5	56.4
6	問 25-7 見知らぬ他者であっても信頼する	19.8	55.2
7	問 24-3 日常の買い物に全く不便がない	31.7	50.4
8	問 24-1 医療機関が充実している	25.9	50.0
9	問 25-8 町内の人が自分をどう思っているか気になる	21.6	49.6
10	問 26-9 新たなことに挑戦・成長するための機会がある	20.2	46.2
11	問 24-12 教育環境（小中高校）が整っている	32.9	44.9
12	問 24-21 防犯対策（交番・街灯・防犯カメラなど）が整っており、治安が良い	30.4	40.3
13	問 24-20 自慢できる都市景観がある	30.0	38.8
14	問 24-13 通学しやすい場所に学校がある	36.9	38.1
15	問 25-10 若者が活躍しやすい	25.0	38.0
16	問 26-4 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	20.1	37.5
17	問 25-3 困ったときに相談できる人が身近にいる	40.6	34.3
18	問 26-6 学びたいことを学べる機会がある	23.9	33.9
19	問 24-15 公共施設は、使い勝手良く便利である	38.4	33.3
20	問 25-6 この町内には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	23.9	33.0
21	問 24-19 まちなか、公園、川沿いなどで心地よく歩ける場所がある	47.7	32.3
22	問 24-23 自慢できる自然景観がある	43.9	30.8
23	問 24-22 歩道や信号が整備されていて安心である	43.1	30.5
24	問 25-9 女性が活躍しやすい	24.3	29.6
25	問 26-2 身体的に健康な状態である	48.8	29.3
26	問 24-14 行政は、地域のことを真剣に考えている	41.7	28.8
27	問 24-17 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	25.5	28.7
28	問 24-2 介護・福祉施設のサービスが受けやすい	32.3	27.9
29	問 24-26 リサイクルや再生可能エネルギー活用など、環境への取組みが盛んである	32.1	27.7
30	問 25-2 地域活動（町内会・地域行事・防災活動など）への参加が盛んである	37.6	26.8
31	問 25-5 町内に対して愛着を持っている	45.7	25.5
32	問 26-1 自分のことを好ましく感じる	41.9	25.4
33	問 24-16 行政サービスのデジタル化が進んでいる	33.4	25.4
34	問 24-27 防災対策がしっかりしている	35.2	25.3
35	問 25-1 同じ町内に住む人たちを信頼している	45.9	25.1
36	問 26-3 精神的に健康な状態である	54.7	25.0
37	問 24-7 適度な費用で住居を確保できる	47.2	24.6
38	問 24-6 自宅の近辺では、騒音に悩まされている※	58.6	24.2
39	問 24-10 子育て支援・補助が手厚い	47.2	23.8
40	問 24-24 身近に自然を感じることができる	60.1	23.8

41	問 24-18 雰囲気は、自分にとって心地よい	54.6	23.4
42	問 24-11 子どもたちがいきいきと暮らせる	49.6	22.7
43	問 24-5 自宅には、心地良い居場所がある	61.7	21.6
44	問 24-25 空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる	56.2	21.0
45	問 25-4 町内の人が困っていたら手助けする	53.7	19.5
46	問 26-5 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	64.0	18.8

※この設問は肯定的な回答と否定的な回答がほかの設問と逆転しているため

「騒音に悩まされていない」方の割合をほかの設問での肯定側「非常にあてはまる・ややあてはまるの合計」

「騒音に悩まされている」方の割合をほかの設問での否定側「まったくあてはまらない・あまりあてはまらないの合計」

に記載している。

### 3 回答者の属性

#### 3.1 問1：性別は何ですか（単純回答）

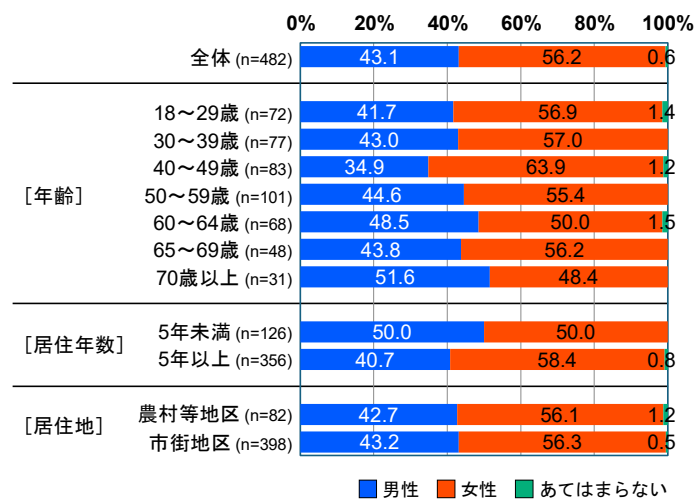
全体では、「男性（43.1%）」、「女性（56.2%）」、「あてはまらない（0.6%）」であり、女性が半数以上を占める。

年齢別では、40～49歳で「女性（63.9%）」が最も高く、約6割を占める。一方、70歳以上では「男性（51.6%）」が唯一半数以上となり、年代により性別構成に違いがみられる。

居住年数別では、5年未満で「男性（50.0%）」となり、定住年数が短い層ほど「男性」の割合が高い。

居住地別では、農村等地区和市街地区の間に性別構成に大きな違いはみられない。

問1：性別は何ですか



### 3.2 問2：年齢は何ですか（単純回答）

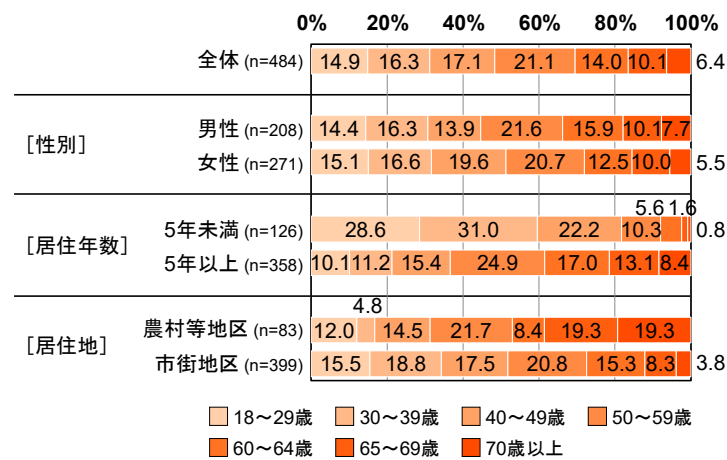
全体では、「50～59歳（21.1%）」、「40～49歳（17.1%）」、「30～39歳（16.3%）」の順に割合が高く、働き盛りの世代が多く回答している。

性別では、女性は「40～49歳（19.6%）」が男性に比べて高く、その他の年代では男女の割合に大きな違いはみられない。

居住年数別では、5年未満では「30～39歳（31.0%）」が最も高く、次いで「18～29歳（28.6%）」が多い。5年以上では「50～59歳（24.9%）」が最も高く、比較的年齢層が高い傾向にある。

居住地別では、農村等地區・市街地區ともに「50～59歳」が最も高いが、市街地區は「18～39歳」の若年層の割合が高い。

問2：年齢は何ですか



### 3.3 問3：職業は何ですか（単純回答）

全体では、「会社員（30.2%）」が最も多く、次いで「パート・アルバイト（25.2%）」、「無職（21.3%）」、「公務員・団体職員（7.7%）」が続いている。

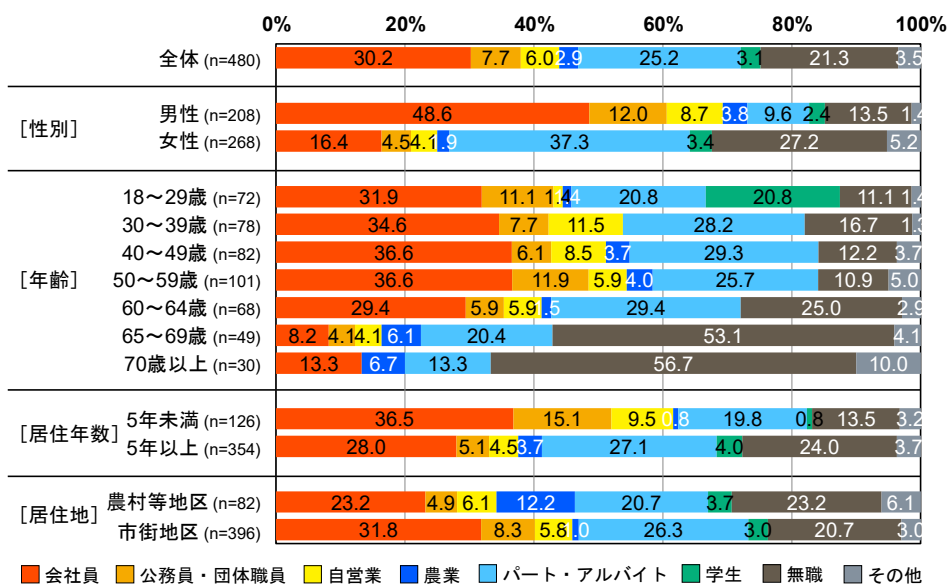
性別では、男性は「会社員（48.6%）」が突出して高い一方、女性は「パート・アルバイト（37.3%）」が最も高く、次いで「無職（27.2%）」、「会社員（16.4%）」の順となっている。

年齢別では、18～29歳では「学生（20.8%）」が他の年代に比べて高く、30～59歳は「会社員」が中心となる。また、60歳以上では「無職」の割合が高い。

居住年数別では、5年未満では「会社員（36.5%）」や「公務員・団体職員（15.1%）」が多く、5年以上では「無職（24.0%）」が相対的に高い。

居住地別では、市街地区では「会社員（31.8%）」や「パート・アルバイト（26.3%）」が多く、農村等地区では「農業（12.2%）」が一定割合を占める。

問3：職業は何ですか



### 3.4 問4：15歳以下のお子さんがいますか（単純回答）

全体では、「はい（27.1%）」であり、15歳以下の子どもがいる世帯は約3割となる。

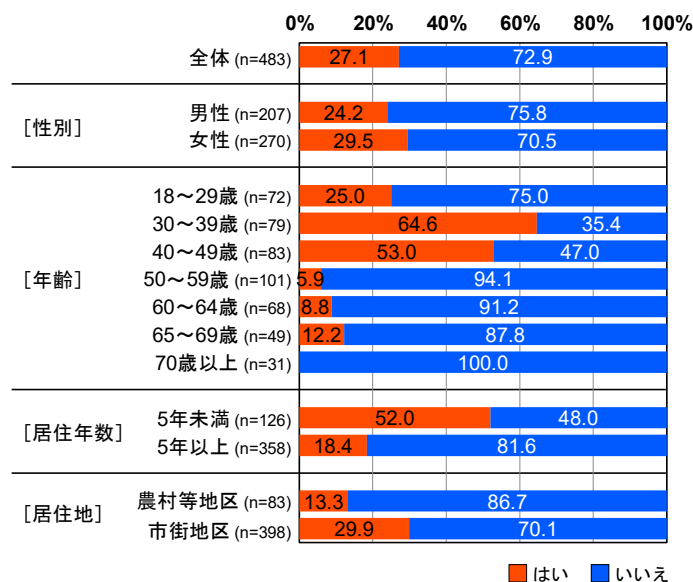
性別では、男性では「はい（24.2%）」、女性では「はい（29.5%）」であり、女性の方が子育て世帯の割合が高い。

年齢別では、30～39歳では「はい（64.6%）」が約7割を占め、他の世代に比べて子どもがいる世帯の割合が高い。一方、50歳以上は、15歳以下の子どもがいる世帯は1割程度と少ない。

居住年数別では、5年未満では「はい（52.0%）」、5年以上では「はい（18.4%）」となっている。転入からの年数が短い層では、子育て世帯の割合が高い。

居住地別にみると、市街地区は「はい（29.9%）」、農村等地區は「はい（13.3%）」となっており、市街地区の方が子育て世帯の割合が高い。

問4：15歳以下のお子さんがいますか



### 3.5 問5：65歳以上の同居している方がいますか（単純回答）

全体では、「はい（33.0%）」であり、約3割の世帯で65歳以上の家族と同居している。

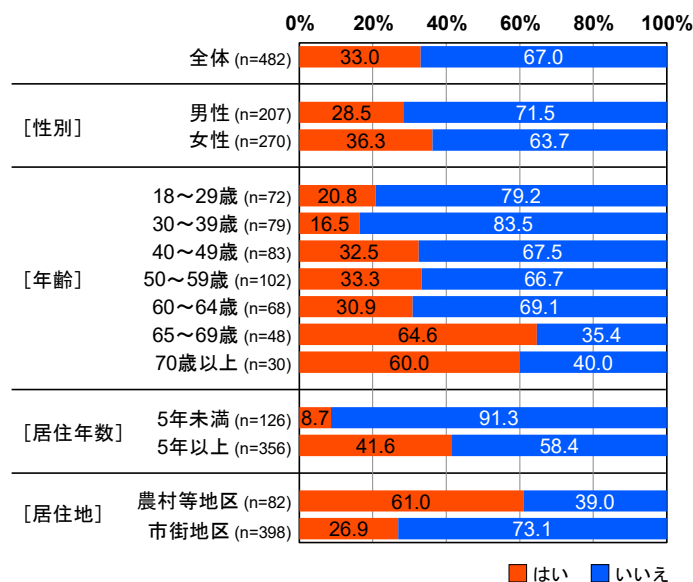
性別では、男性では「はい（28.5%）」、女性では「はい（36.3%）」であり、女性の方が高齢家族と同居している割合が高い。

年齢別では、65～69歳では「はい（64.6%）」、70歳以上では「はい（60.0%）」が6割以上を占めている。高齢層で高齢者同居が多い構造となっている。

居住年数別では、5年未満では「はい（8.7%）」にとどまる一方、5年以上では「はい（41.6%）」となっており、長期居住層で高齢家族と同居する割合が高い。

居住地別では、農村等地區では「はい（61.0%）」が過半数を占め、市街地區では「はい（26.9%）」にとどまっている。農村等地區では高齢者を含む世帯構成が多い傾向がみられる。

問5：65歳以上の同居している方がいますか



### 3.6 問6：南幌町にお住まいになって何年になりますか（単純回答）

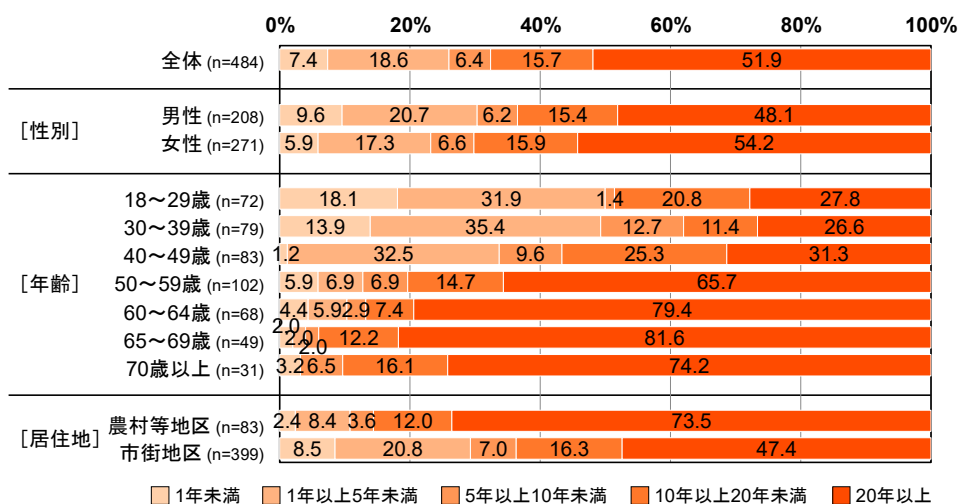
全体では、「20年以上（51.9%）」が最も多く、長期居住者が半数以上を占めている。「1年以上5年未満（18.6%）」、「10年以上20年未満（15.7%）」が続く。

性別では、男性・女性ともに「20年以上」が最も多く、半数程度を占めている。

年齢別では、18～39歳では「1年以上5年未満」が最多で短期居住が中心である一方、50歳以上では「20年以上」の割合が6割を超え、高齢層ほど長期にわたり町に居住している傾向がみられる。

居住地別では、農村等地區・市街地區ともに長期居住者が多い構成であるが、農村等地區の方が「20年以上（73.5%）」の割合が著しく高い。

問6：南幌町にお住まいになって何年になりますか



### 3.7 問7：お住いの地域はどちらになりますか（単純回答）<sup>2</sup>

「市街地区（82.8%）」が8割以上を占める。

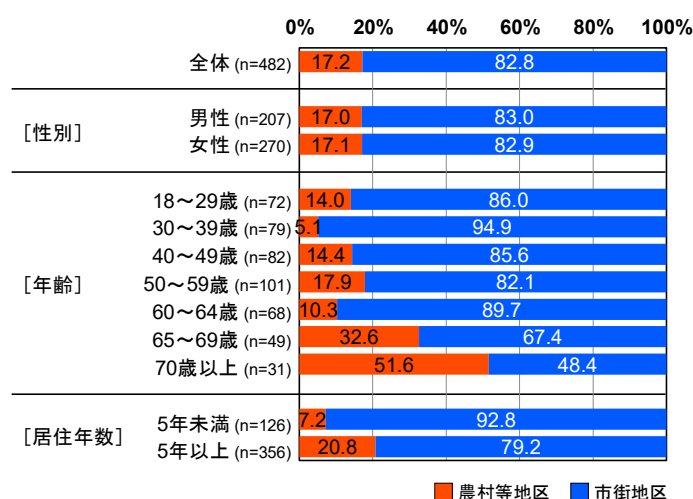
性別では、男性・女性いずれも市街地区への集中度が高く、大きな偏りはみられない。

年齢別では、年齢が高くなるにつれて「農村等地區」の割合が高くなり、高齢者は農村等地區に多く居住する傾向がみられる。

居住年数別では、5年未満で「市街地区（92.8%）」に9割以上が集中し、転入者は市街地区に多く居住している。

令和7年1月時点の南幌町の総人口によれば、市街地区76.3%、農村等地區23.7%となり、母集団と比較して大きな偏りは見られない。

問7：お住いの地域はどちらになりますか



<sup>2</sup> アンケートで得られた回答のうち、三重・青葉・7区・8区・9区・10区・11区・稲穂・12区・13区・中樹林を「農村等地區」、6区・14区・15区・西町・北町・中央・緑町・東町・美園を「市街地区」と定義し、グラフを作成した。統合前の個別の回答は、次ページに記載した。

性別・年齢別・居住年数別クロス集計結果<sup>3</sup>

		三重	青葉	6区	7区	8区	9区	10区	11区	稲穂	12区	13区	14区	15区	中樹林	西町	北町	中央	緑町	東町	美園
全体 (n=482)		0.8	2.7	3.9	0.8	2.5	0.4	1.7	2.3	3.3	1.7	0.4	2.3	5.2	0.6	16.4	10.8	1.7	17.4	15.4	9.8
性別	男性 (n=207)	0.5	3.4	3.9	0.0	2.9	0.5	1.9	3.9	2.4	1.0	0.5	2.9	6.3	0.0	15.5	11.1	1.9	15.9	16.9	8.7
	女性 (n=270)	1.1	2.2	4.1	1.5	1.9	0.4	1.5	1.1	3.7	2.2	0.4	1.9	4.1	1.1	17.4	10.7	1.5	18.5	14.1	10.7
年齢別	18～29歳 (n=72)	0.0	2.8	2.8	0.0	4.2	0.0	1.4	0.0	4.2	0.0	0.0	1.4	5.6	1.4	15.3	6.9	4.2	16.7	23.6	9.7
	30～39歳 (n=79)	0.0	1.3	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	1.3	2.5	2.5	0.0	5.1	6.3	1.3	13.9	31.6	29.1
	40～49歳 (n=82)	1.2	1.2	3.7	1.2	2.4	0.0	1.2	2.4	0.0	2.4	1.2	1.2	8.5	1.2	15.9	11.0	1.2	13.4	13.4	17.1
	50～59歳 (n=101)	2.0	3.0	3.0	1.0	2.0	0.0	2.0	2.0	2.0	4.0	0.0	3.0	3.0	0.0	21.8	9.9	1.0	25.7	11.9	3.0
	60～64歳 (n=68)	0.0	1.5	2.9	0.0	4.4	0.0	1.5	0.0	2.9	0.0	0.0	1.5	2.9	0.0	23.5	20.6	0.0	25.0	13.2	0.0
	65～69歳 (n=49)	0.0	2.0	6.1	2.0	4.1	0.0	4.1	4.1	12.2	2.0	0.0	0.0	8.2	2.0	22.4	16.3	2.0	12.2	0.0	0.0
70歳以上 (n=31)	3.2	12.9	12.9	3.2	0.0	6.5	3.2	16.1	3.2	3.2	0.0	9.7	9.7	0.0	6.5	3.2	3.2	3.2	0.0	0.0	
居住年数別	5年未満 (n=126)	0.0	2.4	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.8	1.6	0.0	0.8	4.8	0.8	7.1	4.0	4.0	9.5	35.7	25.4
	5年以上 (n=356)	1.1	2.8	4.8	1.1	2.8	0.6	2.2	3.1	4.2	1.7	0.6	2.8	5.3	0.6	19.7	13.2	0.8	20.2	8.1	4.2

<sup>3</sup> クロス集計結果は、回答割合の大小を視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 4 日頃の行動や活動

### 4.1 問8：日常的に利用する移動手段は何ですか（複数回答：該当するもの全て）

全体では、「自動車（94.8%）」が圧倒的であり、ほぼ全員が自動車を利用している。その他は「公共交通機関（路線バス）（16.9%）」、「徒歩（17.1%）」が続くが、自動車と比べると比率は低い。また、あいる一との利用は1割未満にとどまる。

性別では、自動車利用は、男性・女性ともに9割超で差が小さい。一方で、女性の方が男性に比べて「徒歩（21.0%）」、「公共交通機関（路線バス）（20.2%）」の利用率が高い。

年齢別では、高齢層ほど自動車以外の手段が増える。特に65歳以上では「公共交通機関（路線バス）」、「あいる一と」、「徒歩」の利用が目立つ。

居住地別では、農村等地區・市街地区いずれも自動車利用が中心だが、市街地区は農村等地區に比べて「徒歩（19.7%）」、「自転車（7.7%）」が高く、農村等地區は「あいる一と（4.8%）」の利用率が高い。

#### 性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>4</sup>

		公共交通機関 （路線バス）	自動車 （自ら運転しない場合も含む）	タクシー	あいる一と	自転車	徒歩	その他
全体（n=483）		16.9	94.8	1.8	1.6	7.0	17.1	1.0
性別	男性（n=208）	12.5	95.6	0.9	0.0	6.7	12.5	1.4
	女性（n=271）	20.2	93.7	2.5	2.9	7.3	21.0	0.7
年齢別	18～29歳（n=72）	25.0	91.6	0.0	0.0	6.9	18.0	1.3
	30～39歳（n=79）	10.1	94.9	0.0	2.5	3.7	16.4	1.2
	40～49歳（n=83）	13.2	100.0	1.2	1.2	10.8	16.8	0.0
	50～59歳（n=102）	17.6	94.1	2.9	0.0	4.9	14.7	0.9
	60～64歳（n=68）	16.1	95.5	0.0	0.0	7.3	10.2	0.0
	65～69歳（n=49）	22.4	89.7	4.0	4.0	14.2	28.5	4.0
	70歳以上（n=31）	16.1	93.5	9.6	9.6	0.0	22.5	0.0
居住年数別	5年未満（n=126）	12.6	97.6	0.7	0.7	9.5	15.8	0.0
	5年以上（n=358）	18.4	93.5	2.2	1.9	6.1	17.5	1.3
居住地別	農村等地區（n=83）	14.4	96.3	1.2	4.8	3.6	4.8	0.0
	市街地区（n=399）	17.5	94.4	2.0	1.0	7.7	19.7	1.0

<sup>4</sup> クロス集計結果は、回答割合の大小を視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 4.2 問9：町内の公共交通機関をどのくらい利用していますか（単純回答）<sup>5</sup>

全体では、「利用していない（57.3%）」が最も多く、「たまに利用している（31.7%）」が続いている。週1回以上利用する住民は少なく、路線バスは日常的な移動手段としては限定的である。

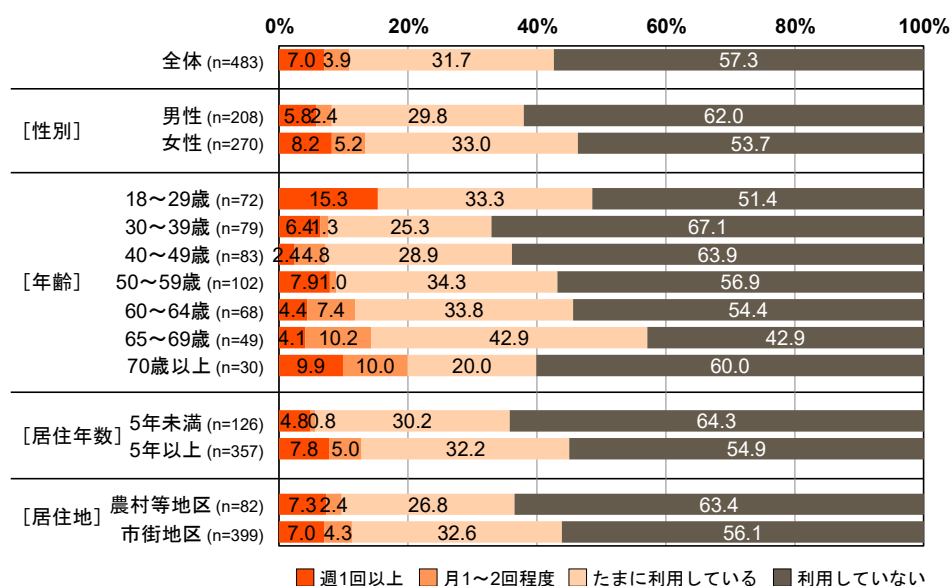
性別では、男性・女性とも「利用していない」が5割以上を占めるが、女性の方が利用頻度が高い。

年齢別では、18～29歳で他の年代に比べて「週1回以上（15.3%）」が多い。また、全ての年代で「利用していない」が半数程度を占める。

居住年数別では、5年未満・5年以上ともに「利用していない」が最も多いが、5年以上の方が「たまに利用している（32.2%）」が多く、利用頻度がやや高い。

居住地別では、市街地区で「たまに利用している（32.6%）」が高く、バス停や路線へのアクセスのやすさが影響していると考えられる。

問9：町内の公共交通機関をどのくらい利用していますか



<sup>5</sup> アンケートで得られた回答のうち、「週5回以上」、「週3回程度」、「週1回程度」の回答者を統合し、「週1回以上」としてグラフを作成した。統合前の個別の回答は、次ページに記載した。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果<sup>6</sup>

		週 5 回以上	週 3 回程度	週 1 回程度	月 1~2 回程度	たまに利用している	利用していない
全体 (n=483)		4.8	0.8	1.4	3.9	31.7	57.3
性別	男性 (n=208)	4.8	0.0	1.0	2.4	29.8	62.0
	女性 (n=270)	4.8	1.5	1.9	5.2	33.0	53.7
年齢別	18~29 歳 (n=72)	13.9	0.0	1.4	0.0	33.3	51.4
	30~39 歳 (n=79)	5.1	0.0	1.3	1.3	25.3	67.1
	40~49 歳 (n=83)	1.2	0.0	1.2	4.8	28.9	63.9
	50~59 歳 (n=102)	4.9	2.0	1.0	1.0	34.3	56.9
	60~64 歳 (n=68)	2.9	1.5	0.0	7.4	33.8	54.4
	65~69 歳 (n=49)	0.0	0.0	4.1	10.2	42.9	42.9
	70 歳以上 (n=30)	3.3	3.3	3.3	10.0	20.0	60.0
居住年数別	5 年未満 (n=126)	2.4	0.0	2.4	0.8	30.2	64.3
	5 年以上 (n=357)	5.6	1.1	1.1	5.0	32.2	54.9
居住地別	農村等地区 (n=82)	6.1	0.0	1.2	2.4	26.8	63.4
	市街地区 (n=399)	4.5	1.0	1.5	4.3	32.6	56.1

<sup>6</sup> クロス集計結果は、回答割合の大小を視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が 60%以上の項目を濃い赤色、40~59%を赤色、20~39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

### 4.3 問10：地域の活動に参加していますか（単純回答）

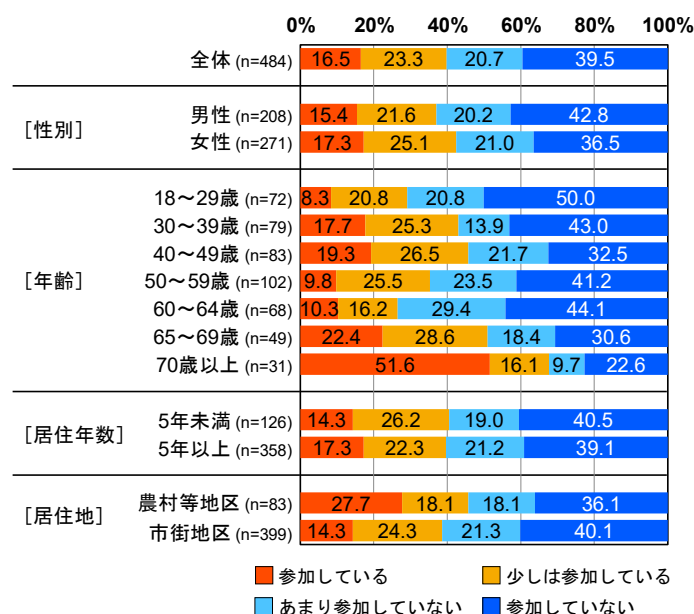
全体では、「参加していない（39.5%）」が最も多く、「少しは参加している（23.3%）」、「あまり参加していない（20.7%）」、「参加している（16.5%）」が続いている

年齢別では、18～29歳で「参加していない（50.0%）」が最も多い一方、70歳以上では「参加している（51.6%）」が半数以上を占めている。高齢層ほど地域活動への関わりが相対的に強い。

居住年数別では、5年未満・5年以上ともに「参加していない」が4割程度を占め、居住年数に応じた傾向に違いはほとんどみられない。

居住地別では、市街地区・農村等地區ともに「参加していない」が4割程度で最も多いが、農村等地區では「参加している（27.7%）」が市街地区より高い。

問10：地域の活動に参加していますか



#### 4.4 問 11-1：町の防災無線を聞いていますか（単純回答）

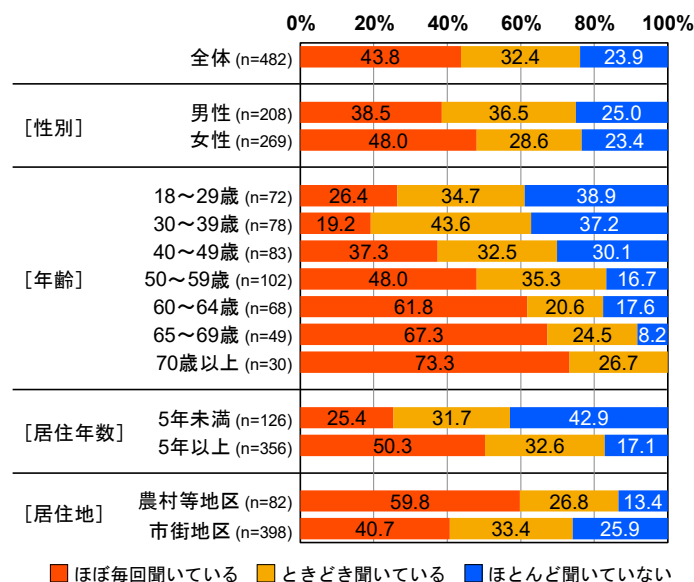
全体では、「ほぼ毎回聞いている（43.8%）」が最も多く、「ときどき聞いている（32.4%）」と合わせて約8割が防災無線を聞いている。

年齢別では、60歳以上で「ほぼ毎回聞いている」が6割以上、70歳以上では7割程度と特に高く、高齢層ほど防災無線が生活に浸透している。一方、18～39歳では「ほとんど聞いていない」が4割程度を占め、若年層には浸透していない。

居住年数別では、5年以上の居住者は「ほぼ毎回聞いている（50.3%）」が最も多いが、5年未満では「ほとんど聞いていない（42.9%）」が最多となる。

居住地別では、農村等地区で「ほぼ毎回聞いている（59.8%）」が市街地区に比べて高く、防災無線を聞く頻度が高い。

問11-1：町の防災無線を聞いていますか



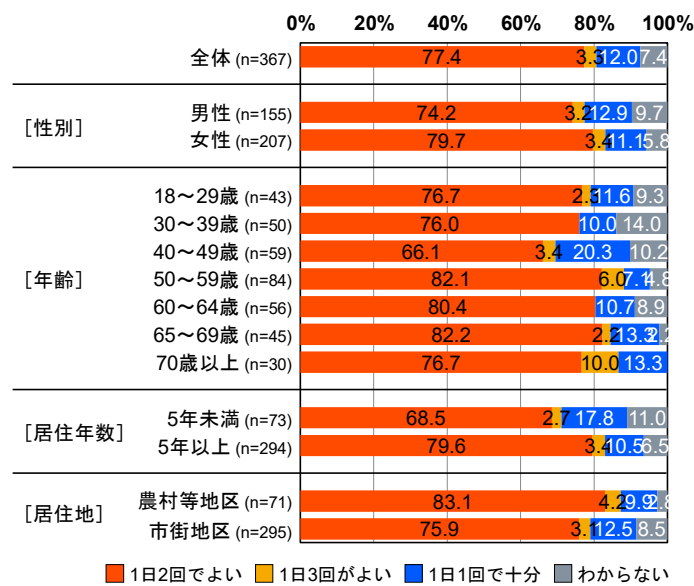
#### 4.5 問 11-2 : 基本的に1日2回の放送回数についてどう思いますか (単純回答)

全体では、「1日2回でよい (77.4%)」が圧倒的に多い。「1日1回で十分 (12.0%)」、「わからない (7.4%)」はそれぞれ1割程度であり、多くの住民が現行の放送頻度を妥当と受け止めている。

性別・年齢別でも、「1日2回でよい」が8割前後で最も高く、属性差は小さい。

居住地別・居住地別でも傾向は同じだが、居住年数であれば5年以上の居住者 (79.6%)、居住地であれば農村等地区的居住者 (83.1%) ほど、「1日2回でよい」の割合が高い。

問11-2 : 問11-1で「ほぼ毎回聞いている」、「ときどき聞いている」と回答した方のみ  
基本的に1日2回の放送回数についてどう思いますか



#### 4.6 問 12：広報『なんぼろ』に目を通していますか（単純回答）

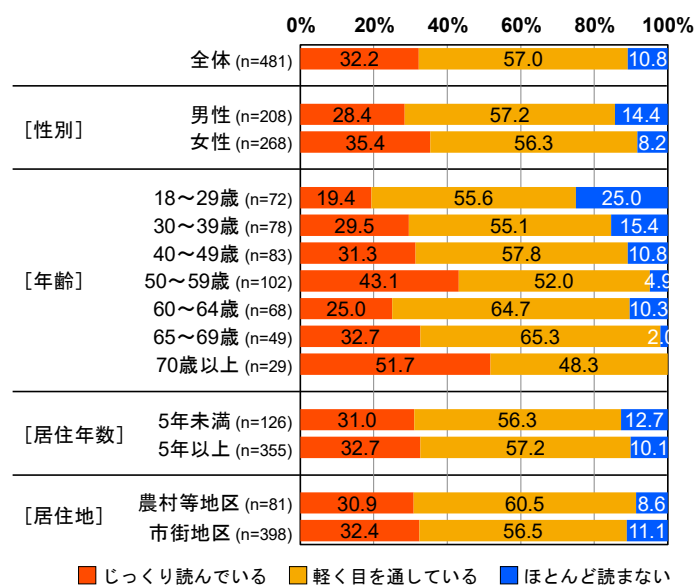
全体では、「軽く目を通している（57.0%）」が最も多く、「じっくり読んでいる（32.2%）」が続いている。9割近くが何らかの形で広報紙を閲覧している。

性別では、女性ほど「じっくり読んでいる（35.4%）」の割合が高く、男性に比べて女性の方が広報紙を閲覧する頻度が高い。

年齢別では、高齢層ほど「じっくり読んでいる」が高く、70歳以上で5割程度を占める。一方、18～29歳では「ほとんど読まない（25.0%）」が高い。

居住地・居住年数別では、「軽く目を通している」が6割程度を占める傾向は変わらず、大きな差はみられない。

問12：広報『なんぼろ』に目を通していますか



#### 4.7 問13：町ホームページや公式LINEを見ていますか（単純回答）

全体では、「ほとんど見ていない（46.6%）」が最も多く、「ときどき見ている（37.8%）」、「頻繁に見ている（15.6%）」が続いている。

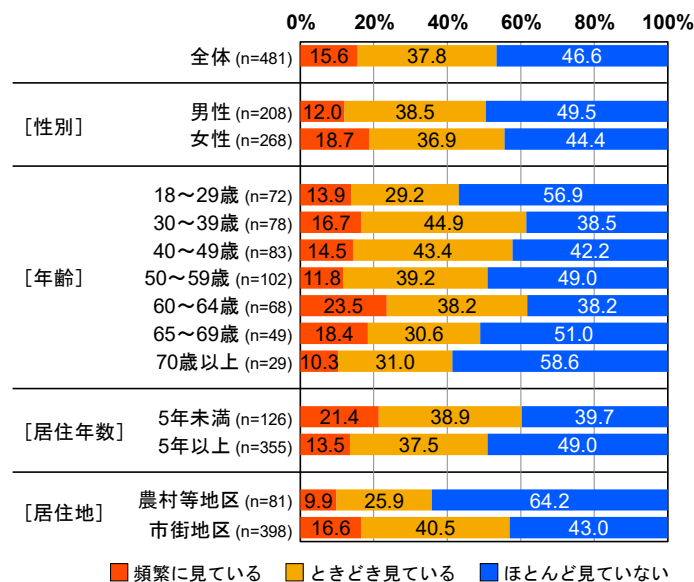
性別では、女性で「頻繁に見ている（18.7%）」が高く、男性に比べてホームページや公式LINEを見る頻度が高い。

年齢別では、18～29歳と70歳以上で「ほとんど見ていない」が最も高いが、30～69歳では年齢が低いほどホームページや公式LINEを見る頻度が高い。

居住年数別では、5年未満で「頻繁に見ている（21.4%）」が高い一方、5年以上では「ほとんど見ていない（49.0%）」が多く、半数程度を占める。

居住地別では、市街地区で「ときどき見ている（40.5%）」が多く、農村等地区では「ほとんど見ていない（64.2%）」が高い。

問13：町ホームページや公式LINEを見ていますか



## 5 南幌町の暮らしやすさ

### 5.1 問14：南幌町は住みよいまちだと思いますか（単純回答）

全体では、「住みやすい（27.1%）」と「どちらかと言えば住みやすい（49.5%）」を合わせて約8割を占め、多くの町民が南幌町を住みやすいと感じている。「どちらかと言えば住みにくい（17.4%）」、「住みにくい（6.0%）」と回答した人は2割弱にとどまっている。

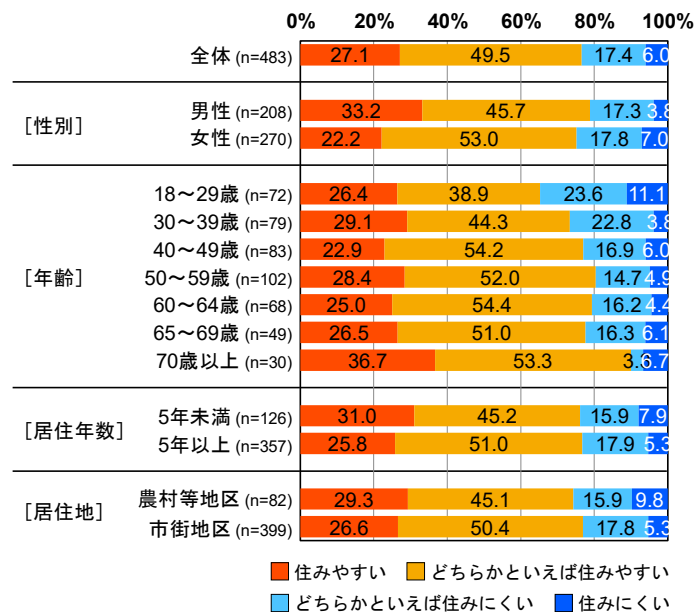
性別では、男性は「住みやすい（33.2%）」が高く、女性は「どちらかと言えば住みやすい（53.0%）」が最も多いなど、いずれも肯定的な評価が中心である。

年齢別では、18～39歳は「どちらかといえば住みにくい」が2割を超える一方、40歳以上では「どちらかといえば住みやすい」が半数以上を占めている。高齢層ほど住みやすいと感じる傾向がみられる。

居住年数別では、5年未満では「住みやすい（31.0%）」がやや高く、5年以上では「どちらかと言えば住みやすい（51.0%）」が半数を超えており、いずれも肯定的な評価が多数派である。

居住地別では、市街地区で「どちらかといえば住みやすい（50.4%）」がやや高い。

問14：南幌町は住みよいまちだと思いますか



## 5.2 問 15-1：これからも南幌町に住み続けたいと思いますか（単純回答）

全体では、「これからも住み続けたい（43.6%）」と「当分は住み続けたい（38.6%）」を合わせて約8割に達し、多くの町民が南幌町に住み続ける意向を示している。「できれば転居したい（15.7%）」、「転居することが決まっている（2.1%）」といった転居志向は少数にとどまる。

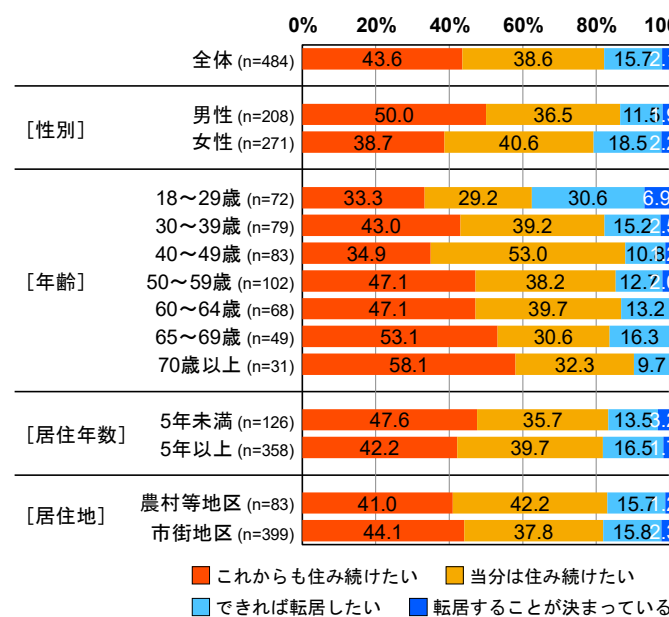
性別では、男性は「これからも住み続けたい（50.0%）」が半数を超えており、女性は「これからも住み続けたい（38.7%）」と「当分は住み続けたい（40.6%）」が拮抗している。

年齢別では、18～29歳は「できれば転居したい（30.6%）」、「転居することが決まっている（6.9%）」が最多であり、若年層ほど転居志向が強い。一方、30歳以上は「これからも住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせて8割以上を占め、特に65歳以上は「これからも住み続けたい」が5割超である。

居住年数別では、5年未満で「これからも住み続けたい（47.6%）」がやや高く、5年以上でも「これからも住み続けたい（42.2%）」、「当分は住み続けたい（39.7%）」が高い水準にある。

居住地別では、市街地区は「これからも住み続けたい（44.1%）」がやや高いが、いずれの地区でも定住・継続居住の意向が多数派となっている。

問15-1：これからも南幌町に住み続けたいと思いますか



### 5.3 問 15-2 : (「これからも住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した方のみ) 今後の住宅形態をどのようにお考えですか (単純回答) <sup>7</sup>

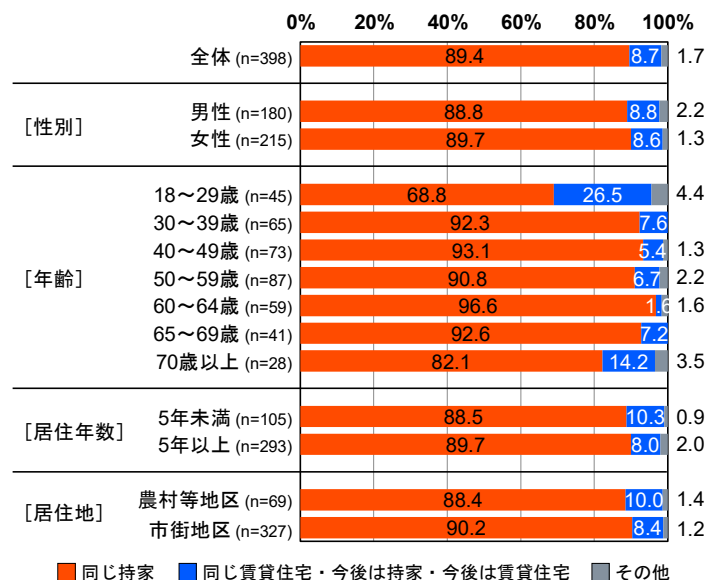
「これからも住み続けたい」、「当分は住み続けたい」と回答した人を対象に今後の住宅形態を尋ねると、「同じ持家 (89.4%)」が9割程度と圧倒的に多く、現在の住まいをそのまま維持したいという志向が強い。

性別では、男性・女性ともに「同じ持家」が9割程度を占め、差はほとんどみられない。

年齢別では、18～29歳で「同じ持家 (68.8%)」の割合が他の年代より低く、代わりに「同じ賃貸住宅・今後は持家・今後は賃貸住宅 (26.5%)」が高い。一方、30歳以上では「同じ持家」の割合が8割を超え、年齢が上がるほど現在の住まいを維持したい意向が強い。

居住年数別・居住地別では、いずれの属性も「同じ持家」が9割程度を占めており、住宅形態に大きな違いはみられない。

問15-2 : 問15-1で「これからも住み続けたい」、「当分は住み続けたい」と回答した方のみ  
今後の住宅形態をどのようにお考えですか



<sup>7</sup> アンケートで得られた回答のうち、「同じ賃貸住宅」、「今後は持家」、「今後は賃貸住宅」の回答者を統合し、「同じ賃貸住宅・今後は持家・今後は賃貸住宅」としてグラフを作成した。統合前の個別の回答は、次ページに記載した。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>8</sup>

		同じ持家	同じ賃貸住宅	今後は持家	今後は賃貸住宅	その他
全体 (n=398)		89.4	2.7	3.5	2.5	1.7
性別	男性 (n=180)	88.8	1.1	4.4	3.3	2.2
	女性 (n=215)	89.7	4.1	2.7	1.8	1.3
年齢別	18～29歳 (n=45)	68.8	4.4	17.7	4.4	4.4
	30～39歳 (n=65)	92.3	1.5	4.6	1.5	0.0
	40～49歳 (n=73)	93.1	0.0	1.3	4.1	1.3
	50～59歳 (n=87)	90.8	2.2	1.1	3.4	2.2
	60～64歳 (n=59)	96.6	1.6	0.0	0.0	1.6
	65～69歳 (n=41)	92.6	4.8	2.4	0.0	0.0
	70歳以上 (n=28)	82.1	10.7	0.0	3.5	3.5
居住年数別	5年未満 (n=105)	88.5	2.8	6.6	0.9	0.9
	5年以上 (n=293)	89.7	2.7	2.3	3.0	2.0
居住地別	農村等地区 (n=69)	88.4	0.0	1.4	8.6	1.4
	市街地区 (n=327)	90.2	3.3	3.9	1.2	1.2

<sup>8</sup> クロス集計結果は、回答割合の大小を視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

**5.4 問 15-3：(「できれば転居したい」と回答した方のみ) 転居したいと思う理由は何ですか (複数回答：該当するもの全て)**

転居を希望する理由として最も多いのは「買い物が不便 (69.7%)」であり、「医療・保健福祉の不安 (46.1%)」、「冬の除雪が大変 (46.1%)」が続いている。「通勤・通学が不便 (44.7%)」、「仕事や働き先がない (39.5%)」も4割程度と高く、就業環境も転居理由として一定の重みを持つ。

性別では、女性に比べて男性の方が「買い物が不便 (83.3%)」、「通勤・通学が不便 (54.2%)」、「家庭の事情 (16.7%)」の割合が高く、女性では「冬の除雪が大変 (50.0%)」が高い。

年齢別では、18～29歳で「買い物が不便 (90.9%)」、「通勤・通学が不便 (77.3%)」が特に高く、30～39歳では「仕事・働き先がない (66.7%)」が大きな割合を占める。50～64歳では「医療・保健福祉の不安」、「冬の除雪が大変」が高く、年代により理由が明確に分かれている。

居住年数別では、5年未満・5年以上とも「買い物が不便」、「通勤・通学が不便」、「冬の除雪が大変」が中心を占める。5年未満では「子育て・教育環境の不安 (35.3%)」、5年以上では「仕事・働き先がない (42.4%)」の割合が高く、居住年数により理由が異なる。

居住地別では、市街地区で「買い物が不便 (73.0%)」や「冬の除雪が大変 (49.2%)」が農村等地区に比べて相対的に高い。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果 (ヒートマップ)<sup>9</sup>

		通勤・通学が不便	家庭の事情	医療・保健福祉の不安	冬の除雪が大変	買い物が不便	子育て・教育環境の不安	仕事・働き先がない	まち・人になじめない	その他
全体 (n=76)		44.7	7.9	46.1	46.1	69.7	13.2	39.5	10.5	7.9
性別	男性 (n=24)	54.2	16.7	45.8	41.7	83.3	16.7	41.7	12.5	4.2
	女性 (n=50)	40.0	4.0	48.0	50.0	64.0	12.0	40.0	10.0	10.0
年齢別	18～29歳 (n=22)	77.3	4.5	22.7	40.9	90.9	22.7	40.9	13.6	9.1
	30～39歳 (n=12)	66.7	8.3	33.3	25.0	75.0	16.7	66.7	8.3	0.0
	40～49歳 (n=9)	22.2	11.1	55.6	55.6	44.4	22.2	44.4	11.1	11.1
	50～59歳 (n=13)	30.8	23.1	69.2	69.2	69.2	7.7	46.2	23.1	0.0
	60～64歳 (n=9)	22.2	0.0	44.4	66.7	55.6	0.0	33.3	0.0	33.3
	65～69歳 (n=8)	12.5	0.0	75.0	25.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳以上 (n=3)	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住年数別	5年未満 (n=17)	47.1	11.8	41.2	52.9	76.5	35.3	29.4	17.6	17.6
	5年以上 (n=59)	44.1	6.8	47.5	44.1	67.8	6.8	42.4	8.5	5.1
居住地別	農村等地区 (n=13)	30.8	15.4	38.5	30.8	53.8	7.7	30.8	0.0	0.0
	市街地区 (n=63)	47.6	6.3	47.6	49.2	73.0	14.3	41.3	12.7	9.5

<sup>9</sup> クロス集計結果は、回答割合の大小を視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 5.5 問 16-1：考える「まちの景観」は何ですか（複数回答：該当するもの全て）

全体では、「季節感あふれる田園風景（71.5%）」が最も多く、「緑に彩られた市街地景観（39.1%）」が続く。まちの景観として、多くの住民が田園風景をイメージしていることがわかる。

性別では、女性で「緑に彩られた市街地景観（40.6%）」が男性（36.8%）に比べてやや高い。

年齢別では、60～64歳と70歳以上で「緑に彩られた市街地景観」が他の年代に比べて高く、高齢層ほど市街地景観をイメージする傾向がみられる。

居住年数別・居住地別では、町の景観の感じ方に大きな違いはみられない。

### 性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>10</sup>

		季節感あふれる田園風景	緑に彩られた市街地景観	その他
全体（n=472）		71.5	39.1	4.9
性別	男性（n=201）	70.6	36.8	7.0
	女性（n=266）	71.8	40.6	3.4
年齢別	18～29歳（n=72）	59.7	45.8	4.2
	30～39歳（n=79）	73.4	36.7	2.5
	40～49歳（n=82）	73.2	32.9	8.5
	50～59歳（n=100）	73.0	36.0	6.0
	60～64歳（n=66）	74.2	47.0	0.0
	65～69歳（n=43）	86.0	30.2	2.3
	70歳以上（n=30）	56.7	50.0	13.3
居住年数別	5年未満（n=126）	69.8	38.9	9.5
	5年以上（n=346）	72.0	39.0	3.2
居住地別	農村等地区（n=82）	75.6	37.8	8.5
	市街地区（n=388）	70.6	39.4	3.9

<sup>10</sup> クロス集計結果は、回答割合の大きさを視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 5.6 問 16-2 : 回答した景観について現在満足していますか（単純回答）

全体では、「満足している（55.4%）」が最も多く、景観に対する評価はおおむね良好である。「満足していない（21.9%）」、「わからない（22.7%）」は半数未満となる。

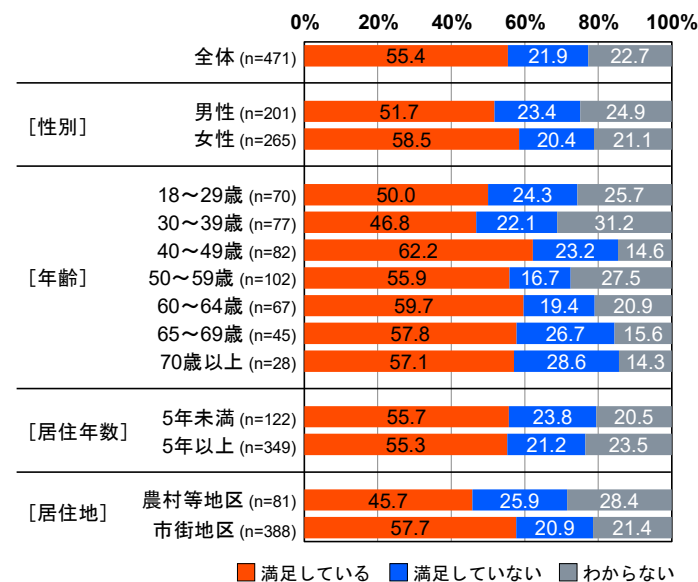
性別では、男性に比べて女性の方が「満足している（58.5%）」がやや高く、景観の満足度が高い傾向がみられる。

年齢別では、40～49歳で「満足している（62.2%）」が他の年代に比べて最も高い。一方、18～39歳では「満足している」が中心であるものの、「わからない」が他の年代より多い。

居住年数別では、5年未満・5年以上ともに「満足している」が最も多く、景観の満足度に大きな違いはみられない。

居住地別では、市街地区で「満足している（57.7%）」が多い。農村等地区では「満足していない（25.9%）」、「わからない（28.4%）」が相対的に高く、景観に満足していない住民の割合が高い。

問16-2 : 回答した景観について現在満足していますか



## 5.7 問 17：南幌町の今後の人口減少を抑えるためには、町としてどのようなことを重点的にすべきと思いますか（複数回答：該当するもの全て）

全体では、「公共交通機関の充実（79.5%）」が最も多く、「店舗など商業施設の誘致（60.8%）」、「医療・保健福祉の充実（57.4%）」が続いている。生活に直結する移動手段、買い物環境などへのニーズが特に強い。

性別では、男性・女性ともに「公共交通機関の充実」が最多であり、「店舗など商業施設の誘致」が続いている。

年齢別では、30～39歳で「子育て支援や教育環境の充実（60.8%）」、65～69歳では「除排雪体制の強化（40.8%）」が他の年代に比べて最も多いなど、ライフステージにより重視する施策が異なる。

居住年数別では、5年未満・5年以上ともに「公共交通機関の充実」が最も多い。5年未満では、「店舗など商業施設の誘致（71.4%）」、5年以上では「医療・保健福祉の充実（56.4%）」が続くなど、居住年数に応じて重視する施策に違いがみられる。

居住地別では、他の属性同様に「公共交通機関の充実」や「店舗など商業施設の誘致」が多い。一方、農村等地区では、全体に比べて「環境を意識したまちづくり（26.5%）」、「防災・防犯体制の強化（25.3%）」の割合が高い。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>11</sup>

		公共交通機関の充実	医療・保健福祉の充実	除排雪体制の強化	子育て支援や教育環境の充実	店舗など商業施設の誘致	賃貸住宅の整備	企業誘致など働く場づくり	スポーツ・文化・レジャー施設の充実	防災・防犯体制の強化	環境を意識したまちづくり	その他
全体 (n=480)		79.5	57.4	28.4	43.0	60.8	16.1	45.3	19.4	15.9	16.7	4.2
性別	男性 (n=206)	76.0	55.3	28.8	46.6	58.7	19.7	49.0	21.6	20.7	15.9	5.3
	女性 (n=269)	80.8	57.9	27.7	39.9	61.3	12.9	42.1	17.0	11.8	16.6	3.3
年齢別	18～29歳 (n=71)	81.9	48.6	26.4	51.4	77.8	25.0	36.1	20.8	6.9	8.3	4.2
	30～39歳 (n=79)	79.7	45.6	22.8	60.8	67.1	21.5	43.0	26.6	13.9	13.9	3.8
	40～49歳 (n=83)	78.3	54.2	24.1	43.4	61.4	20.5	44.6	19.3	21.7	15.7	8.4
	50～59歳 (n=102)	81.4	60.8	31.4	27.5	61.8	13.7	44.1	15.7	16.7	18.6	5.9
	60～64歳 (n=66)	76.5	64.7	25.0	47.1	47.1	5.9	54.4	17.6	14.7	20.6	0.0
	65～69歳 (n=49)	79.6	73.5	40.8	32.7	51.0	8.2	42.9	22.4	20.4	16.3	0.0
	70歳以上 (n=30)	64.5	54.8	32.3	29.0	35.5	9.7	54.8	6.5	16.1	29.0	3.2
居住年数別	5年未満 (n=125)	74.6	57.9	26.2	58.7	71.4	20.6	47.6	25.4	12.7	14.3	6.3
	5年以上 (n=355)	80.2	56.4	28.8	36.9	56.1	14.2	43.9	17.0	16.8	17.3	3.4
居住地別	農村等地区 (n=82)	72.3	56.6	31.3	37.3	49.4	16.9	34.9	10.8	25.3	26.5	3.6
	市街地区 (n=396)	80.2	56.6	27.6	43.9	62.7	15.5	47.1	21.1	13.8	14.5	4.3

<sup>11</sup> クロス集計結果は、回答割合の大小を視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 6 南幌町のまちづくり満足度

### 6.1 全体概要

望ましいまちの姿として掲げる5項目の中では、項目3「地域に根差した教育と文化の高いまちづくり」、項目4「健康で自立した暮らしを支える保健福祉と医療の整ったまちづくり」、項目5「安心して楽しく暮らせる快適な生活環境のまちづくり」は「満足」、「やや満足」を合わせた肯定的な意見が4～5割程度を占め、町民から一定の評価を受けている。一方で、項目2「地域ぐるみで支え育てる活力ある産業経済のまちづくり」の肯定的意見は3～4割程度と低く、町民の満足度が低い傾向がみられる。

項目1「町民協働に支えられる自立したまちづくり」では、「項目1-2 情報共有化の推進」は肯定的な意見が57.1%と最も高く、また「不満」と「やや不満」を合わせた否定的な意見も23.6%と比較的少ない。一方で「項目1-7 広域行政の推進」は、否定的な意見が34.5%と最も多い。

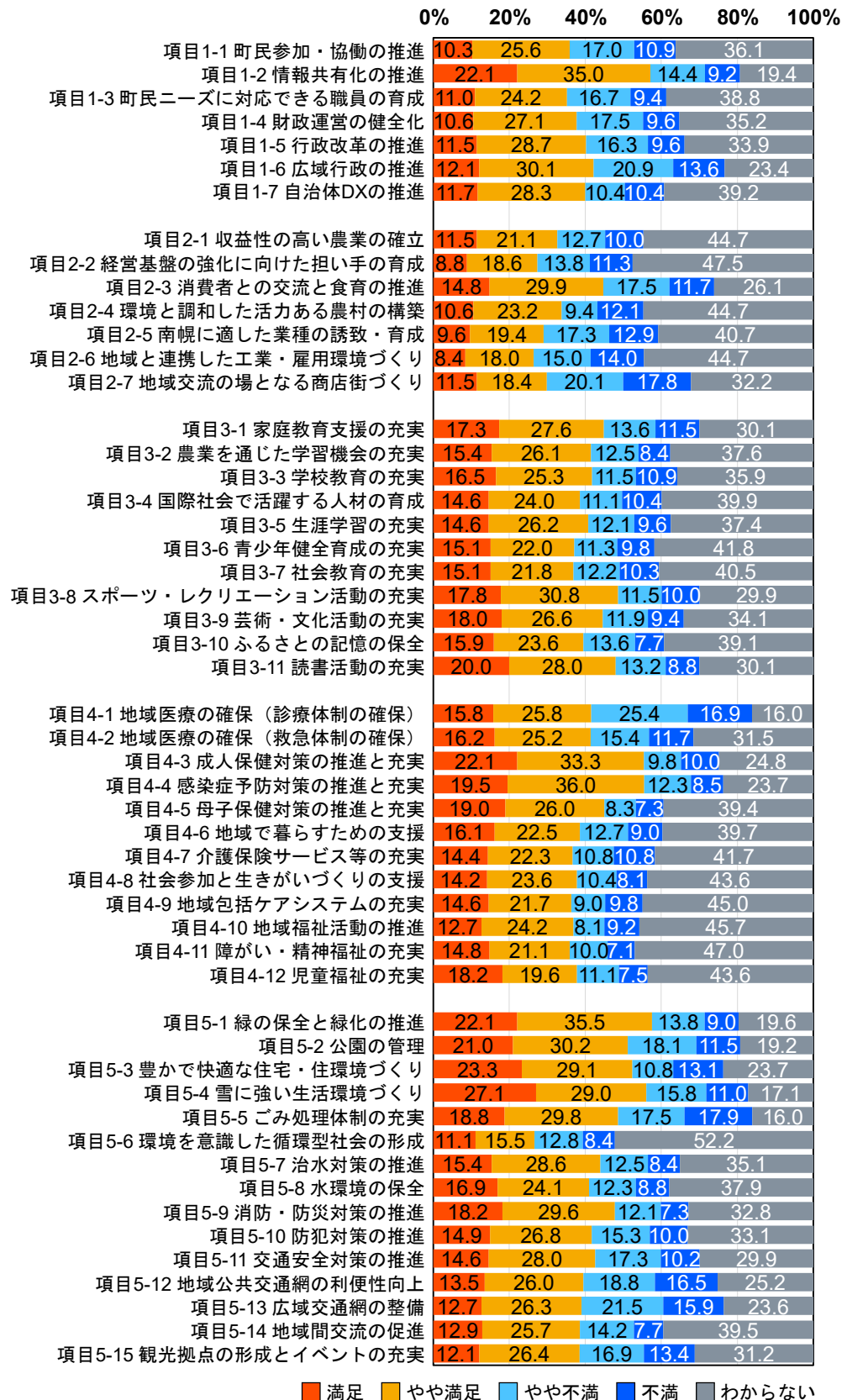
項目2「地域ぐるみで支え育てる活力ある経済産業のまちづくり」では、肯定的な意見は「項目2-3 消費者との交流と食育の推進(44.7%)」、「項目2-4 環境と調和した活力ある農村の構築(33.8%)」、「項目2-1 収益性の高い農業の確立(32.6%)」の順に多く、南幌町の農業振興施策が評価を受けている。一方、否定的な意見が多い上位3項目は「項目2-7 地域交流の場となる商店街づくり(37.9%)」、「項目2-5 南幌に適した業種の誘致・育成(30.2%)」、「項目2-3 消費者との交流と食育の推進(29.2%)」となり、商工業振興施策の満足度が低い傾向がみられる。

項目3「地域に根差した教育と文化の高いまちづくり」では、肯定的な意見は「項目3-8 スポーツ・レクリエーション活動の充実(48.6%)」、「項目3-11 読書活動の充実(48.0%)」、「項目3-1 家庭教育支援の充実(44.9%)」の順に多い。否定的な意見は項目間で大きな差はみられないが、「項目3-1 家庭教育支援の充実(25.1%)」は3割程度あり、他の項目に比べて多い。

項目4「健康で自立した暮らしを支える保健福祉と医療の整ったまちづくり」では、全体的に肯定的な意見が多く、「項目4-4 感染症予防対策の推進と充実(55.5%)」と「項目4-3 成人保健対策の推進と充実(55.4%)」は肯定的な意見が過半数を占め、特に評価を受けている。一方、否定的な意見は「項目4-1 地域医療の確保(診療体制の確保)(42.3%)」、「項目4-2 地域医療の確保(救急体制の確保)(27.1%)」で多く、医療体制の充実を求める意見が目立つ。

項目5「安心して楽しく暮らせる快適な生活環境のまちづくり」では、全体的に肯定的な意見が多く、「項目5-1 緑の保全と緑化の推進(57.6%)」、「項目5-2 公園の管理(51.2%)」、「項目5-3 豊かで快適な住宅・住環境づくり(52.4%)」、「項目5-4 雪に強い生活環境づくり(56.1%)」の4項目は、肯定的な意見が過半数を占め、特に評価を受けている。一方、否定的な意見は「項目5-13 広域交通網の整備(37.4%)」、「項目5-5 ごみ処理体制の充実(35.4%)」、「項目5-12 地域公共交通網の利便性向上(35.3%)」の順で多く、交通インフラやごみ処理体制の充実を求める意見が多くみられる。「項目5-6 環境を意識した循環型社会の形成」は、「わからない(52.2%)」が半数以上を占めた。

## 問18：町の施策満足度一覧（回答者全体）



## 6.2 問 18-1-1 : 町民参加・協働の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (10.3%)」と「やや満足 (25.6%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (17.0%)」と「不満 (10.9%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

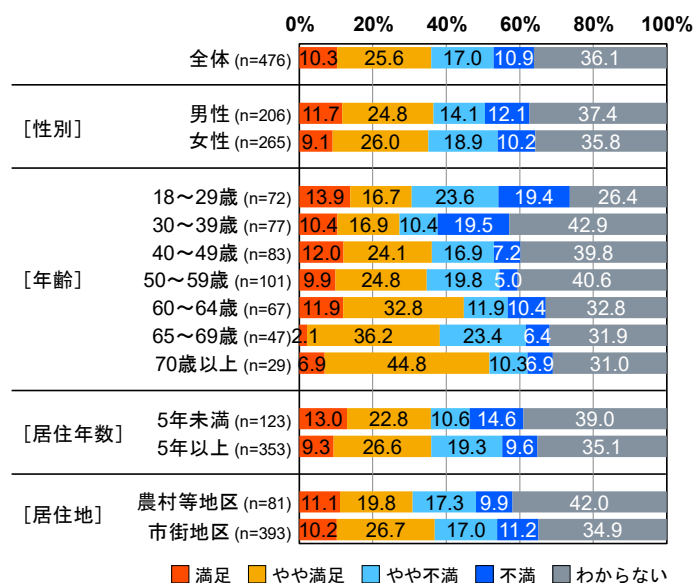
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-1-1 : 町民参加・協働の推進



### 6.3 問 18-1-2 : 情報共有化の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (22.1%)」と「やや満足 (35.0%)」を合わせた肯定的な回答が6割程度となり、「やや不満 (14.4%)」と「不満 (9.2%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

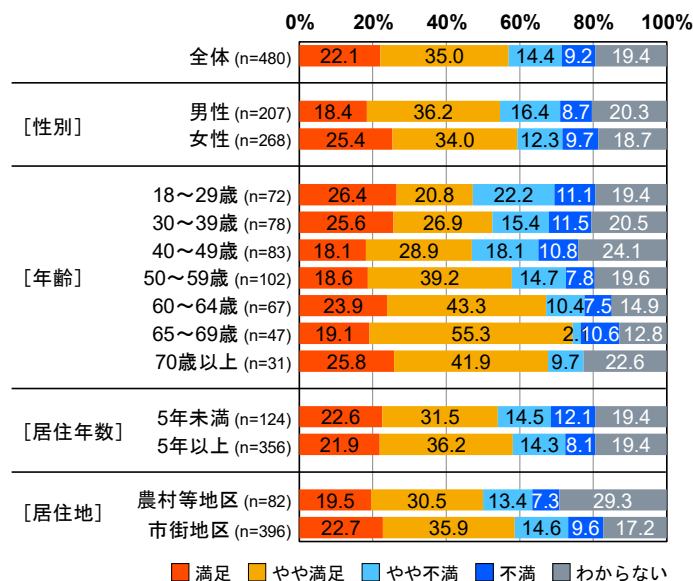
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、60歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-1-2 : 情報共有化の推進



#### 6.4 問 18-1-3 : 町民ニーズに対応できる職員の育成 (単純回答)

全体では、「満足 (11.0%)」と「やや満足 (24.2%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (16.7%)」と「不満 (9.4%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

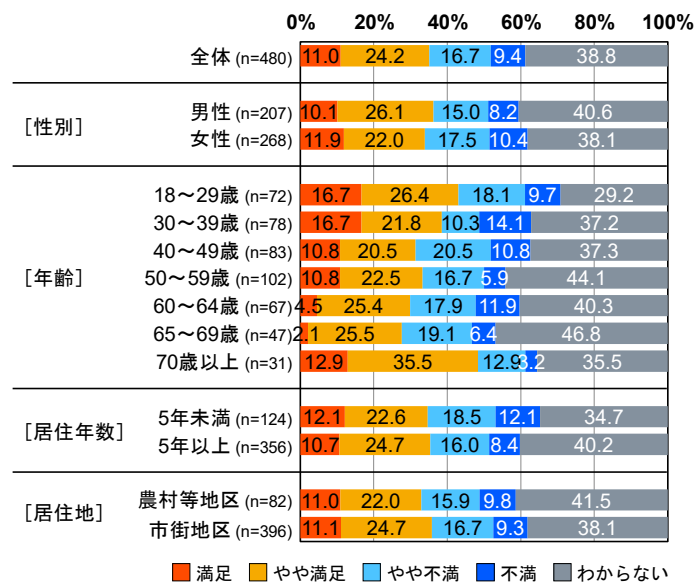
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、18～69歳では年齢が上がるにつれて肯定的な回答が少なくなっている。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-1-3 : 町民ニーズに対応できる職員の育成



## 6.5 問 18-1-4 : 財政運営の健全化 (単純回答)

全体では、「満足 (10.6%)」と「やや満足 (27.1%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (17.5%)」と「不満 (9.6%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

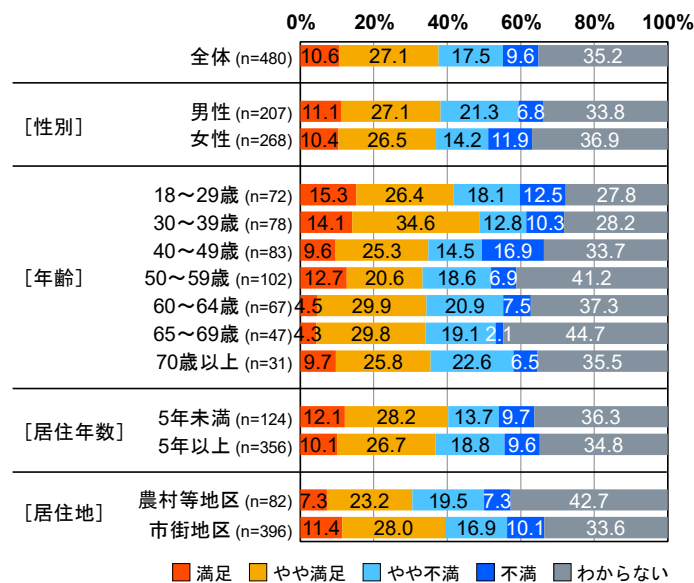
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、30～39歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-1-4 : 財政運営の健全化



## 6.6 問 18-1-5 : 行政改革の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (11.5%)」と「やや満足 (28.7%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (16.3%)」と「不満 (9.6%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

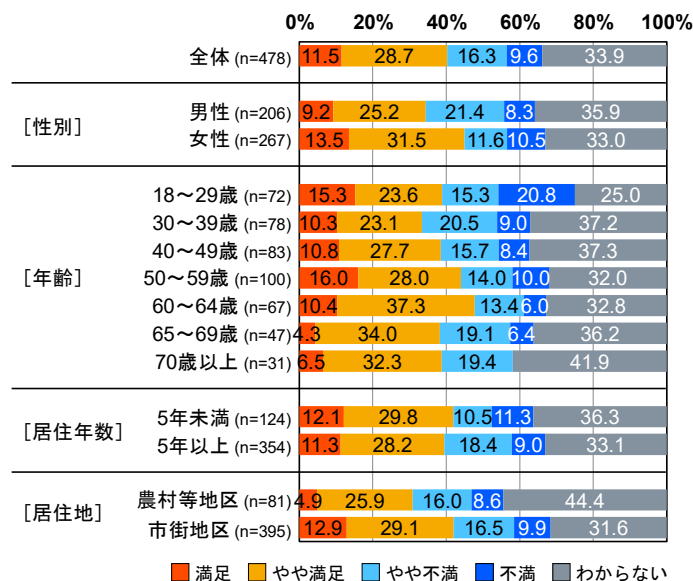
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、50～64歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-1-5 : 行政改革の推進



## 6.7 問 18-1-6 : 広域行政の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (12.1%)」と「やや満足 (30.1%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (20.9%)」と「不満 (13.6%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

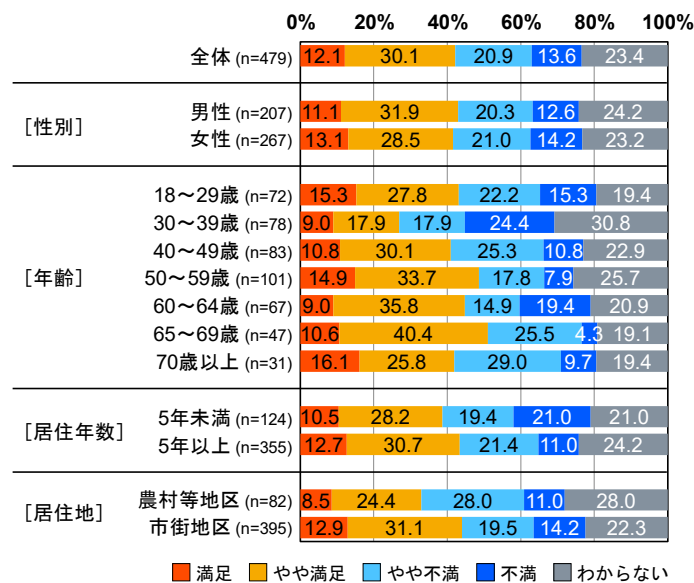
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、50～69歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-1-6 : 広域行政の推進



## 6.8 問 18-1-7 : 自治体 DX の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (11.7%)」と「やや満足 (28.3%)」を合わせた肯定的な回答が 4 割程度となり、「やや不満 (10.4%)」と「不満 (10.4%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

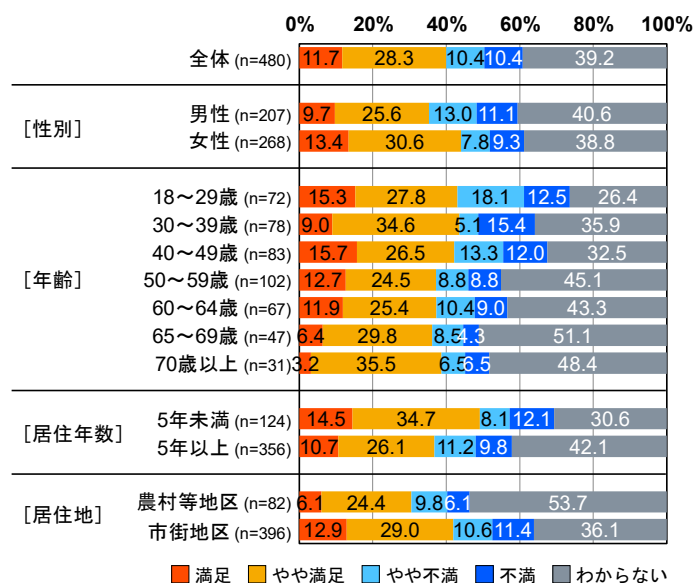
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住年数別では、5 年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-1-7 : 自治体DXの推進



## 6.9 問 18-2-1 : 収益性の高い農業の確立 (単純回答)

全体では、「満足 (11.5%)」と「やや満足 (21.1%)」を合わせた肯定的な回答が3割程度となり、「やや不満 (12.7%)」と「不満 (10.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

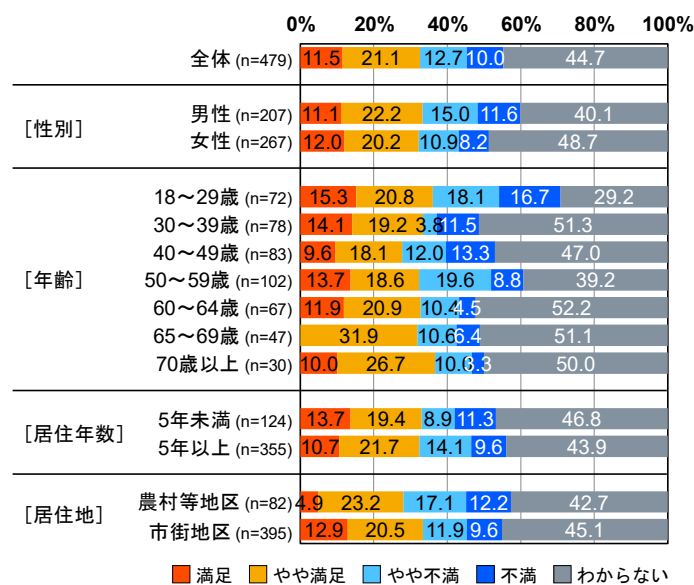
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-2-1 : 収益性の高い農業の確立



### 6.10 問 18-2-2：経営基盤の強化に向けた担い手の育成（単純回答）

全体では、「満足（8.8%）」と「やや満足（18.6%）」を合わせた肯定的な回答が3割程度となり、「やや不満（13.8%）」と「不満（11.3%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

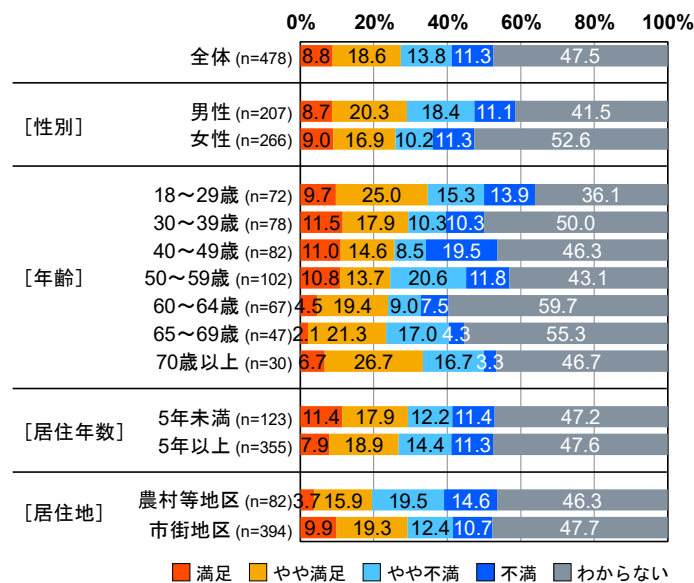
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、18～69歳では年齢が上がるにつれて肯定的な回答が少なくなっている。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-2-2：経営基盤の強化に向けた担い手の育成



### 6.11 問 18-2-3 : 消費者との交流と食育の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (14.8%)」と「やや満足 (29.9%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (17.5%)」と「不満 (11.7%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

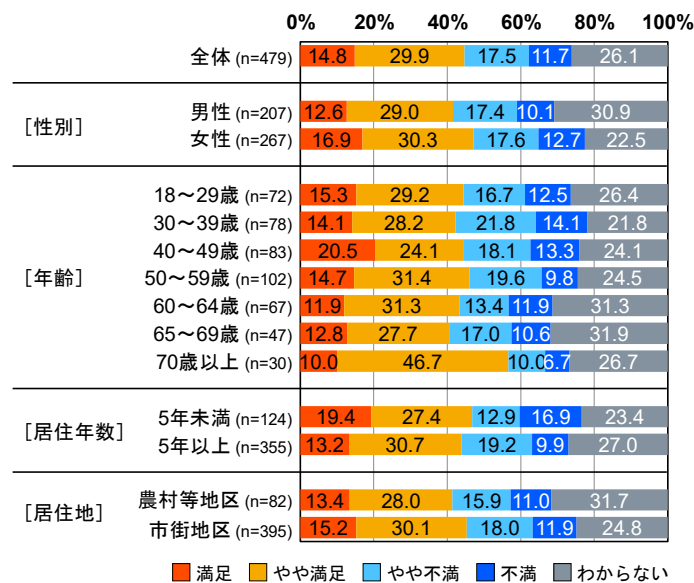
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、70歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-2-3 : 消費者との交流と食育の推進



### 6.12 問 18-2-4 : 環境と調和した活力ある農村の構築 (単純回答)

全体では、「満足 (10.6%)」と「やや満足 (23.2%)」を合わせた肯定的な回答が3割程度となり、「やや不満 (9.4%)」と「不満 (12.1%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

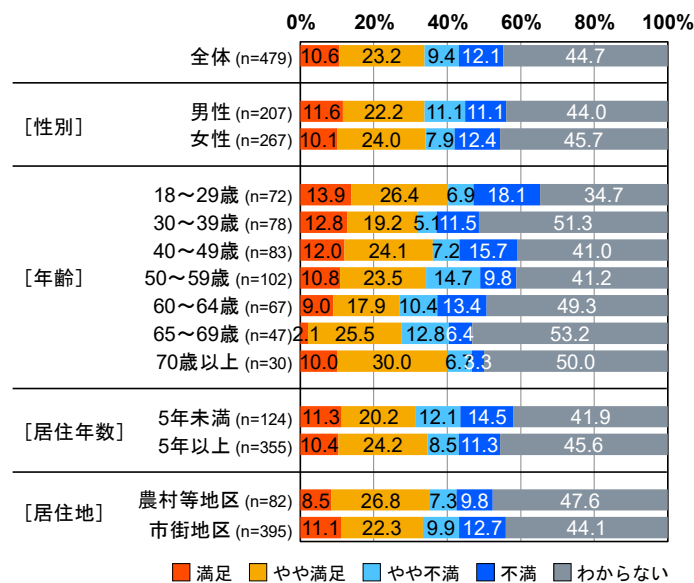
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-2-4 : 環境と調和した活力ある農村の構築



### 6.13 問 18-2-5：南幌に適した業種の誘致・育成（単純回答）

全体では、「不満（12.9%）」と「やや不満（17.3%）」を合わせた否定的な回答が3割程度となり、「満足（9.6%）」と「やや満足（19.4%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

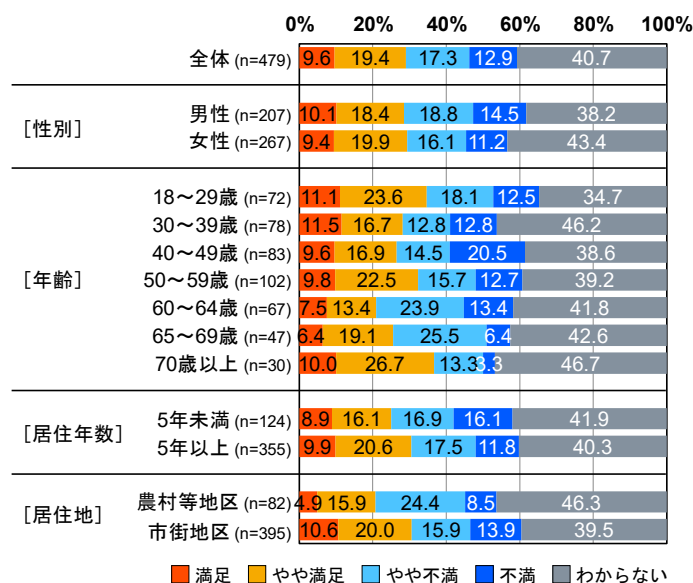
性別では、男性で否定的な回答が多い。

年齢別では、60～69歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問18-2-5：南幌に適した業種の誘致・育成



### 6.14 問 18-2-6 : 地域と連携した工業・雇用環境づくり (単純回答)

全体では、「不満 (14.0%)」と「やや不満 (15.0%)」を合わせた否定的な回答が3割程度となり、「満足 (8.4%)」と「やや満足 (18.0%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

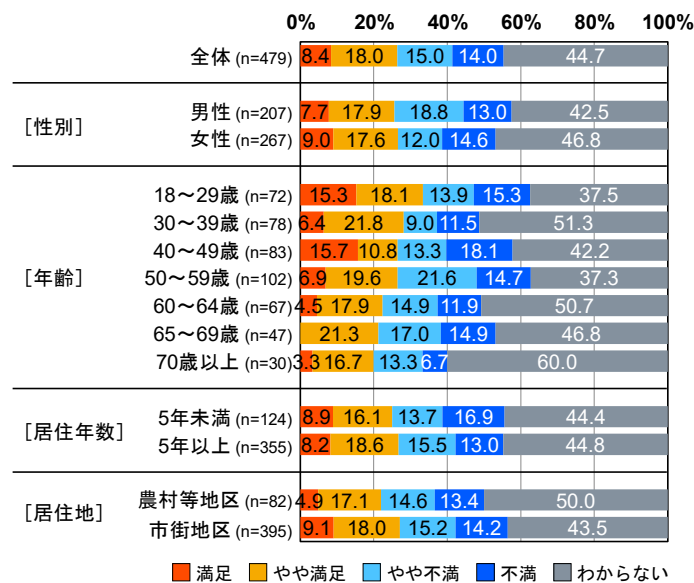
性別では、男性で否定的な回答が多い。

年齢別では、50～59歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問18-2-6 : 地域と連携した工業・雇用環境づくり



### 6.15 問 18-2-7：地域交流の場となる商店街づくり（単純回答）

全体では、「不満（17.8%）」と「やや不満（20.1%）」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「満足（11.5%）」と「やや満足（18.4%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

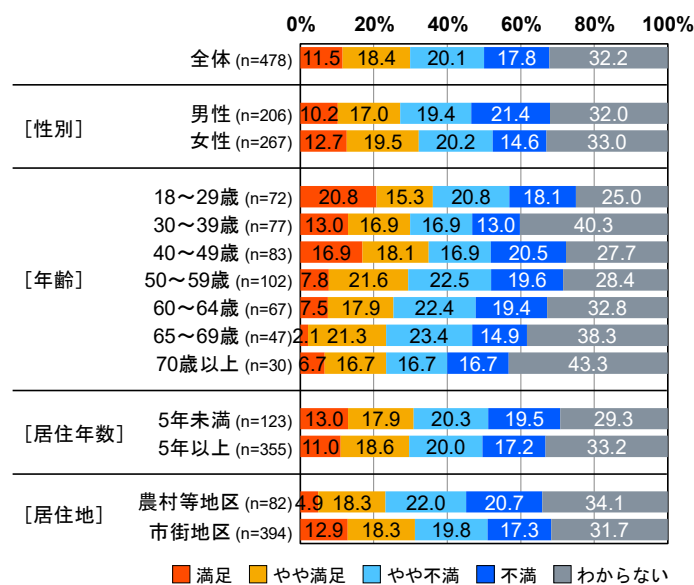
性別では、男性で否定的な回答が多い。

年齢別では、50～64歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問18-2-7：地域交流の場となる商店街づくり



### 6.16 問 18-3-1 : 家庭教育支援の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (17.3%)」と「やや満足 (27.6%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (13.6%)」と「不満 (11.5%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

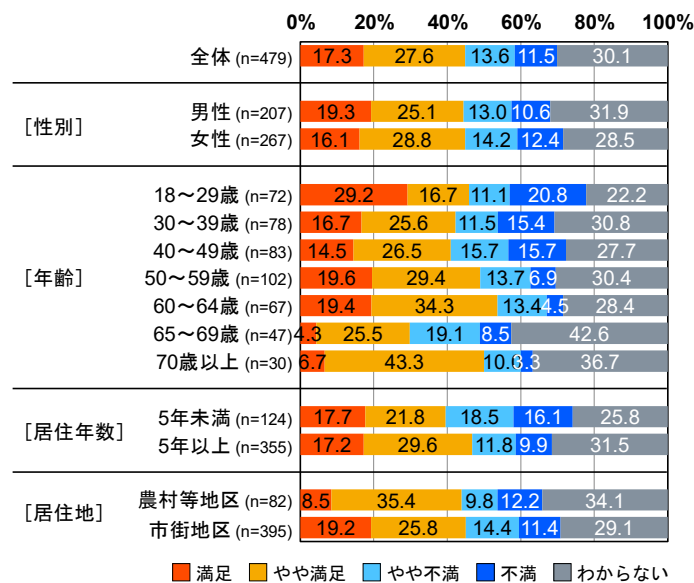
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-3-1 : 家庭教育支援の充実



### 6.17 問 18-3-2 : 農業を通じた学習機会の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (15.4%)」と「やや満足 (26.1%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (12.5%)」と「不満 (8.4%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

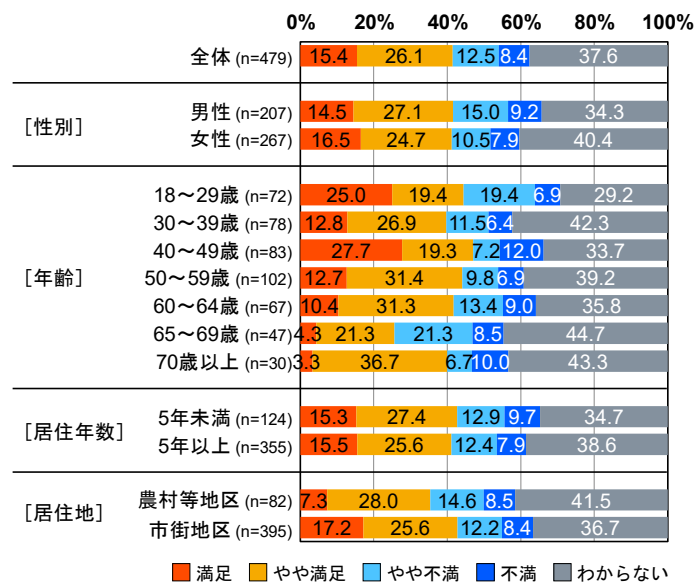
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-3-2 : 農業を通じた学習機会の充実



### 6.18 問 18-3-3 : 学校教育の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (16.5%)」と「やや満足 (25.3%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (11.5%)」と「不満 (10.9%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

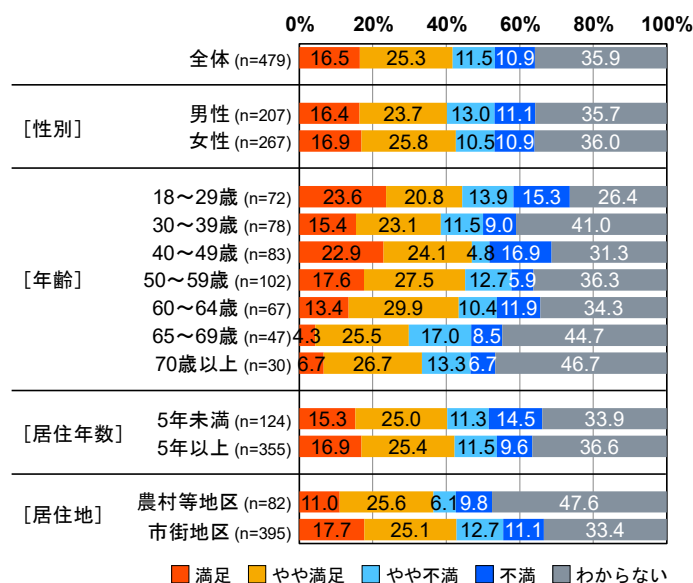
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-3-3 : 学校教育の充実



### 6.19 問 18-3-4 : 国際社会で活躍する人材の育成 (単純回答)

全体では、「満足 (14.6%)」と「やや満足 (24.0%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (11.1%)」と「不満 (10.4%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

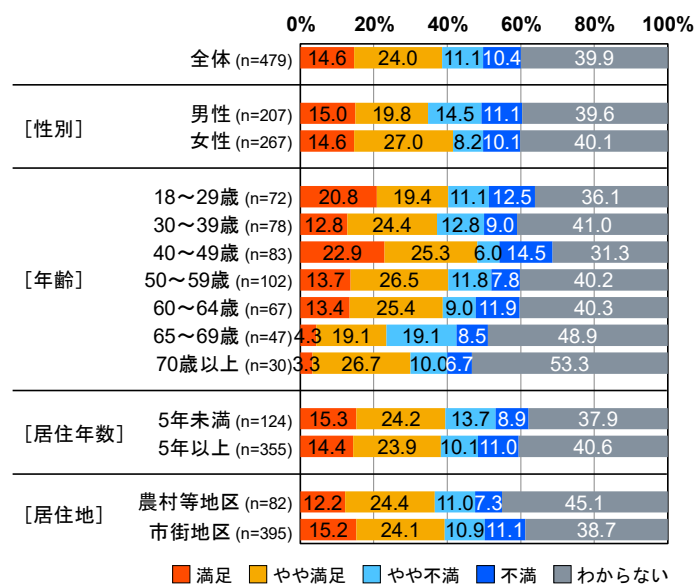
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、40～49歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-3-4 : 国際社会で活躍する人材の育成



## 6.20 問 18-3-5 : 生涯学習の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (14.6%)」と「やや満足 (26.2%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (12.1%)」と「不満 (9.6%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

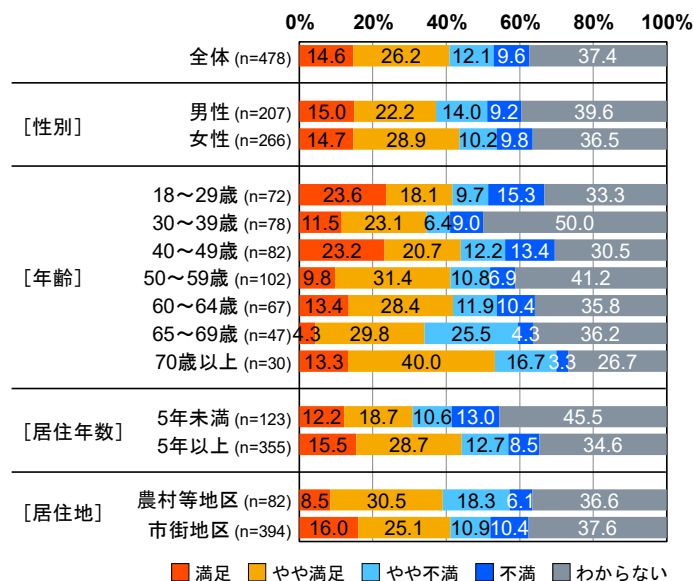
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、70歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-3-5 : 生涯学習の充実



### 6.21 問 18-3-6 : 青少年健全育成の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (15.1%)」と「やや満足 (22.0%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (11.3%)」と「不満 (9.8%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

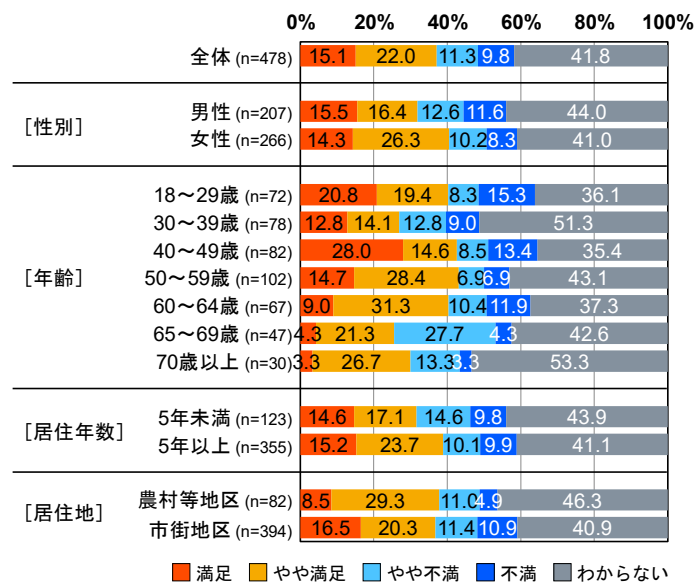
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、40～59歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-3-6 : 青少年健全育成の充実



## 6.22 問 18-3-7 : 社会教育の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (15.1%)」と「やや満足 (21.8%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (12.2%)」と「不満 (10.3%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

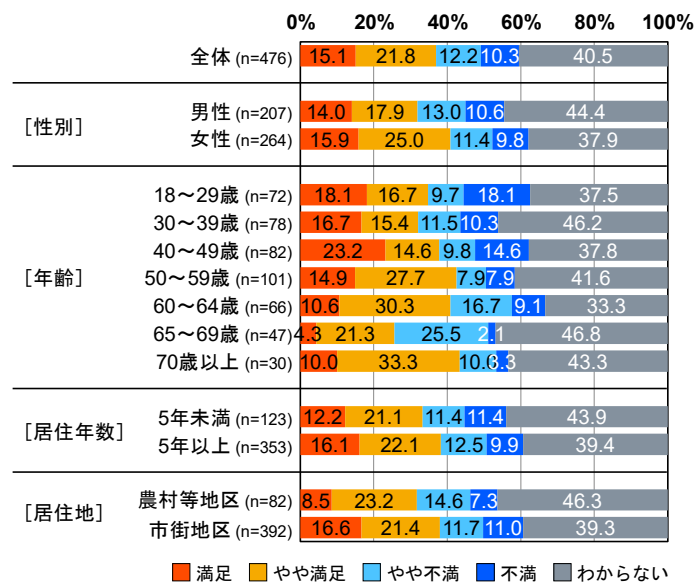
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-3-7 : 社会教育の充実



### 6.23 問 18-3-8 : スポーツ・レクリエーション活動の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (17.8%)」と「やや満足 (30.8%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (11.5%)」と「不満 (10.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

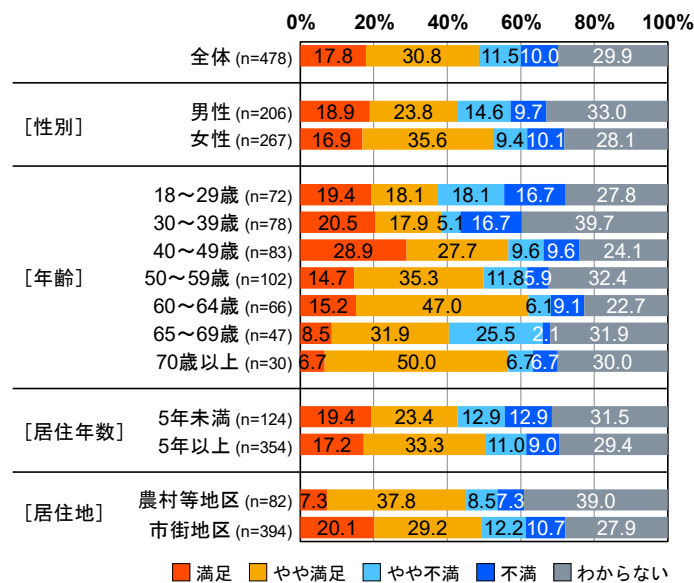
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-3-8 : スポーツ・レクリエーション活動の充実



## 6.24 問 18-3-9 : 芸術・文化活動の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (18.0%)」と「やや満足 (26.6%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (11.9%)」と「不満 (9.4%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

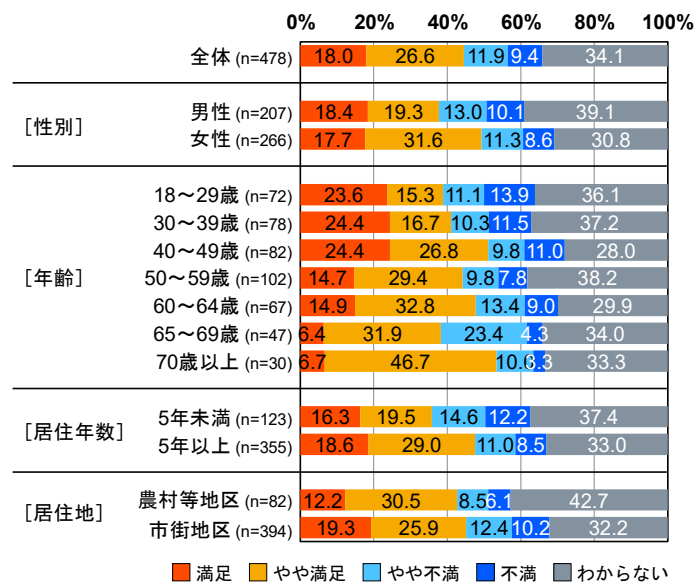
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-3-9 : 芸術・文化活動の充実



## 6.25 問 18-3-10 : ふるさとの記憶の保全 (単純回答)

全体では、「満足 (15.9%)」と「やや満足 (23.6%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (13.6%)」と「不満 (7.7%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

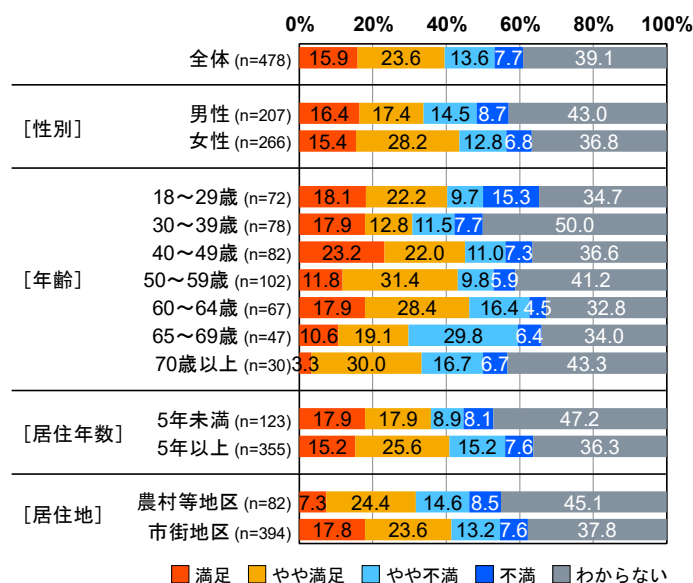
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、40～64歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-3-10 : ふるさとの記憶の保全



## 6.26 問 18-3-11 : 読書活動の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (20.0%)」と「やや満足 (28.0%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (13.2%)」と「不満 (8.8%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

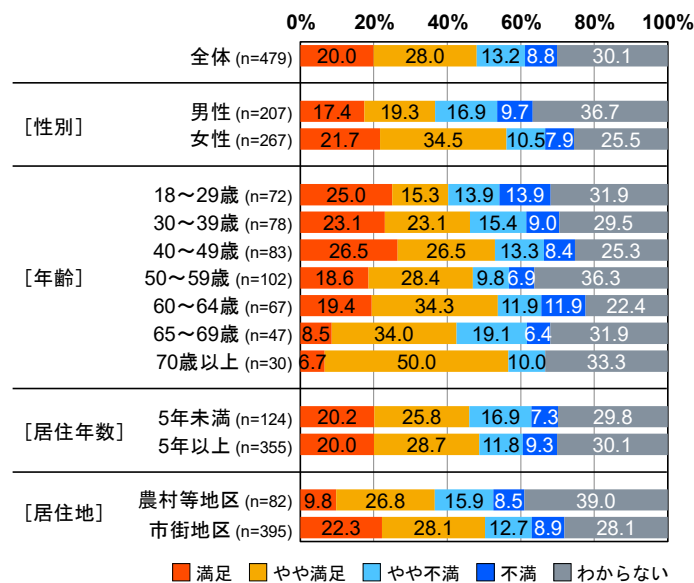
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-3-11 : 読書活動の充実



## 6.27 問 18-4-1 : 地域医療の確保／診療体制の確保（単純回答）

全体では、「不満（16.9%）」と「やや不満（25.4%）」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「やや満足（25.8%）」と「満足（15.8%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

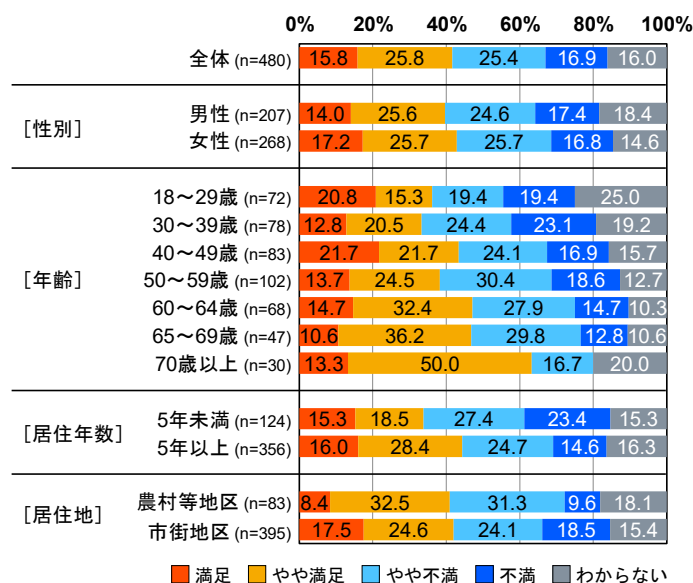
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、30～69歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-1 : 地域医療の確保／診療体制の確保



## 6.28 問 18-4-2 : 地域医療の確保／救急体制の確保 (単純回答)

全体では、「満足 (16.2%)」と「やや満足 (25.2%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (15.4%)」と「不満 (11.7%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

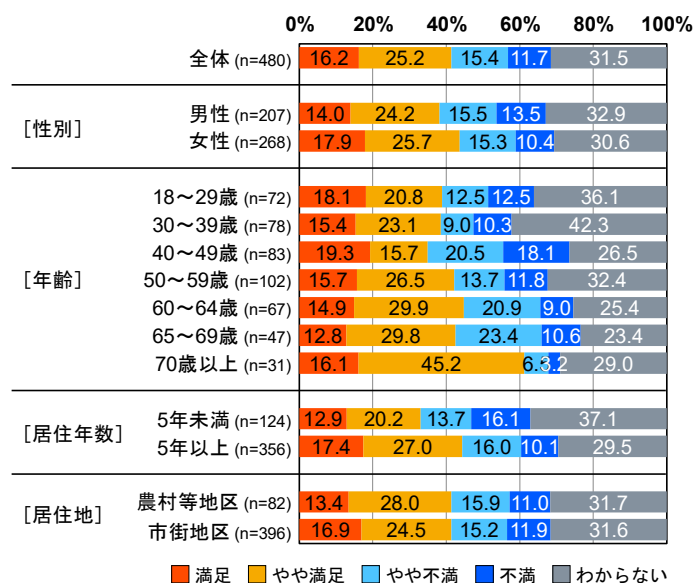
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、70歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-2 : 地域医療の確保／救急体制の確保



### 6.29 問 18-4-3 : 成人保健対策の推進と充実 (単純回答)

全体では、「満足 (22.1%)」と「やや満足 (33.3%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (9.8%)」と「不満 (10.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

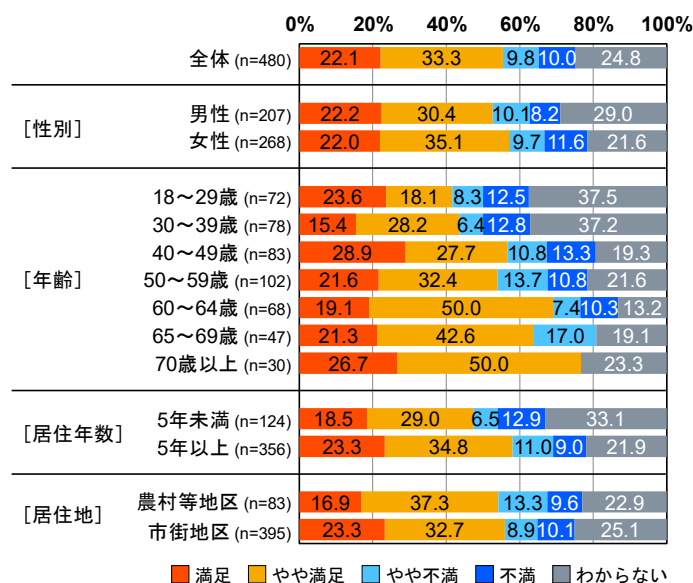
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、60歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-3 : 成人保健対策の推進と充実



### 6.30 問 18-4-4 : 感染症予防対策の推進と充実（単純回答）

全体では、「満足（19.5%）」と「やや満足（36.0%）」を合わせた肯定的な回答が6割程度となり、「やや不満（12.3%）」と「不満（8.5%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

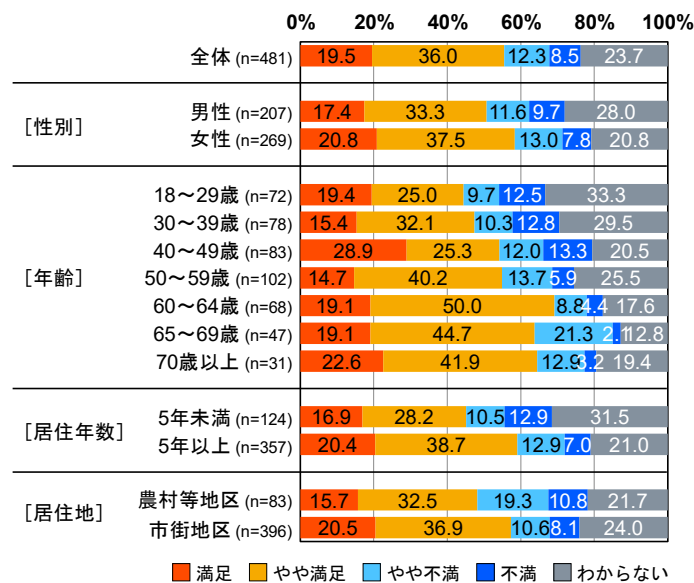
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、60歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-4-4 : 感染症予防対策の推進と充実



### 6.31 問 18-4-5 : 母子保健対策の推進と充実 (単純回答)

全体では、「満足 (19.0%)」と「やや満足 (26.0%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (8.3%)」と「不満 (7.3%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

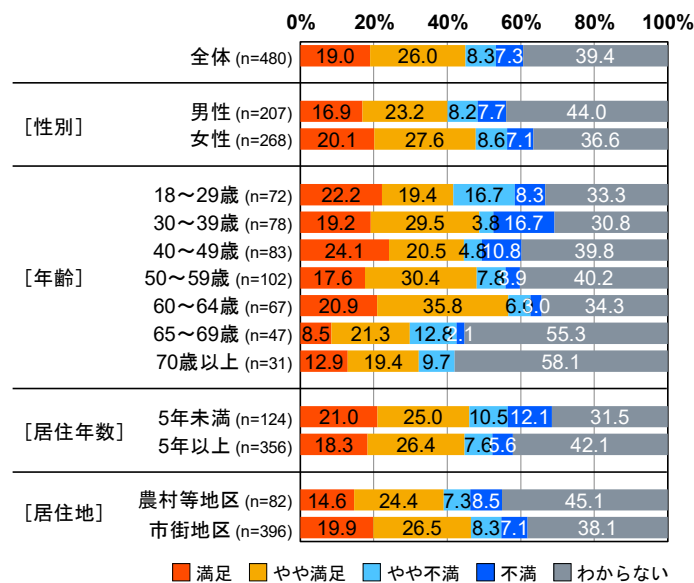
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、18～64歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-4-5 : 母子保健対策の推進と充実



### 6.32 問 18-4-6 : 地域で暮らすための支援 (単純回答)

全体では、「満足 (16.1%)」と「やや満足 (22.5%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (12.7%)」と「不満 (9.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

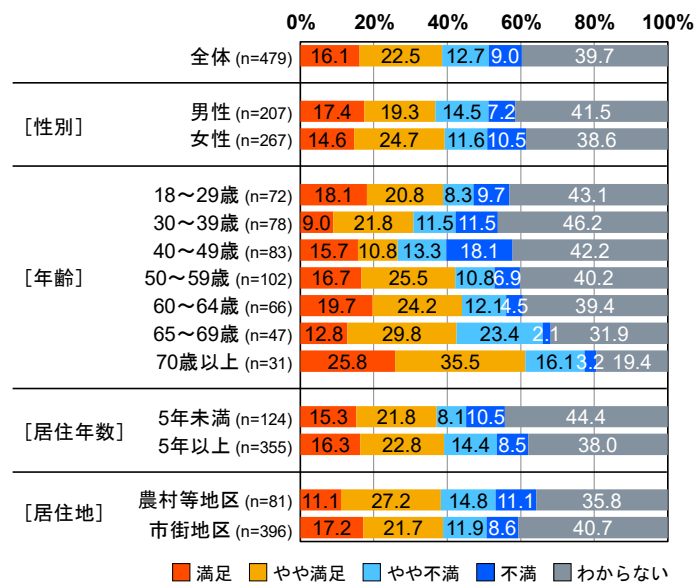
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、50歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-6 : 地域で暮らすための支援



### 6.33 問 18-4-7 : 介護保険サービス等の充実（単純回答）

全体では、「満足（14.4%）」と「やや満足（22.3%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満（10.8%）」と「不満（10.8%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

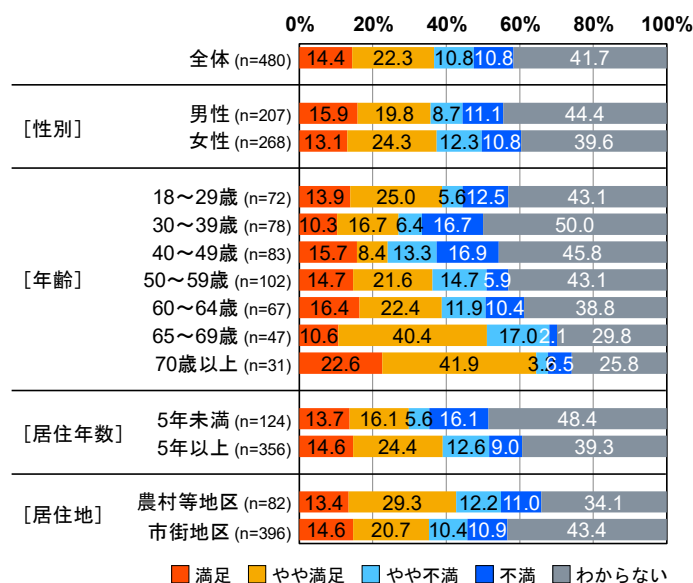
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、65歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問18-4-7 : 介護保険サービス等の充実



### 6.34 問 18-4-8 : 社会参加と生きがいがづくりの支援 (単純回答)

全体では、「満足 (14.2%)」と「やや満足 (23.6%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (10.4%)」と「不満 (8.1%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

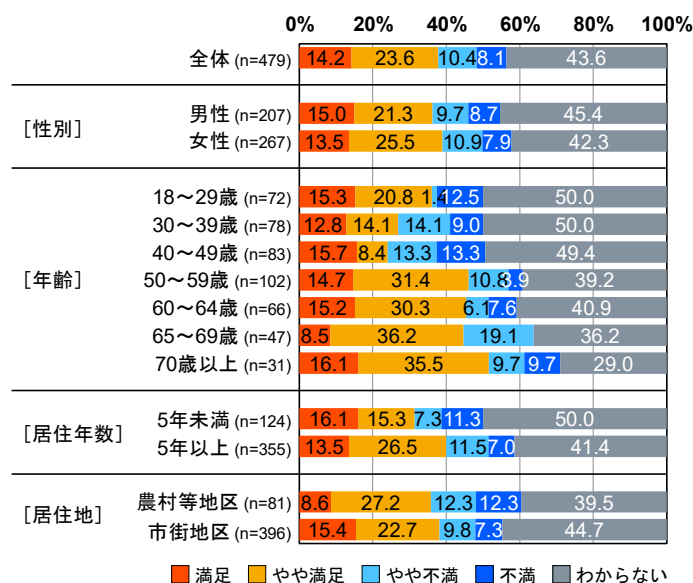
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、50歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-8 : 社会参加と生きがいがづくりの支援



### 6.35 問 18-4-9 : 地域包括ケアシステムの充実 (単純回答)

全体では、「満足 (14.6%)」と「やや満足 (21.7%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (9.0%)」と「不満 (9.8%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

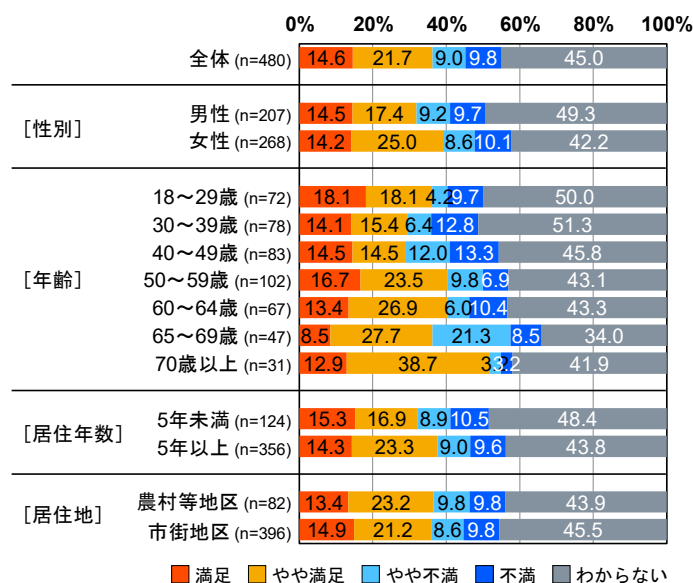
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-9 : 地域包括ケアシステムの充実



### 6.36 問 18-4-10 : 地域福祉活動の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (12.7%)」と「やや満足 (24.2%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (8.1%)」と「不満 (9.2%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

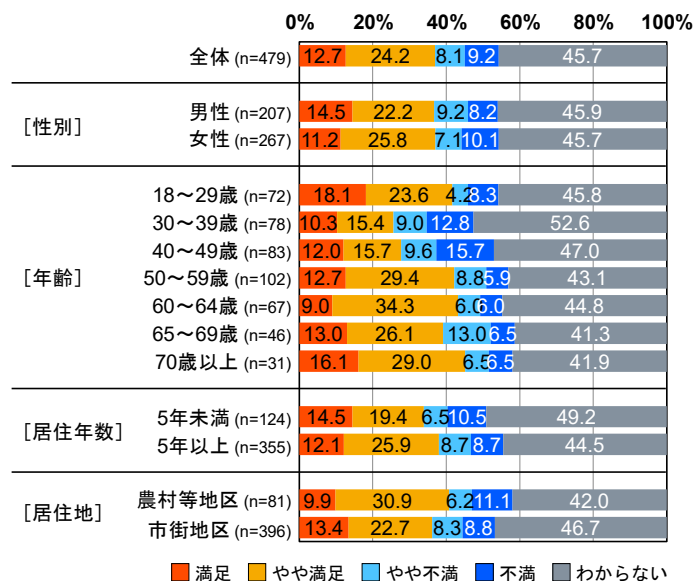
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、18～29歳、50歳以上で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問18-4-10 : 地域福祉活動の推進



### 6.37 問 18-4-11 : 障がい・精神福祉の充実（単純回答）

全体では、「満足（14.8%）」と「やや満足（21.1%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満（10.0%）」と「不満（7.1%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

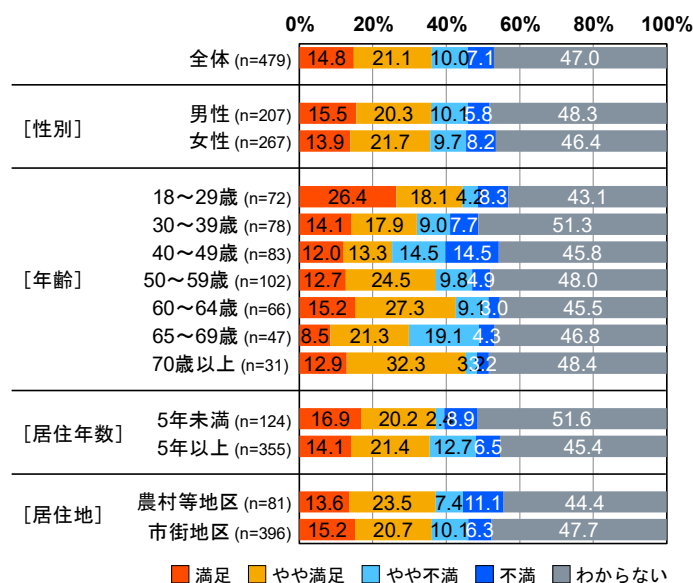
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-11 : 障がい・精神福祉の充実



### 6.38 問 18-4-12 : 児童福祉の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (18.2%)」と「やや満足 (19.6%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (11.1%)」と「不満 (7.5%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

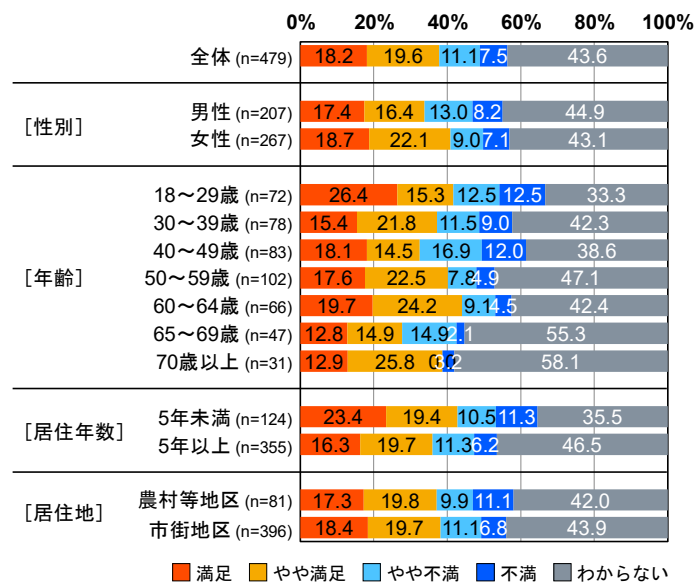
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-4-12 : 児童福祉の充実



### 6.39 問 18-5-1 : 緑の保全と緑化の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (22.1%)」と「やや満足 (35.5%)」を合わせた肯定的な回答が6割程度となり、「やや不満 (13.8%)」と「不満 (9.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

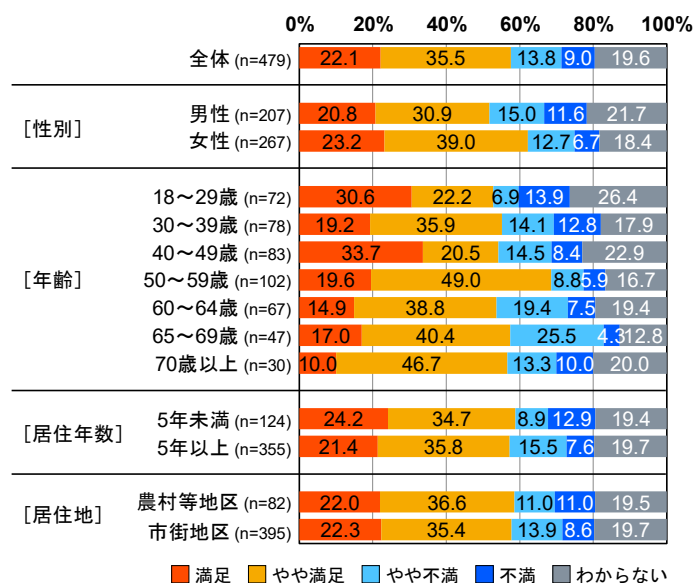
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、50～59歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-5-1 : 緑の保全と緑化の推進



#### 6.40 問 18-5-2 : 公園の管理 (単純回答)

全体では、「満足 (21.0%)」と「やや満足 (30.2%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (18.1%)」と「不満 (11.5%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

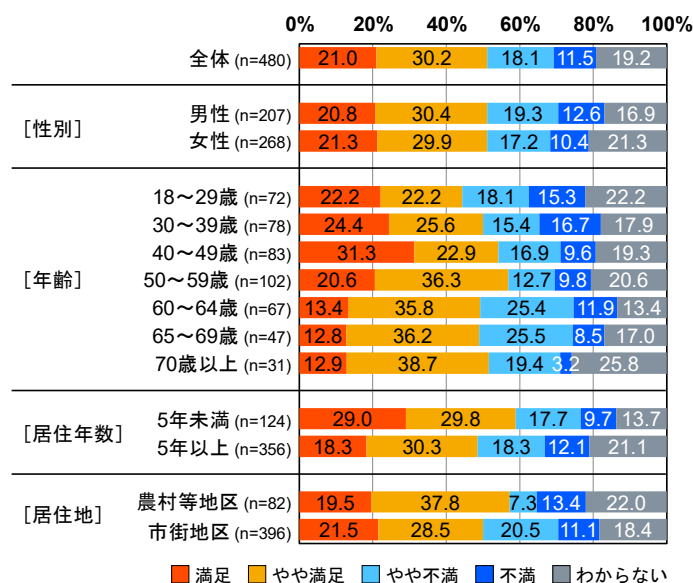
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、40～59歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-2 : 公園の管理



### 6.41 問 18-5-3 : 豊かで快適な住宅・住環境づくり (単純回答)

全体では、「満足 (23.3%)」と「やや満足 (29.1%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (10.8%)」と「不満 (13.1%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

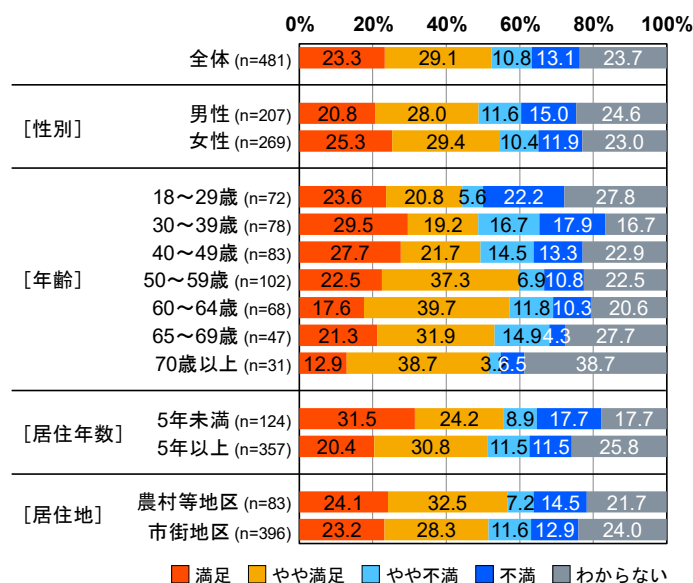
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、50～64歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-3 : 豊かで快適な住宅・住環境づくり



#### 6.42 問 18-5-4 : 雪に強い生活環境づくり (単純回答)

全体では、「満足 (27.1%)」と「やや満足 (29.0%)」を合わせた肯定的な回答が6割程度となり、「やや不満 (15.8%)」と「不満 (11.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

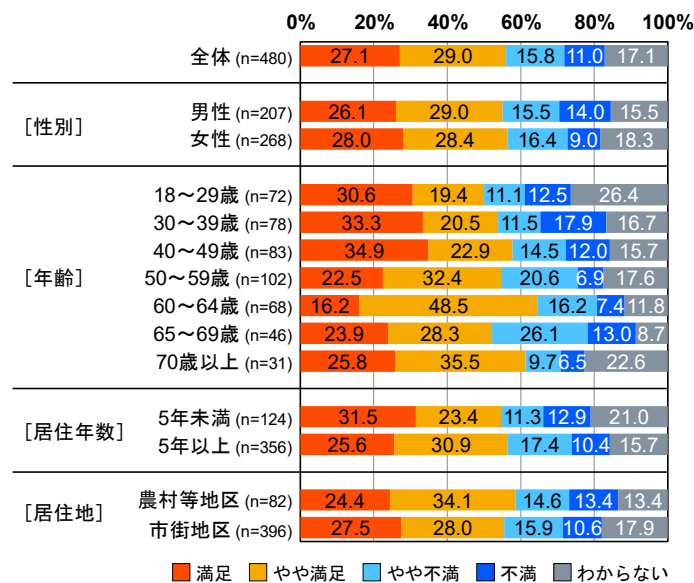
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-4 : 雪に強い生活環境づくり



### 6.43 問 18-5-5 : ごみ処理体制の充実 (単純回答)

全体では、「満足 (18.8%)」と「やや満足 (29.8%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (17.5%)」と「不満 (17.9%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

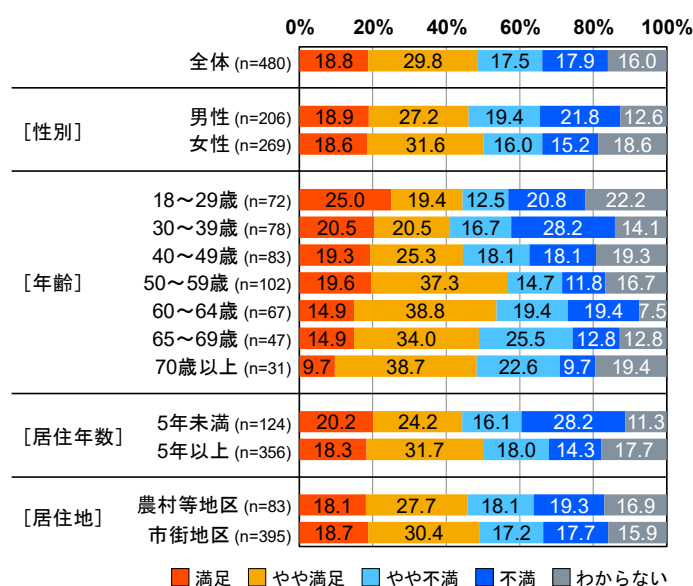
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、50～64歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-5 : ごみ処理体制の充実



#### 6.44 問 18-5-6 : 環境を意識した循環型社会の形成 (単純回答)

全体では、「満足 (11.1%)」と「やや満足 (15.5%)」を合わせた肯定的な回答が3割程度となり、「やや不満 (12.8%)」と「不満 (8.4%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。「わからない (52.2%)」は半数以上を占めている。

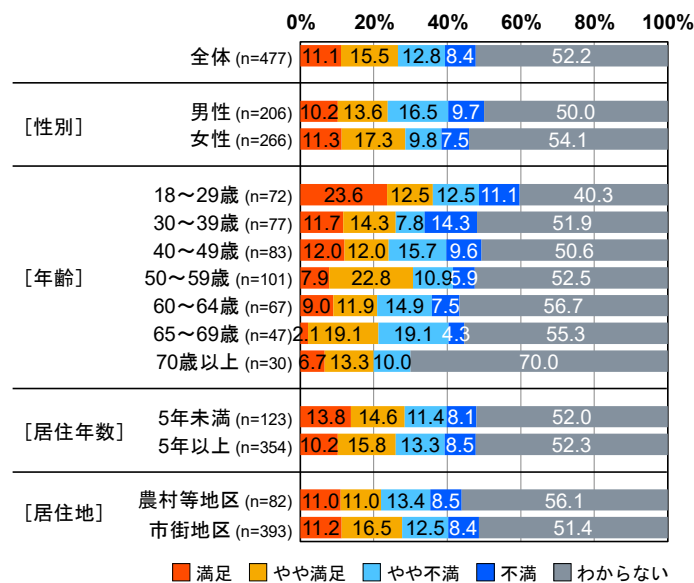
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-6 : 環境を意識した循環型社会の形成



### 6.45 問 18-5-7 : 治水対策の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (15.4%)」と「やや満足 (28.6%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (12.5%)」と「不満 (8.4%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

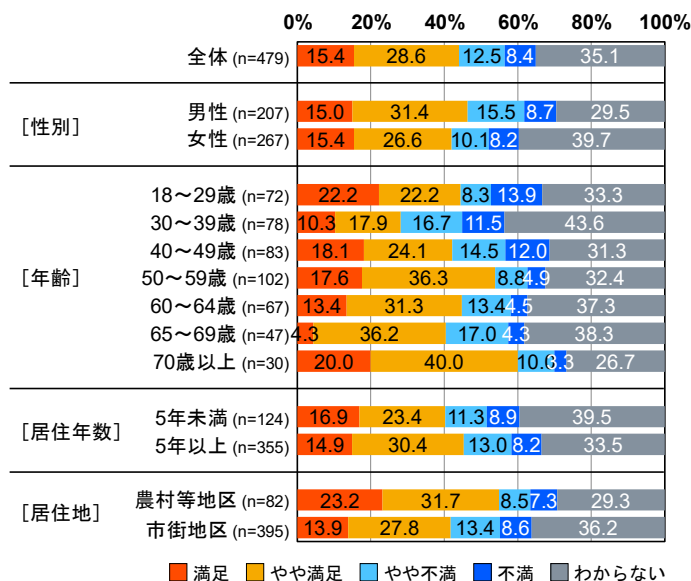
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-7 : 治水対策の推進



#### 6.46 問 18-5-8 : 水環境の保全 (単純回答)

全体では、「満足 (16.9%)」と「やや満足 (24.1%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (12.3%)」と「不満 (8.8%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

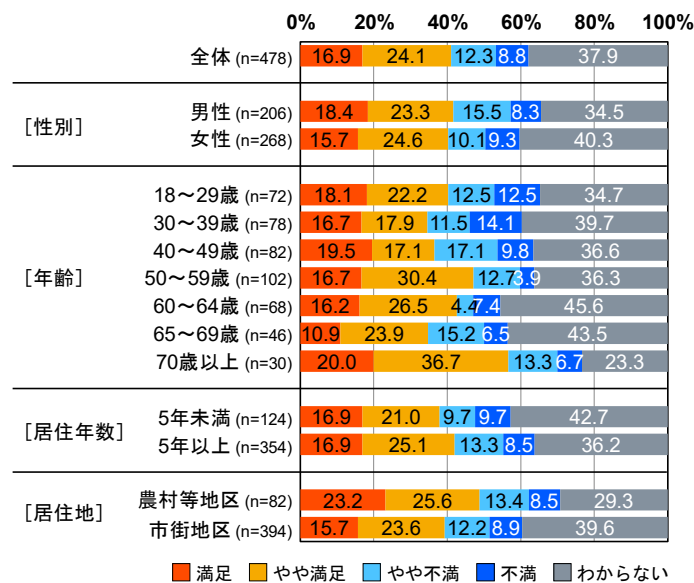
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-8 : 水環境の保全



### 6.47 問 18-5-9 : 消防・防災対策の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (18.2%)」と「やや満足 (29.6%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「やや不満 (12.1%)」と「不満 (7.3%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

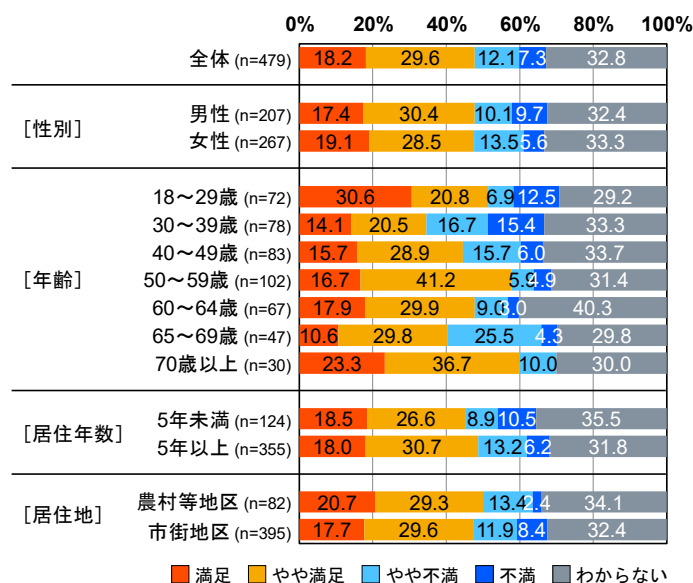
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-5-9 : 消防・防災対策の推進



#### 6.48 問 18-5-10 : 防犯対策の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (14.9%)」と「やや満足 (26.8%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (15.3%)」と「不満 (10.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

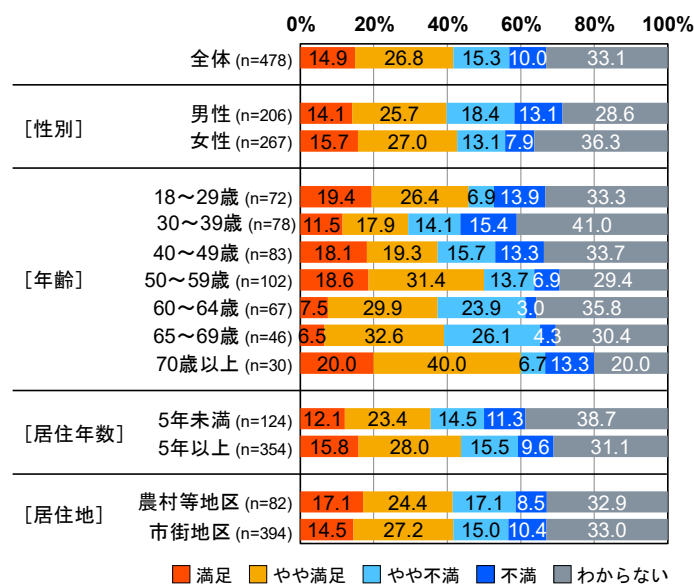
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-5-10 : 防犯対策の推進



#### 6.49 問 18-5-11 : 交通安全対策の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (14.6%)」と「やや満足 (28.0%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (17.3%)」と「不満 (10.2%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

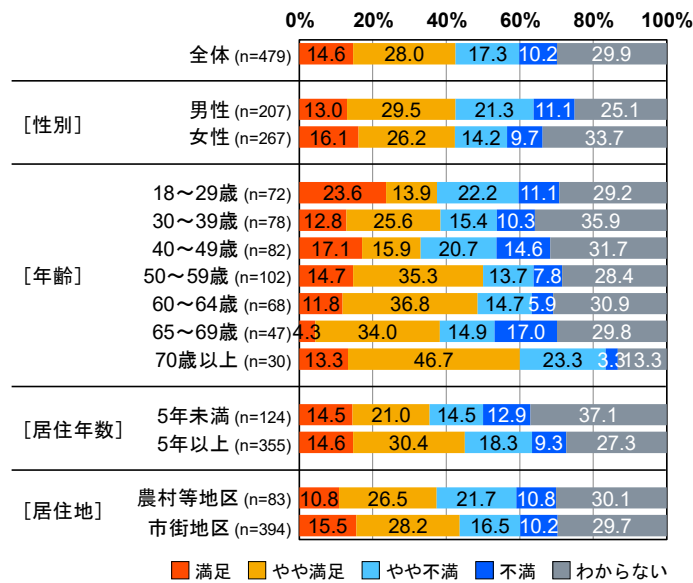
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-11 : 交通安全対策の推進



### 6.50 問 18-5-12 : 地域公共交通網の利便性向上 (単純回答)

全体では、「満足 (13.5%)」と「やや満足 (26.0%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (18.8%)」と「不満 (16.5%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

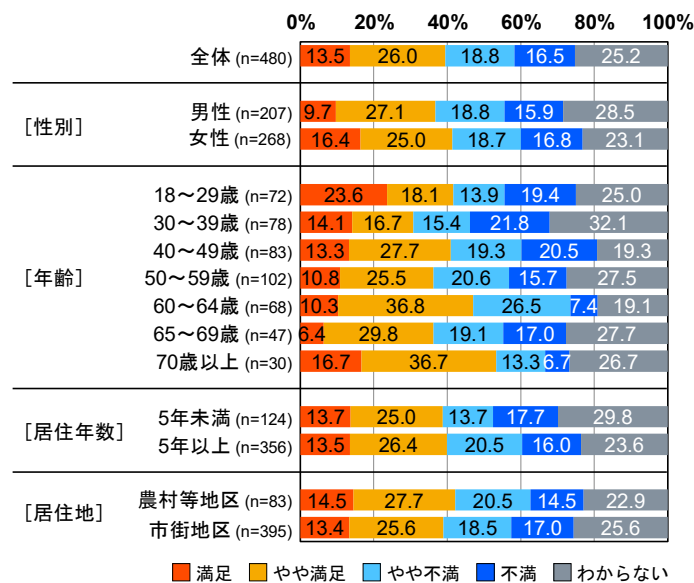
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-5-12 : 地域公共交通網の利便性向上



### 6.51 問 18-5-13 : 広域交通網の整備 (単純回答)

全体では、「満足 (12.7%)」と「やや満足 (26.3%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (21.5%)」と「不満 (15.9%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

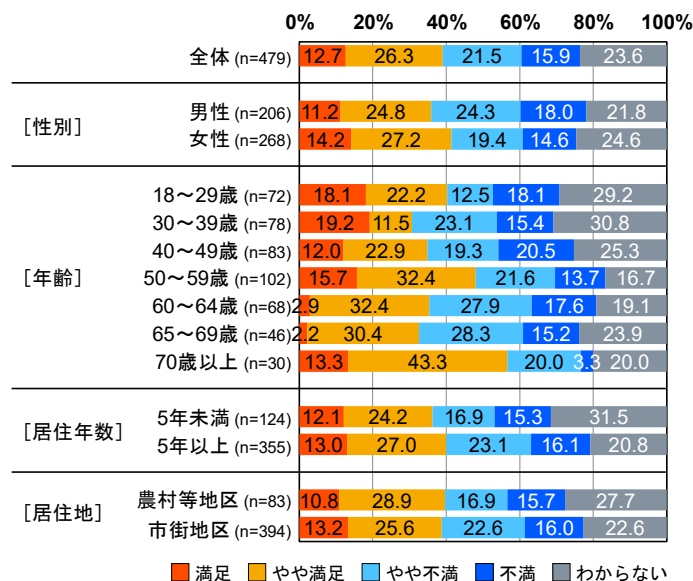
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問18-5-13 : 広域交通網の整備



## 6.52 問 18-5-14 : 地域間交流の推進 (単純回答)

全体では、「満足 (12.9%)」と「やや満足 (25.7%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満 (14.2%)」と「不満 (7.7%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

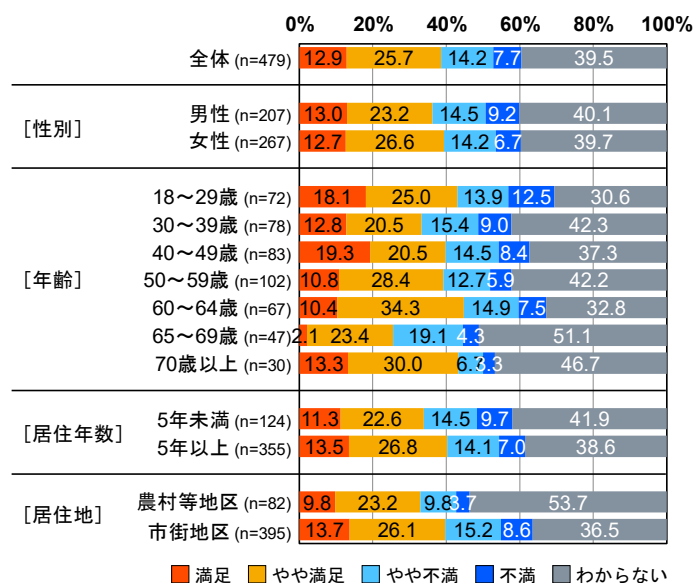
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-14 : 地域間交流の推進



### 6.53 問 18-5-15：観光拠点の形成とイベントの充実（単純回答）

全体では、「満足（12.1%）」と「やや満足（26.4%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「やや不満（16.9%）」と「不満（13.4%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

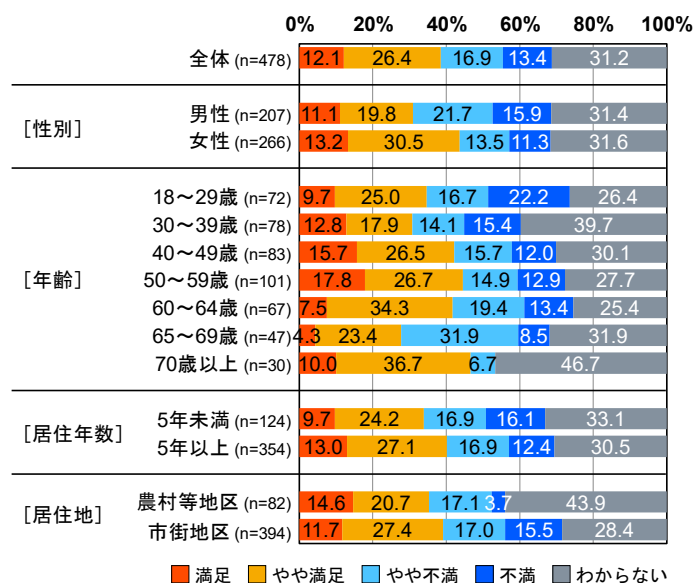
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問18-5-15：観光拠点の形成とイベントの充実



## 7 ウェルビーイング（幸福感・暮らしやすさ）

### 7.1 問19：現在、どの程度幸せですか（単純回答）<sup>12</sup>

全体では、「やや幸福（6～7点）」は24.3%、「幸福（8～10点）」は30.9%となっており、幸福感が中～高程度の層が7割程度を占めている。一方で、「不幸（0～2点）」は9.8%、「やや不幸（3～4点）」は17.7%となっており、幸福感が低い層も3割程度存在している。

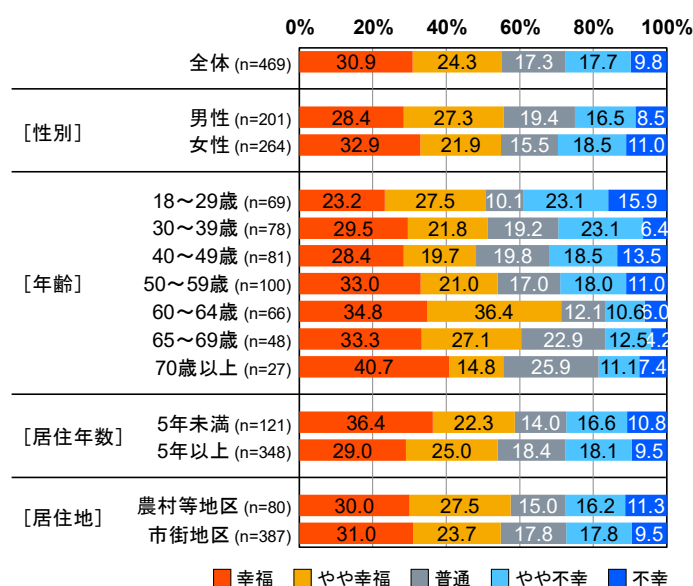
性別では、自分の幸福感に大きな差はみられない。

年齢別では、60～69歳で自分の幸福感が高い。

居住年数別では、5年未満で自分の幸福感が高い。

居住地別では、自分の幸福感に大きな差はみられない。

問19：現在、どの程度幸せですか



<sup>12</sup> アンケートで得られた回答のうち、0～2点を「不幸」、3～4点を「やや不幸」、5点を「普通」、6～7点を「やや幸福」、8～10点を「幸福」と定義し、グラフを作成した。統合前の個別の回答は、次ページに記載した。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>13</sup>

		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体 (n=469)		7.0	0.9	1.9	8.5	9.2	17.3	7.2	17.1	17.1	8.3	5.5
性別	男性 (n=201)	5.5	1.0	2.0	7.0	9.5	19.4	10.9	16.4	16.4	7.5	4.5
	女性 (n=264)	8.3	0.8	1.9	9.8	8.7	15.5	4.5	17.4	17.4	9.1	6.4
年齢別	18～29歳 (n=69)	10.1	2.9	2.9	10.1	13.0	10.1	11.6	15.9	11.6	5.8	5.8
	30～39歳 (n=78)	5.1	1.3	0.0	14.1	9.0	19.2	6.4	15.4	21.8	5.1	2.6
	40～49歳 (n=81)	12.3	0.0	1.2	7.4	11.1	19.8	3.7	16.0	13.6	4.9	9.9
	50～59歳 (n=100)	8.0	1.0	2.0	6.0	12.0	17.0	6.0	15.0	15.0	11.0	7.0
	60～64歳 (n=66)	1.5	0.0	4.5	7.6	3.0	12.1	9.1	27.3	21.2	12.1	1.5
	65～69歳 (n=48)	4.2	0.0	0.0	8.3	4.2	22.9	12.5	14.6	22.9	6.2	4.2
	70歳以上 (n=27)	3.7	0.0	3.7	3.7	7.4	25.9	0.0	14.8	14.8	18.5	7.4
居住年数別	5年未満 (n=121)	7.4	1.7	1.7	8.3	8.3	14.0	7.4	14.9	22.3	5.8	8.3
	5年以上 (n=348)	6.9	0.6	2.0	8.6	9.5	18.4	7.2	17.8	15.2	9.2	4.6
居住地別	農村等地區 (n=80)	8.8	0.0	2.5	5.0	11.2	15.0	7.5	20.0	15.0	6.2	8.8
	市街地區 (n=387)	6.7	1.0	1.8	9.0	8.8	17.8	7.2	16.5	17.6	8.5	4.9

<sup>13</sup> クロス集計結果は、回答割合の大きさを視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 7.2 問 20：家族以外の町内の人々は、どの程度幸せだと思いますか（単純回答）<sup>14</sup>

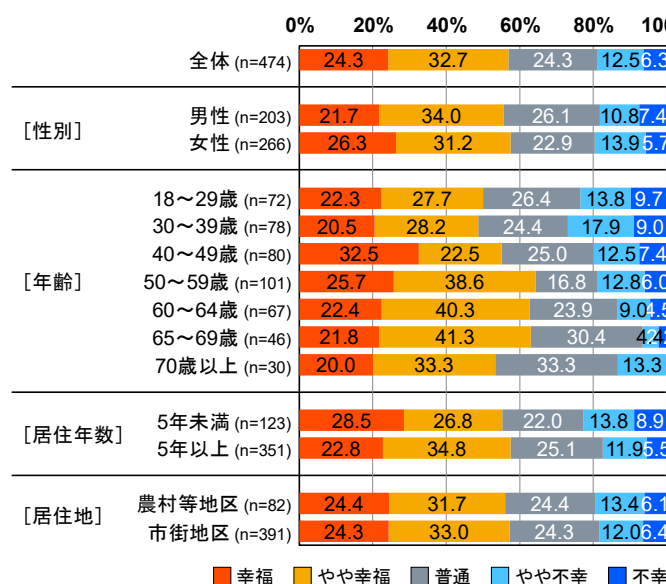
全体では、「やや幸福（6～7点）」は32.7%、「幸福（8～10点）」は24.3%となっており、幸福感が中～高程度の層が8割以上を占めている。一方で、「不幸（0～2点）」は6.3%、「やや不幸（3～4点）」は12.5%となっており、幸福感が低いと感じている層も2割程度存在している。

性別では、町内の幸福感に大きな差はみられない。

年齢別では、50～69歳で町内の幸福感が高い。

居住年数・居住地別では、町内の幸福感に大きな差はみられない。

問20：家族以外の町内の人々はどの程度幸せだと思いますか



<sup>14</sup> アンケートで得られた回答のうち、0～2点を「不幸」、3～4点を「やや不幸」、5点を「普通」、6～7点を「やや幸福」、8～10点を「幸福」と定義し、グラフを作成した。統合前の個別の回答は、次ページに記載した。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>15</sup>

		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体 (n=474)		4.9	0.6	0.8	5.5	7.0	24.3	13.1	19.6	15.8	5.3	3.2
性別	男性 (n=203)	4.9	0.5	2.0	3.9	6.9	26.1	14.8	19.2	13.8	4.9	3.0
	女性 (n=266)	4.9	0.8	0.0	6.8	7.1	22.9	11.7	19.5	17.3	5.6	3.4
年齢別	18～29歳 (n=72)	6.9	2.8	0.0	6.9	6.9	26.4	8.3	19.4	13.9	4.2	4.2
	30～39歳 (n=78)	9.0	0.0	0.0	5.1	12.8	24.4	11.5	16.7	10.3	5.1	5.1
	40～49歳 (n=80)	5.0	1.2	1.2	5.0	7.5	25.0	7.5	15.0	22.5	6.2	3.8
	50～59歳 (n=101)	4.0	0.0	2.0	6.9	5.9	16.8	15.8	22.8	15.8	6.9	3.0
	60～64歳 (n=67)	3.0	0.0	1.5	3.0	6.0	23.9	13.4	26.9	16.4	3.0	3.0
	65～69歳 (n=46)	2.2	0.0	0.0	2.2	2.2	30.4	21.7	19.6	19.6	2.2	0.0
	70歳以上 (n=30)	0.0	0.0	0.0	10.0	3.3	33.3	20.0	13.3	10.0	10.0	0.0
居住年数別	5年未満 (n=123)	6.5	0.8	1.6	6.5	7.3	22.0	12.2	14.6	17.1	5.7	5.7
	5年以上 (n=351)	4.3	0.6	0.6	5.1	6.8	25.1	13.4	21.4	15.4	5.1	2.3
居住地別	農村等地區 (n=82)	3.7	1.2	1.2	6.1	7.3	24.4	17.1	14.6	15.9	6.1	2.4
	市街地區 (n=391)	5.1	0.5	0.8	5.1	6.9	24.3	12.3	20.7	15.9	5.1	3.3

<sup>15</sup> クロス集計結果は、回答割合の大きさを視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

### 7.3 問 21：身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思いますか（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（18.0%）」と「ある程度あてはまる（34.2%）」を合わせた肯定的な回答は52.2%となる。「あまりあてはまらない（7.5%）」と「全くあてはまらない（2.7%）」を合わせた否定的な回答は10.2%となっており、肯定的な回答が5割以上を占めている。また、「どちらともいえない（37.6%）」は4割程度と最も多い。

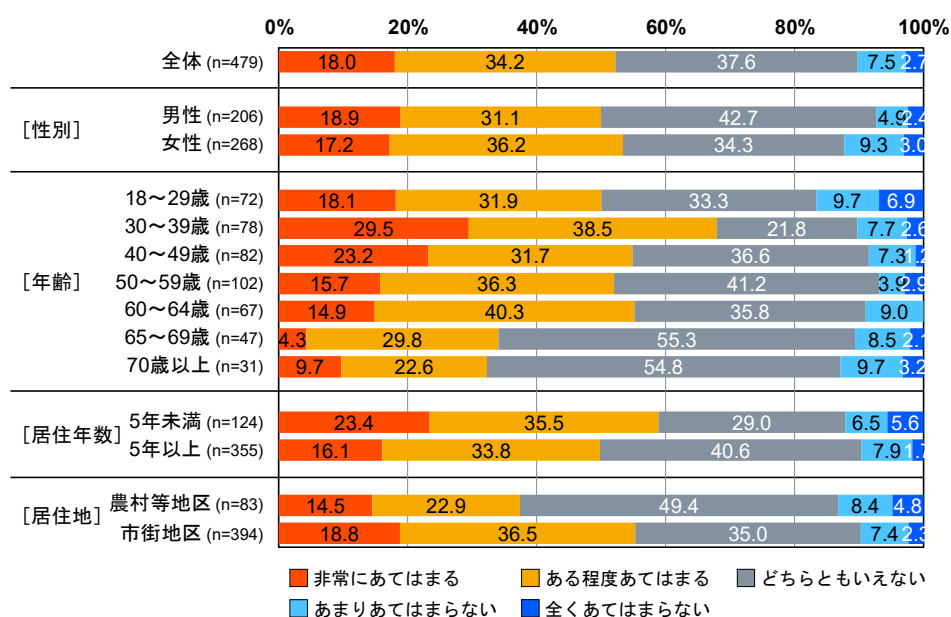
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、30～39歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問21：身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思いますか



#### 7.4 問 22：現在、住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか（単純回答）<sup>16</sup>

全体では、「やや幸福（6～7点）」は30.2%、「幸福（8～10点）」は26.1%となっており、7割程度が中～高程度の満足感を示している。一方で、「不幸（0～2点）」は10.1%、「やや不幸（3～4点）」は15.6%となっており、満足感が低い層も3割程度存在している。

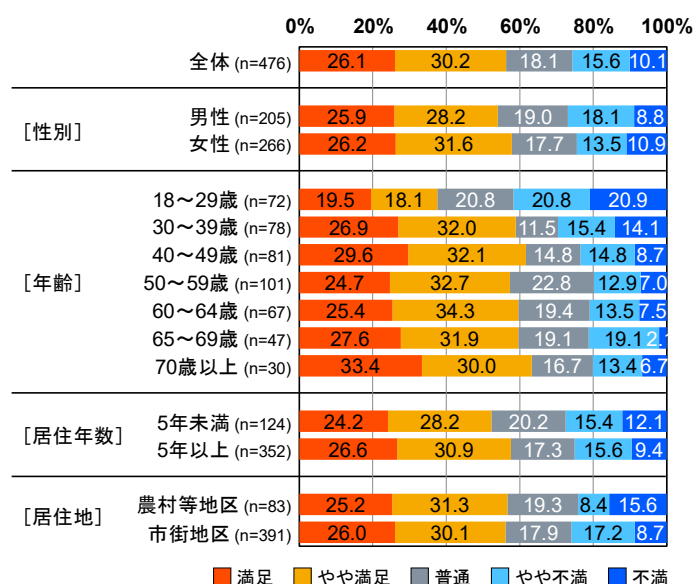
性別では、女性で暮らしの満足感が高い。

年齢別では、30歳以上で暮らしの満足感が高い。

居住年数別では、5年以上で暮らしの満足感が高い。

居住地別では、暮らしの満足感に大きな差はみられない。

問22：現在、住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか



<sup>16</sup> アンケートで得られた回答のうち、0～2点を「不満」、3～4点を「やや不満」、5点を「普通」、6～7点を「やや満足」、8～10点を「満足」と定義し、グラフを作成した。統合前の個別の回答は、次ページに記載した。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>17</sup>

		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体 (n=476)		5.9	0.8	3.4	7.4	8.2	18.1	12.8	17.4	12.0	8.0	6.1
性別	男性 (n=205)	4.9	0.5	3.4	9.3	8.8	19.0	14.1	14.1	11.7	9.3	4.9
	女性 (n=266)	6.4	1.1	3.4	5.6	7.9	17.7	11.7	19.9	12.0	7.1	7.1
年齢別	18～29歳 (n=72)	13.9	2.8	4.2	12.5	8.3	20.8	5.6	12.5	9.7	4.2	5.6
	30～39歳 (n=78)	11.5	1.3	1.3	7.7	7.7	11.5	12.8	19.2	12.8	5.1	9.0
	40～49歳 (n=81)	6.2	0.0	2.5	6.2	8.6	14.8	9.9	22.2	11.1	14.8	3.7
	50～59歳 (n=101)	2.0	1.0	4.0	5.0	7.9	22.8	13.9	18.8	5.9	7.9	10.9
	60～64歳 (n=67)	3.0	0.0	4.5	6.0	7.5	19.4	16.4	17.9	16.4	7.5	1.5
	65～69歳 (n=47)	0.0	0.0	2.1	8.5	10.6	19.1	19.1	12.8	23.4	2.1	2.1
70歳以上 (n=30)	0.0	0.0	6.7	6.7	6.7	16.7	16.7	13.3	10.0	16.7	6.7	
居住年数別	5年未満 (n=124)	6.5	2.4	3.2	8.1	7.3	20.2	9.7	18.5	12.1	6.5	5.6
	5年以上 (n=352)	5.7	0.3	3.4	7.1	8.5	17.3	13.9	17.0	11.9	8.5	6.2
居住地別	農村等地區 (n=83)	4.8	1.2	9.6	3.6	4.8	19.3	12.0	19.3	10.8	6.0	8.4
	市街地區 (n=391)	6.1	0.8	1.8	8.2	9.0	17.9	13.0	17.1	12.0	8.4	5.6

<sup>17</sup> クロス集計結果は、回答割合の大きさを視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 7.5 問23：今から5年後、どの程度幸せだと思いますか（単純回答）<sup>18</sup>

全体では、「やや幸福（6～7点）」は26.1%、「幸福（8～10点）」は27.4%となっており、中～高程度の幸福感が8割程度を占めている。一方で、「不幸（0～2点）」は9.9%、「やや不幸（3～4点）」は14.8%となっており、将来の幸福感を低く見積もる層も2割程度存在している。

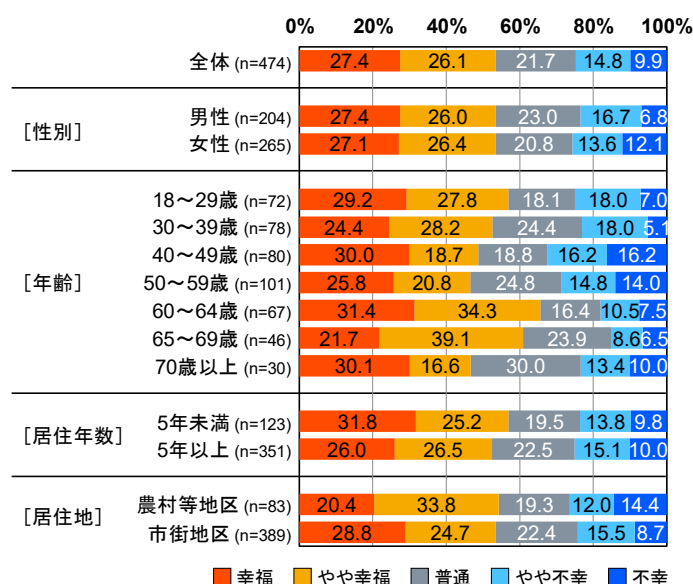
性別では、将来の幸福感に大きな差はみられない。

年齢別では、60～69歳で将来の幸福感が高い。

居住年数別では、5年未満で将来の幸福感が高い。

居住地別では、将来の幸福感に大きな差はみられない。

問23：今から5年後、どの程度幸せだと思いますか



<sup>18</sup> アンケートで得られた回答のうち、0～2点を「不幸」、3～4点を「やや不幸」、5点を「普通」、6～7点を「やや幸福」、8～10点を「幸福」と定義し、グラフを作成した。統合前の個別の回答は、次ページに記載した。

性別・年齢別・居住年数別・居住地別クロス集計結果（ヒートマップ）<sup>19</sup>

		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体 (n=474)		4.0	1.9	4.0	7.0	7.8	21.7	12.0	14.1	14.1	5.5	7.8
性別	男性 (n=204)	3.4	0.5	2.9	5.4	11.3	23.0	14.2	11.8	13.2	6.4	7.8
	女性 (n=265)	4.2	3.0	4.9	8.3	5.3	20.8	10.6	15.8	14.7	4.9	7.5
年齢別	18～29歳 (n=72)	4.2	1.4	1.4	11.1	6.9	18.1	13.9	13.9	15.3	4.2	9.7
	30～39歳 (n=78)	3.8	0.0	1.3	9.0	9.0	24.4	11.5	16.7	10.3	5.1	9.0
	40～49歳 (n=80)	6.2	3.8	6.2	5.0	11.2	18.8	6.2	12.5	18.8	5.0	6.2
	50～59歳 (n=101)	5.0	4.0	5.0	5.9	8.9	24.8	9.9	10.9	9.9	3.0	12.9
	60～64歳 (n=67)	4.5	0.0	3.0	6.0	4.5	16.4	16.4	17.9	20.9	9.0	1.5
	65～69歳 (n=46)	0.0	0.0	6.5	4.3	4.3	23.9	23.9	15.2	15.2	2.2	4.3
	70歳以上 (n=30)	0.0	3.3	6.7	6.7	6.7	30.0	3.3	13.3	6.7	16.7	6.7
居住年数別	5年未満 (n=123)	4.1	1.6	4.1	5.7	8.1	19.5	9.8	15.4	16.3	4.1	11.4
	5年以上 (n=351)	4.0	2.0	4.0	7.4	7.7	22.5	12.8	13.7	13.4	6.0	6.6
居住地別	農村等地區 (n=83)	4.8	2.4	7.2	4.8	7.2	19.3	15.7	18.1	6.0	4.8	9.6
	市街地區 (n=389)	3.9	1.5	3.3	7.5	8.0	22.4	11.3	13.4	15.9	5.4	7.5

<sup>19</sup> クロス集計結果は、回答割合の大きさを視覚的に把握しやすくするため、ヒートマップにより表示している。色分けは全ての表で共通の基準を用い、回答割合が60%以上の項目を濃い赤色、40～59%を赤色、20～39%を黄色、20%未満を淡青色で示している。なお、本表示は回答傾向を把握するための補助的な手法であり、詳細な評価にあたっては併記している数値を参照する必要がある。

## 7.6 生活環境・人間関係・自分らしい生き方の満足度一覧

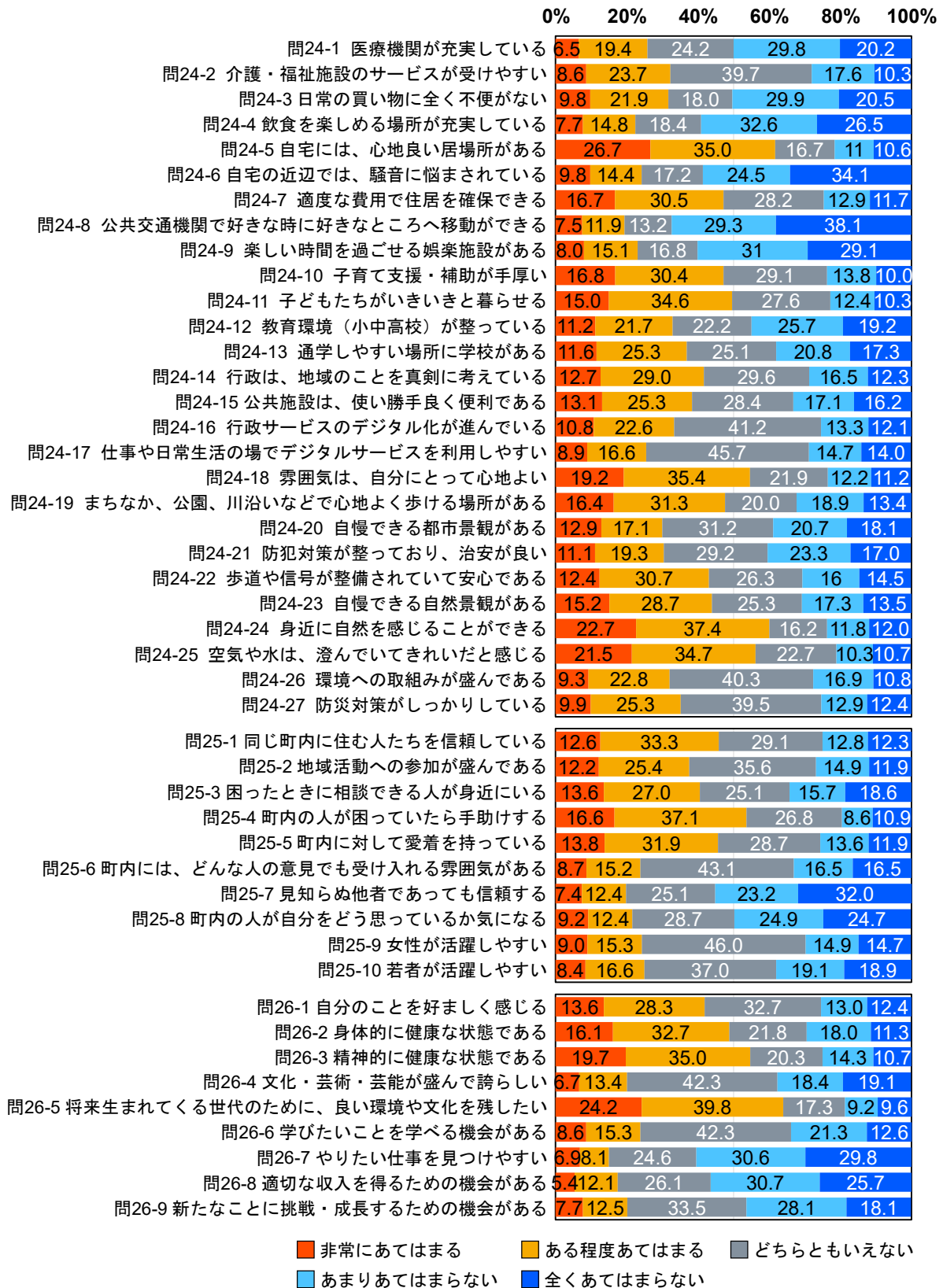
問24の生活環境では、「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」を合わせた肯定的意見は全体の3～4割程度を占める。特に「問24-5 自宅には、心地良い居場所がある（61.7%）」、「問24-24 身近に自然を感じることができる（60.1%）」、「問24-6 自宅の周辺では、騒音に悩まされている（58.6%）<sup>20</sup>」、「問24-25 空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる（56.2%）」、「問24-18 雰囲気は、自分にとって心地よい（54.6%）」の5項目は肯定的意見が過半数を超え、町民の非常にあてはまる度が高い項目となっている。一方、「全くあてはまらない」と「あまりあてはまらない」を合わせた否定的意見は、「問24-8 公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる（67.4%）」、「問24-9 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある（60.1%）」、「問24-4 飲食を楽しめる場所が充実している（59.1%）」、「問24-3 日常の買い物に全く不便がない（50.4%）」、「問24-1 医療機関が充実している（50.0%）」の6項目で過半数を超え、住環境・生活環境への「全くあてはまらない」もみられる。

問25の人間関係では、「問25-4 町内の人が困っていたら手助けする（53.7%）」で肯定的な意見が最も高い。一方、「問25-7 見知らぬ他者であっても信頼する」、「問25-8 町内の人が自分をどう思っているか気になる」は肯定的な意見が2割程度にとどまる一方、否定的意見は5割程度を占めており、他者との人間関係の非常にあてはまる度は相対的に低い。

問26の自分らしい生き方では、「問26-2 身体的に健康な状態である（48.8%）」、「問26-3 精神的に健康な状態である（54.7%）」、「問26-5 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい（64.0%）」などでは肯定的な意見が半数程度を占める一方、「問26-7 やりたい仕事を見つけやすい（67.4%）」、「問26-8 適切な収入を得るための機会がある（56.4%）」は否定的な意見が半数以上を占めている。いずれの項目も「どちらともいえない」は2～3割程度で大きな差はないことから、肯定的意見・否定的意見が明確に分かれる傾向がある。

<sup>20</sup> この設問は肯定的な回答と否定的な回答がほかの設問と逆転しているため、「騒音に悩まされていない」方の割合をほかの設問での肯定側「非常にあてはまる・ややあてはまるの合計」、「騒音に悩まされている」方の割合をほかの設問での否定側「まったくあてはまらない・あまりあてはまらないの合計」に記載している。

## 問24～26：生活環境・人間関係・自分らしい生き方 満足度一覧（回答者全体）



非常にあてはまる    
  ある程度あてはまる    
  どちらともいえない  
 あまりあてはまらない    
  全くあてはまらない

## 7.7 問 24-1：医療機関が充実している（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（20.2%）」、「あまりあてはまらない（29.8%）」を合わせた否定的な回答が5割程度となり、「非常にあてはまる（6.5%）」と「ある程度あてはまる（19.4%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

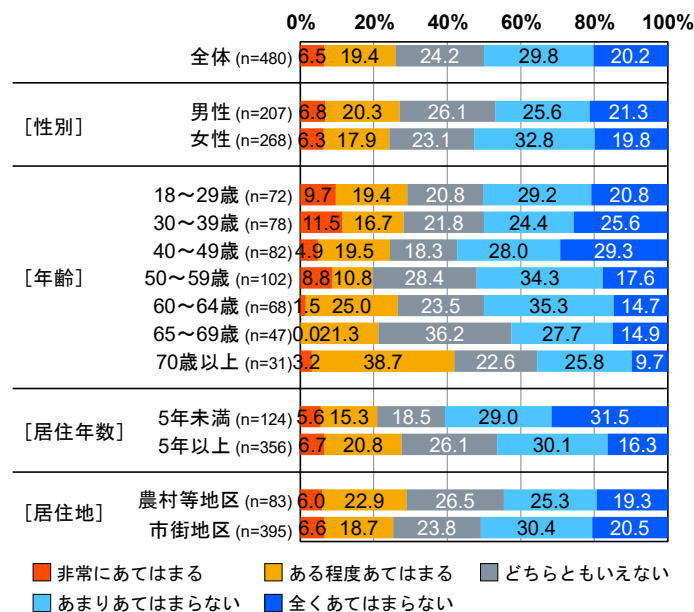
性別では、女性で否定的な回答が多い。

年齢別では、40～49歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で否定的な回答が多い。

問24-1：医療機関が充実している



## 7.8 問 24-2 : 介護・福祉施設のサービスが受けやすい (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (8.6%)」、「ある程度あてはまる (23.7%)」を合わせた肯定的な回答が3割程度となり、「全くあてはまらない (10.3%)」と「あまりあてはまらない (17.6%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

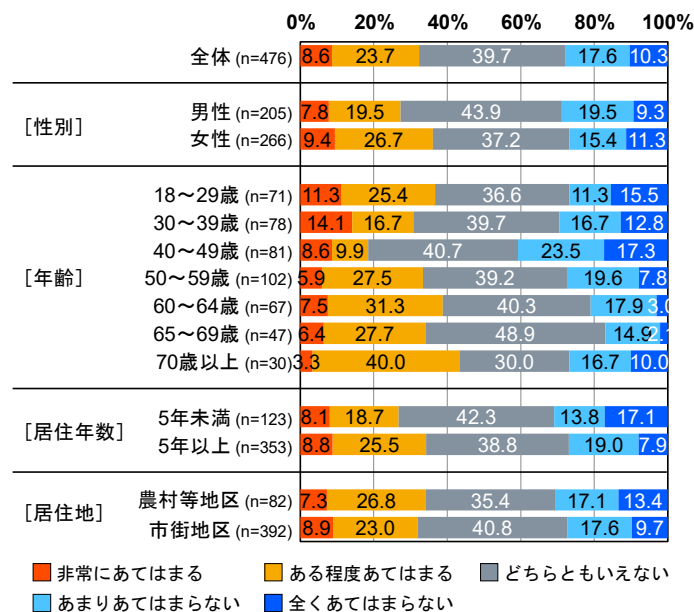
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に差はみられない。

問24-2 : 介護・福祉施設のサービスが受けやすい



## 7.9 問 24-3 : 日常の買い物に全く不便がない (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (20.5%)」、「あまりあてはまらない (29.9%)」を合わせた否定的な回答が5割程度となり、「非常にあてはまる (9.8%)」と「ある程度あてはまる (21.9%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

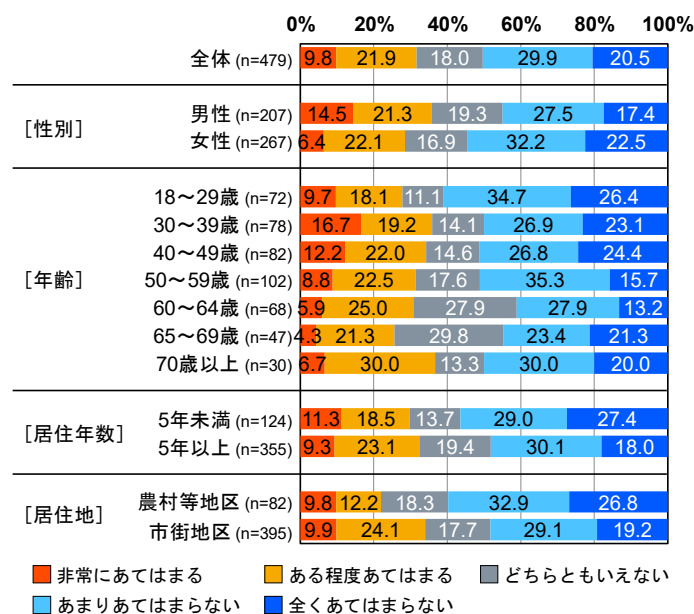
性別では、女性で否定的な回答が多い。

年齢別では、18～29歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問24-3 : 日常の買い物に全く不便がない



### 7.10 問 24-4： 飲食を楽しめる場所が充実している（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（26.5%）」、「あまりあてはまらない（32.6%）」を合わせた否定的な回答が6割程度となり、「非常にあてはまる（7.7%）」と「ある程度あてはまる（14.8%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

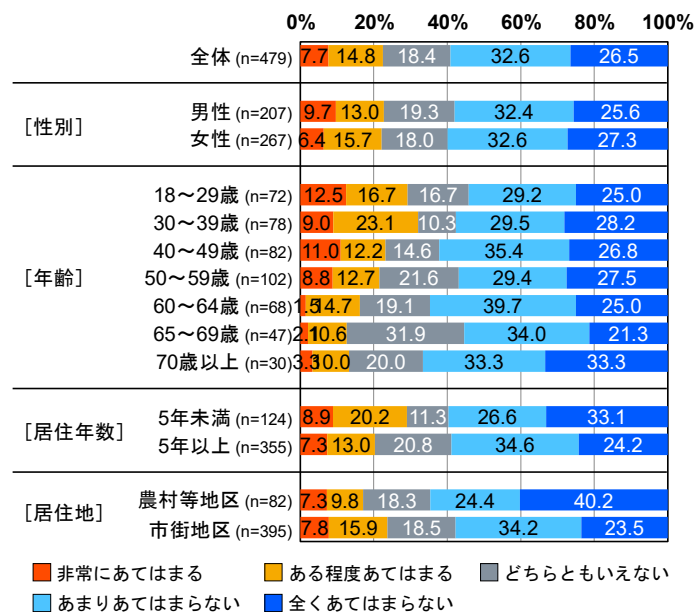
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年齢が上がるにつれて肯定的な回答が少なくなっている。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問24-4： 飲食を楽しめる場所が充実している



### 7.11 問 24-5：自宅には、心地良い居場所がある（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（26.7%）」、「ある程度あてはまる（35.0%）」を合わせた肯定的な回答が6割程度となり、「全くあてはまらない（10.6%）」と「あまりあてはまらない（11.0%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

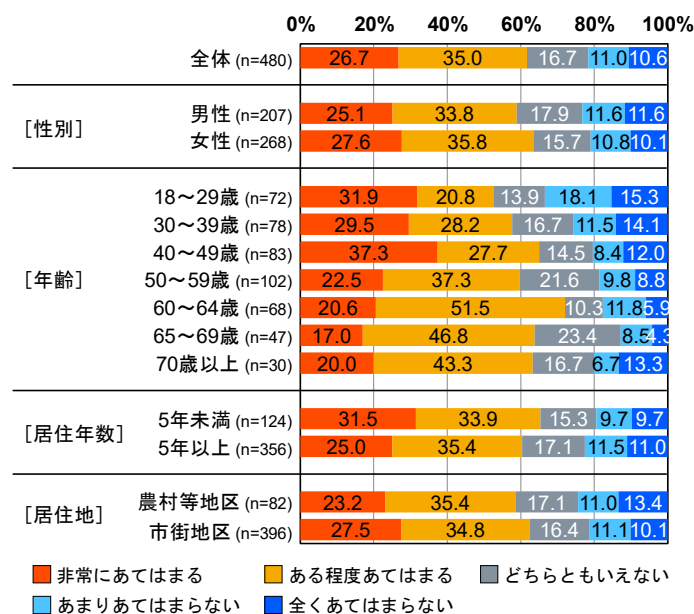
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-5：自宅には、心地良い居場所がある



## 7.12 問 24-6：自宅の周辺では、騒音に悩まされている（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（34.1%）」、「あまりあてはまらない（24.5%）」を合わせた肯定的な回答が5割を超え、「非常にあてはまる（9.8%）」と「ある程度あてはまる（14.4%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

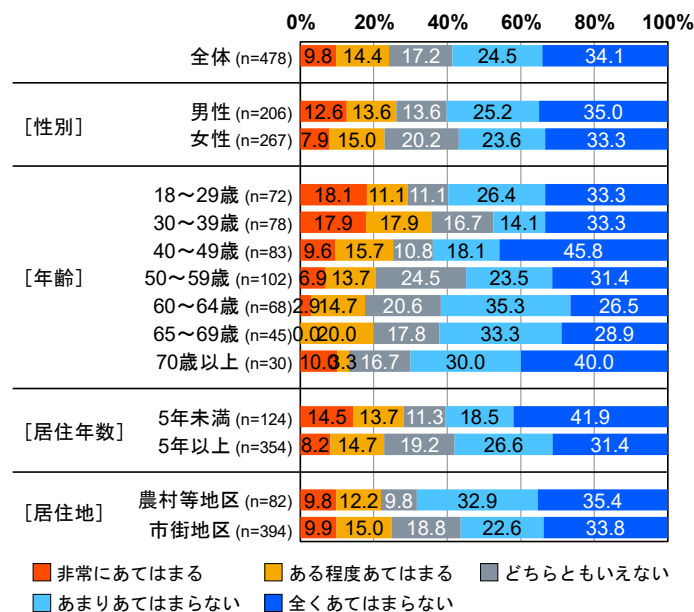
性別では、男性の方が肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問24-6：自宅の周辺では、騒音に悩まされている



### 7.13 問 24-7：適度な費用で住居を確保できる（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（16.7%）」、「ある程度あてはまる（30.5%）」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない（11.7%）」と「あまりあてはまらない（12.9%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

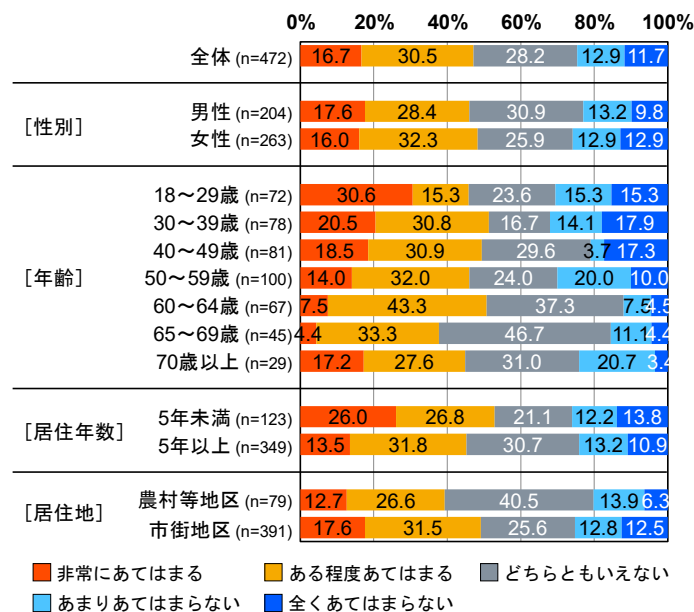
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-7：適度な費用で住居を確保できる



#### 7.14 問 24-8：公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（38.1%）」、「あまりあてはまらない（29.3%）」を合わせた否定的な回答が7割程度となり、「非常にあてはまる（7.5%）」と「ある程度あてはまる（11.9%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

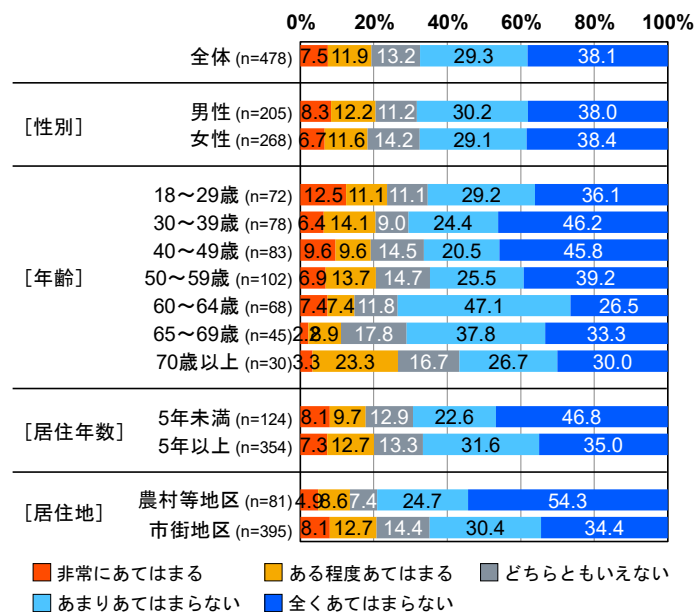
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問24-8：公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる



### 7.15 問 24-9 : 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (29.1%)」、「あまりあてはまらない (31.0%)」を合わせた否定的な回答が6割程度となり、「非常にあてはまる (8.0%)」と「ある程度あてはまる (15.1%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

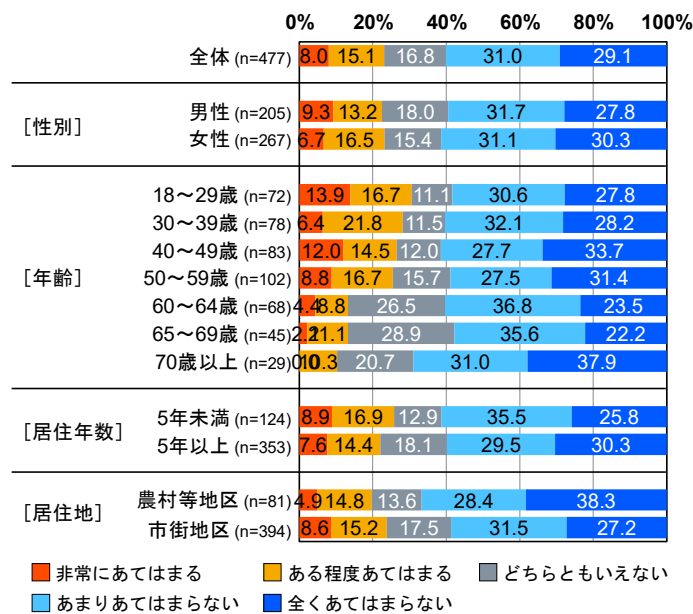
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、70歳以上で否定的な回答が多い。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問24-9 : 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある



### 7.16 問 24-10 : 子育て支援・補助が手厚い（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（16.8%）」、「ある程度あてはまる（30.4%）」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない（10.0%）」と「あまりあてはまらない（13.8%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

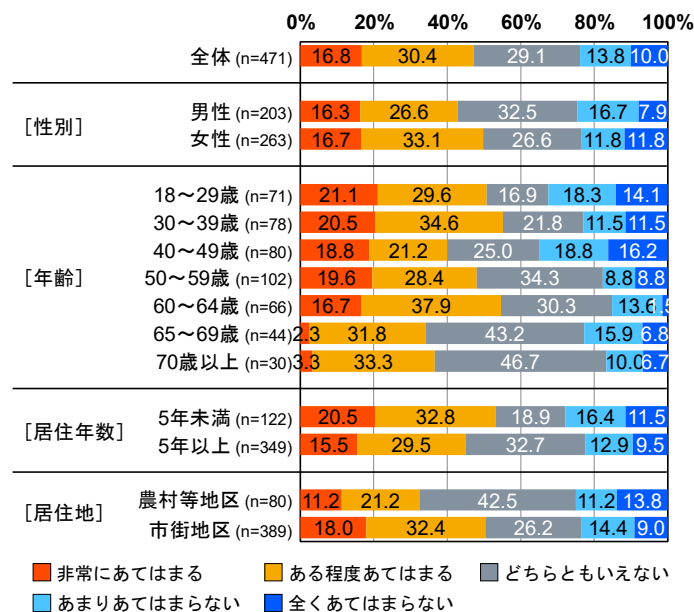
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-10 : 子育て支援・補助が手厚い



### 7.17 問 24-11：子どもたちがいきいきと暮らせる（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（15.0%）」、「ある程度あてはまる（34.6%）」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない（10.3%）」と「あまりあてはまらない（12.4%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

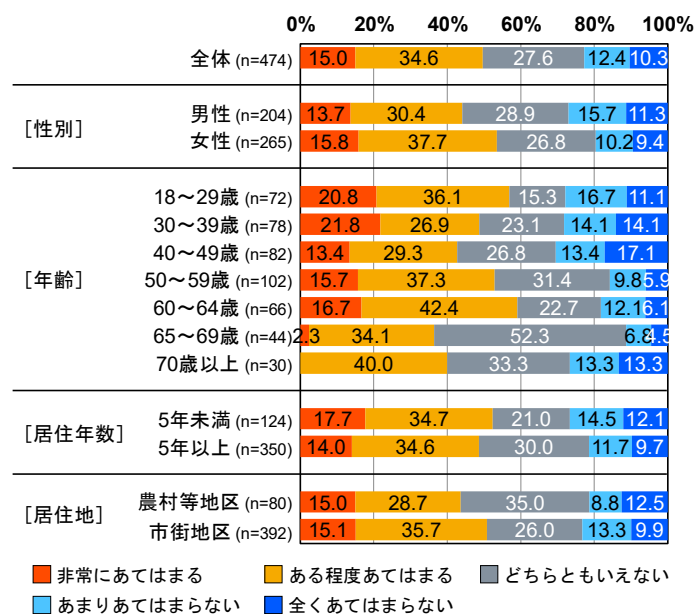
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-11：子どもたちがいきいきと暮らせる



### 7.18 問 24-12：教育環境（小中高校）が整っている（単純回答）

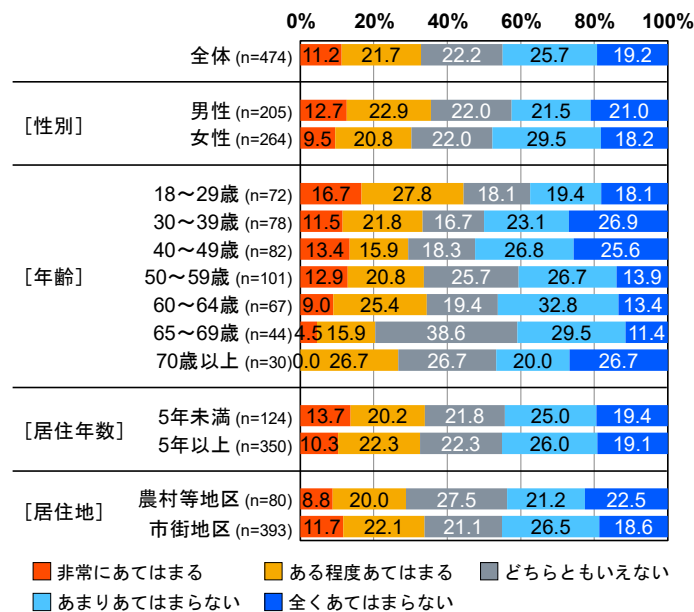
全体では、「全くあてはまらない（19.2%）」、「あまりあてはまらない（25.7%）」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「非常にあてはまる（11.2%）」と「ある程度あてはまる（21.7%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

性別では、女性で否定的な意見が多い。

年齢別では、30～49歳で否定的な意見が多い。

居住年数・居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問24-12：教育環境（小中高校）が整っている



### 7.19 問 24-13：通学しやすい場所に学校がある（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（17.3%）」、「あまりあてはまらない（20.8%）」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「非常にあてはまる（11.6%）」と「ある程度あてはまる（25.3%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

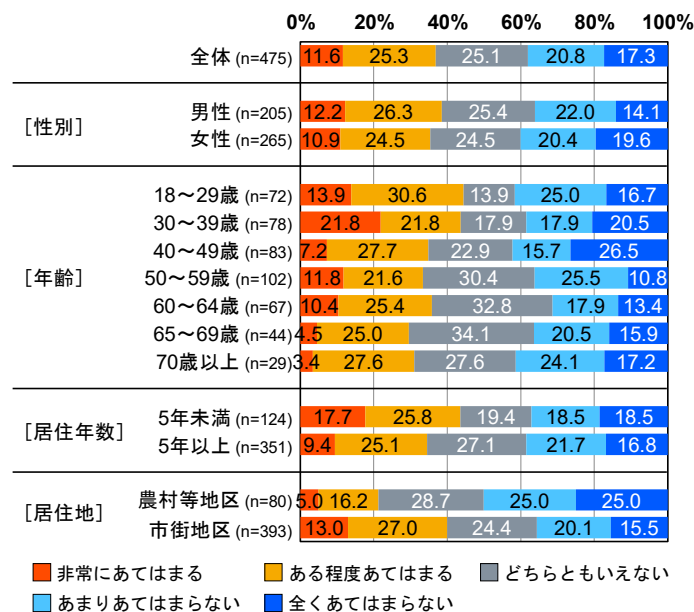
性別では、女性の方が否定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問24-13：通学しやすい場所に学校がある



## 7.20 問 24-14：行政は、地域のことを真剣に考えている（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（12.7%）」、「ある程度あてはまる（29.0%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない（12.3%）」と「あまりあてはまらない（16.5%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

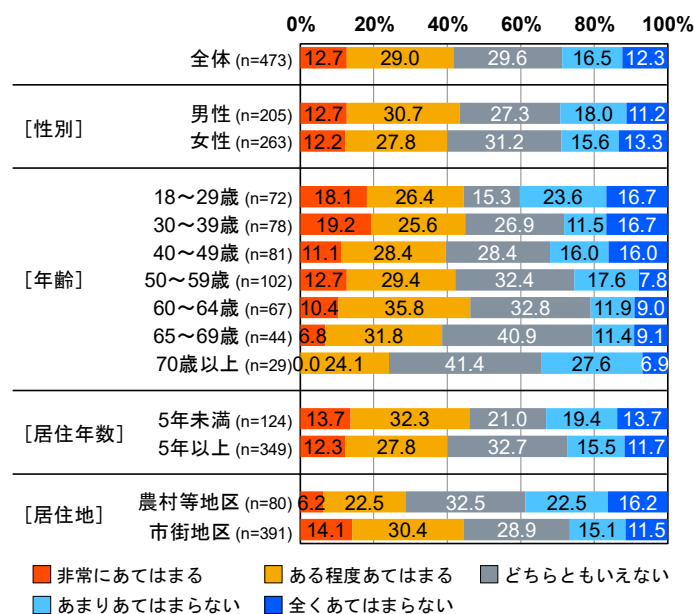
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-14：行政は、地域のことを真剣に考えている



## 7.21 問 24-15：公共施設は、使い勝手良く便利である（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（13.1%）」、「ある程度あてはまる（25.3%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない（16.2%）」と「あまりあてはまらない（17.1%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

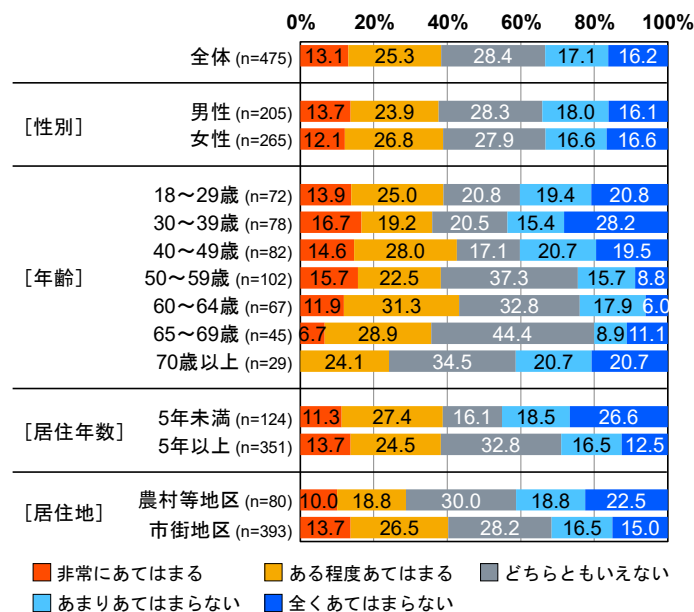
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-15：公共施設は、使い勝手良く便利である



## 7.22 問 24-16：行政サービスのデジタル化が進んでいる（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（10.8%）」、「ある程度あてはまる（22.6%）」を合わせた肯定的な回答が3割程度となり、「全くあてはまらない（12.1%）」と「あまりあてはまらない（13.3%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

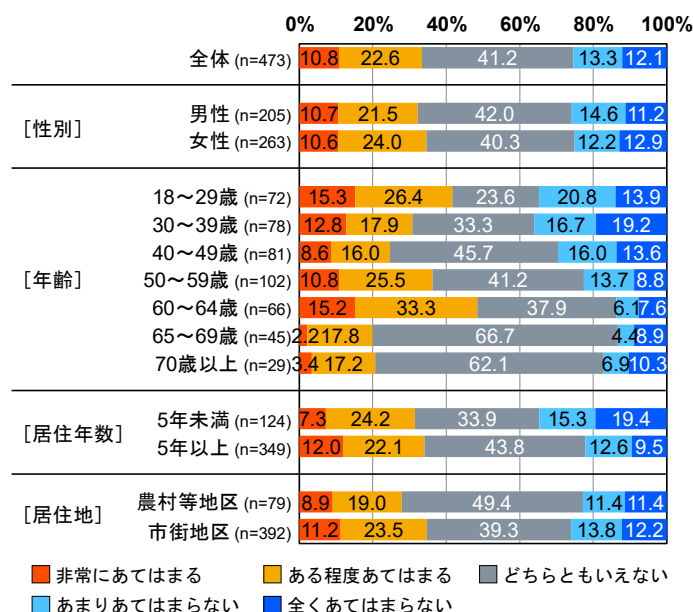
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-16：行政サービスのデジタル化が進んでいる



### 7.23 問 24-17：仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（14.0%）」、「あまりあてはまらない（14.7%）」を合わせた否定的な回答が3割程度となり、「非常にあてはまる（8.9%）」と「ある程度あてはまる（16.6%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

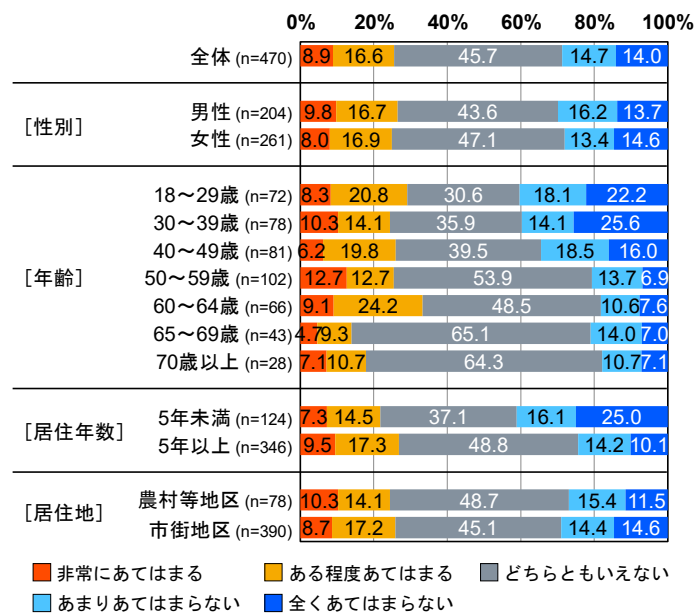
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、18～49歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問24-17：仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい



## 7.24 問 24-18：雰囲気は、自分にとって心地よい（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（19.2%）」、「ある程度あてはまる（35.4%）」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない（11.2%）」と「あまりあてはまらない（12.2%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

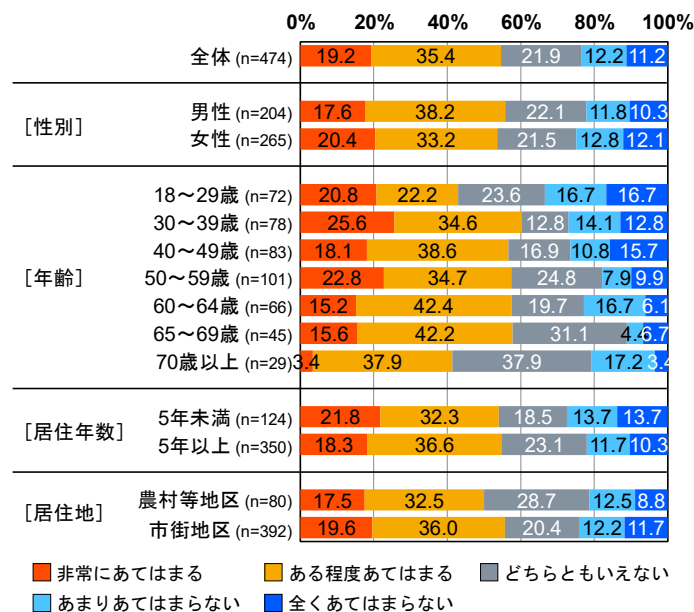
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、30～69歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-18：雰囲気は、自分にとって心地よい



## 7.25 問 24-19：まちなか、公園、川沿いなどで心地よく歩ける場所がある（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（16.4%）」、「ある程度あてはまる（31.3%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない（13.4%）」と「あまりあてはまらない（18.9%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

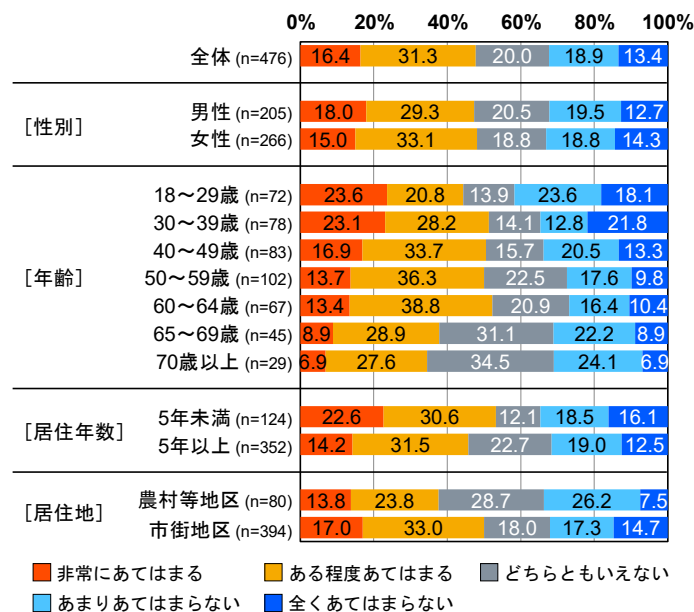
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、30～64歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-19：まちなか、公園、川沿いなどで心地よく歩ける場所がある



## 7.26 問 24-20 : 自慢できる都市景観がある (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (18.1%)」、「あまりあてはまらない (20.7%)」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「非常にあてはまる (12.9%)」と「ある程度あてはまる (17.1%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

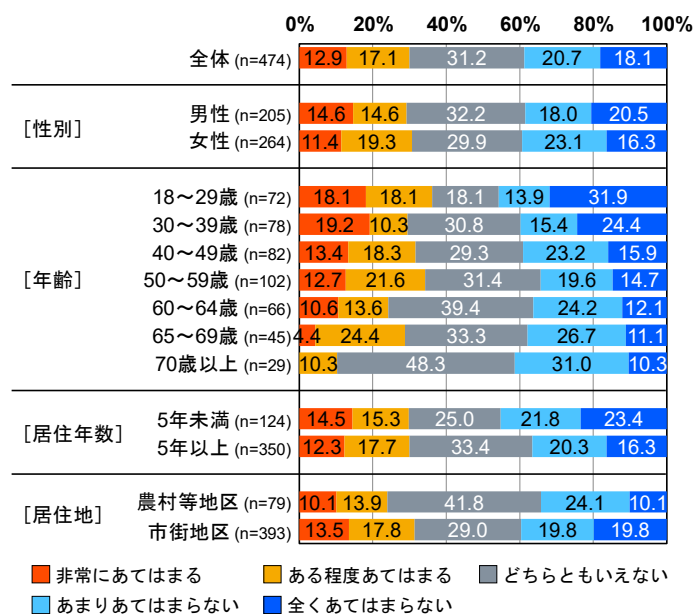
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、18～29歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で否定的な回答が多い。

問24-20 : 自慢できる都市景観がある



## 7.27 問 24-21：防犯対策が整っており、治安が良い（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（17.0%）」、「あまりあてはまらない（23.3%）」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「非常にあてはまる（11.1%）」と「ある程度あてはまる（19.3%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

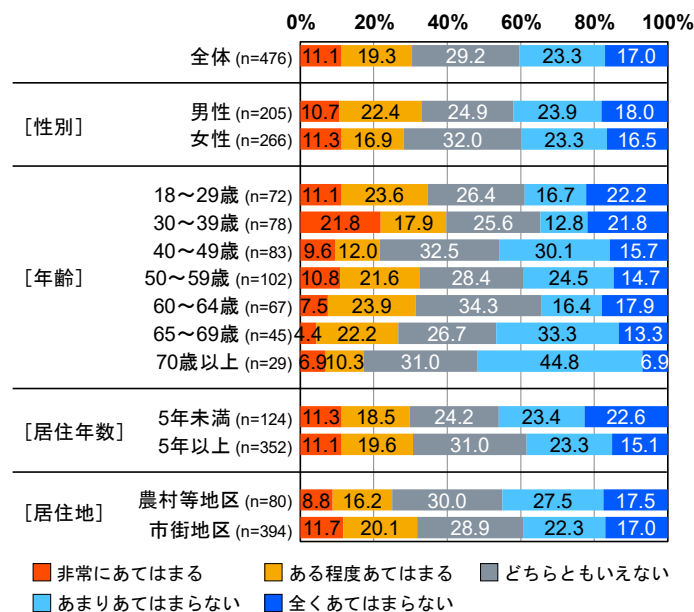
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で否定的な回答が多い。

問24-21：防犯対策が整っており、治安が良い



## 7.28 問 24-22：歩道や信号が整備されていて安心である（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（12.4%）」、「ある程度あてはまる（30.7%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない（14.5%）」と「あまりあてはまらない（16.0%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

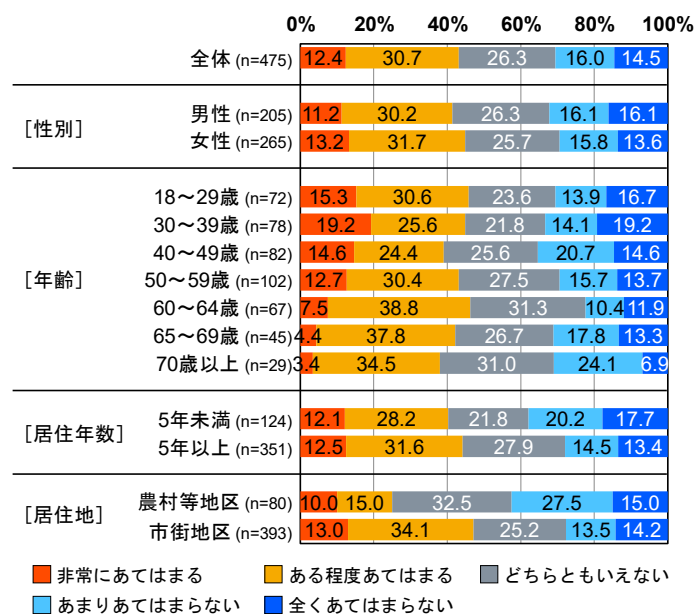
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

### 問24-22：歩道や信号が整備されていて安心である



### 7.29 問 24-23 : 自慢できる自然景観がある (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (15.2%)」、「ある程度あてはまる (28.7%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない (13.5%)」と「あまりあてはまらない (17.3%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

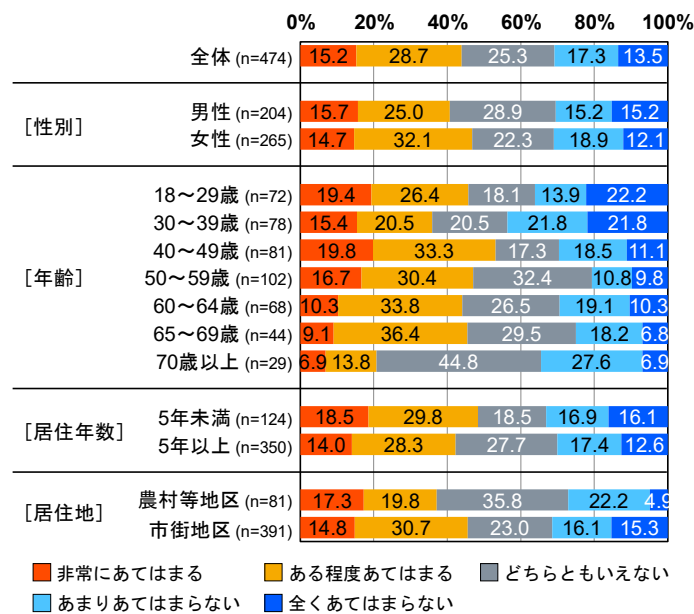
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、40～49歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-23 : 自慢できる自然景観がある



### 7.30 問 24-24：身近に自然を感じることができる（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（22.7%）」、「ある程度あてはまる（37.4%）」を合わせた肯定的な回答が6割程度となり、「全くあてはまらない（12.0%）」と「あまりあてはまらない（11.8%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

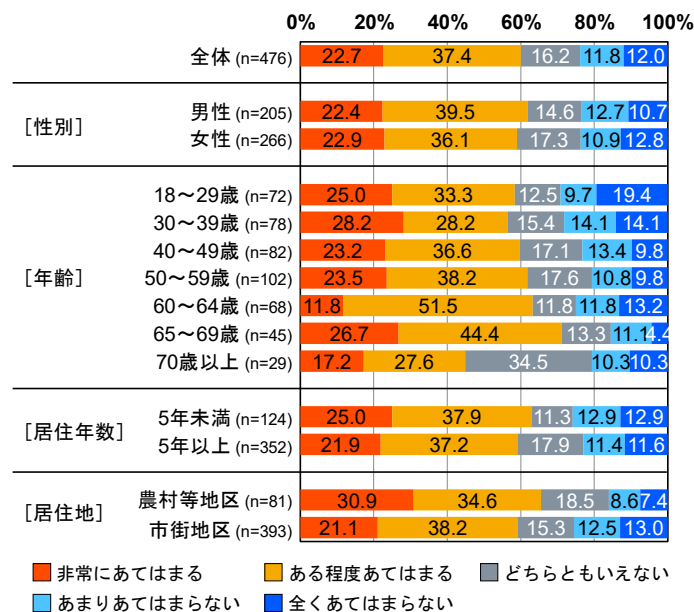
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、65～69歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問24-24：身近に自然を感じることができる



### 7.31 問 24-25：空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（21.5%）」、「ある程度あてはまる（34.7%）」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない（10.7%）」と「あまりあてはまらない（10.3%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

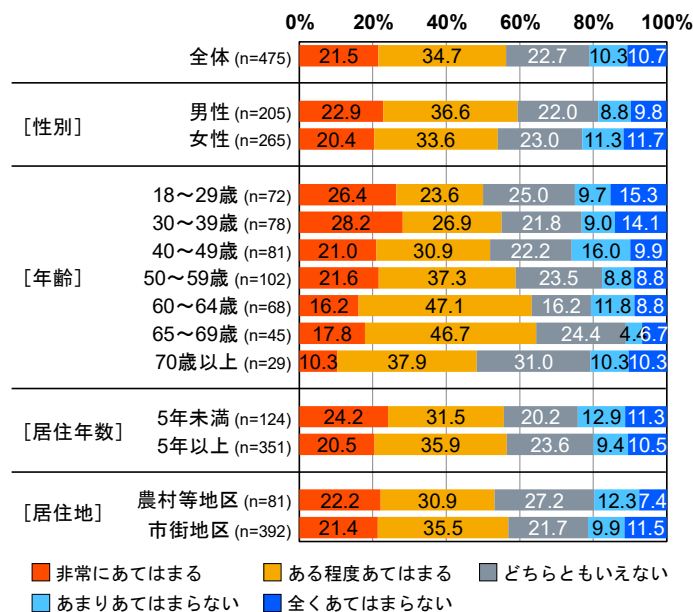
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、60～69歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-25：空気や水は、澄んでいてきれいだと感じる



### 7.32 問 24-26：リサイクルや再生可能エネルギー活用など環境への取組みが盛んである（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（9.3%）」、「ある程度あてはまる（22.8%）」を合わせた肯定的な回答が3割程度となり、「全くあてはまらない（10.8%）」、「あまりあてはまらない（16.9%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

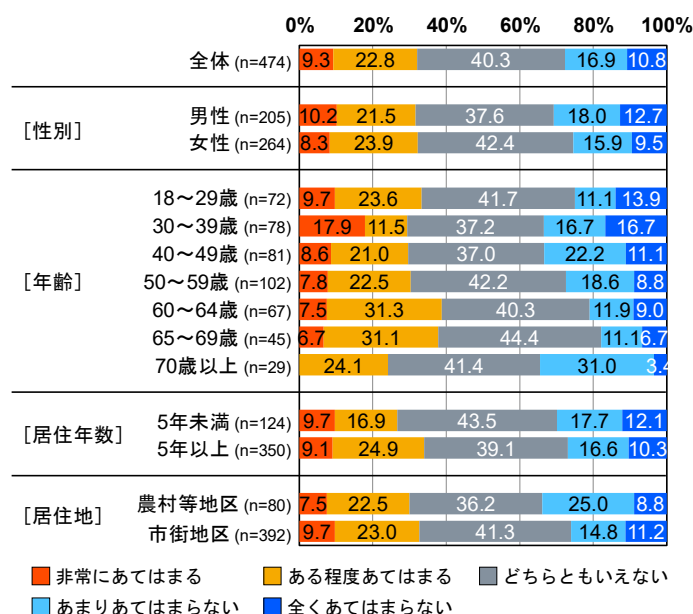
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、60～69歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問24-26：リサイクルや再生可能エネルギー活用など環境への取組みが盛んである



### 7.33 問 24-27：防災対策がしっかりしている（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（9.9%）」、「ある程度あてはまる（25.3%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない（12.4%）」と「あまりあてはまらない（12.9%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

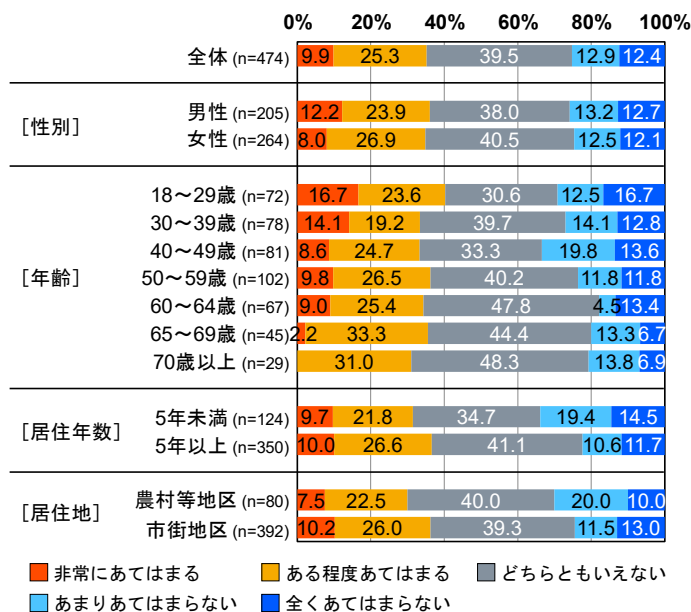
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、18～29歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問24-27：防災対策がしっかりしている



### 7.34 問 25-1 : 同じ町内に住む人たちを信頼している (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (12.6%)」、「ある程度あてはまる (33.3%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない (12.3%)」と「あまりあてはまらない (12.8%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

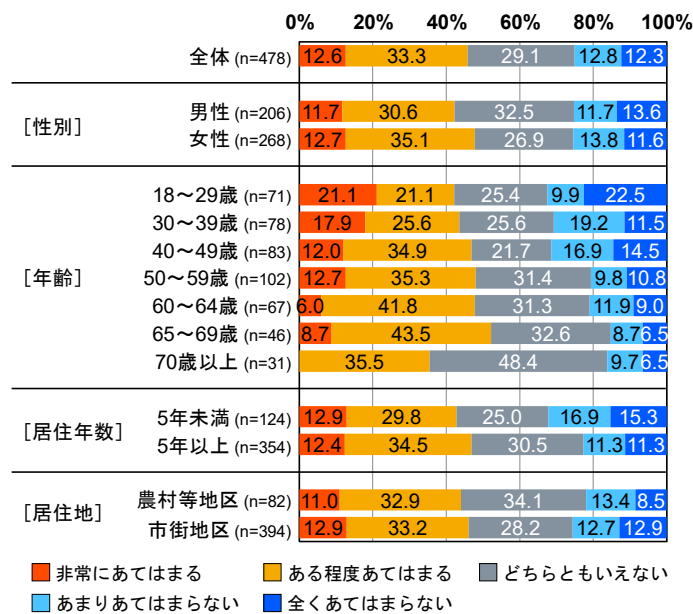
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、65～69歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問25-1 : 同じ町内に住む人たちを信頼している



### 7.35 問 25-2 : 地域活動への参加が盛んである (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (12.2%)」、「ある程度あてはまる (25.4%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない (11.9%)」と「あまりあてはまらない (14.9%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

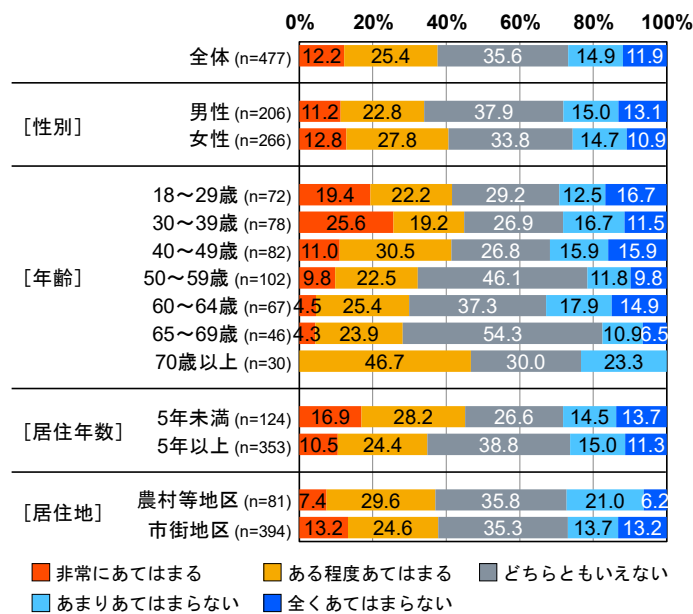
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問25-2 : 地域活動への参加が盛んである



### 7.36 問 25-3 : 困ったときに相談できる人が身近にいる (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (13.6%)」、「ある程度あてはまる (27.0%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない (18.6%)」と「あまりあてはまらない (15.7%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

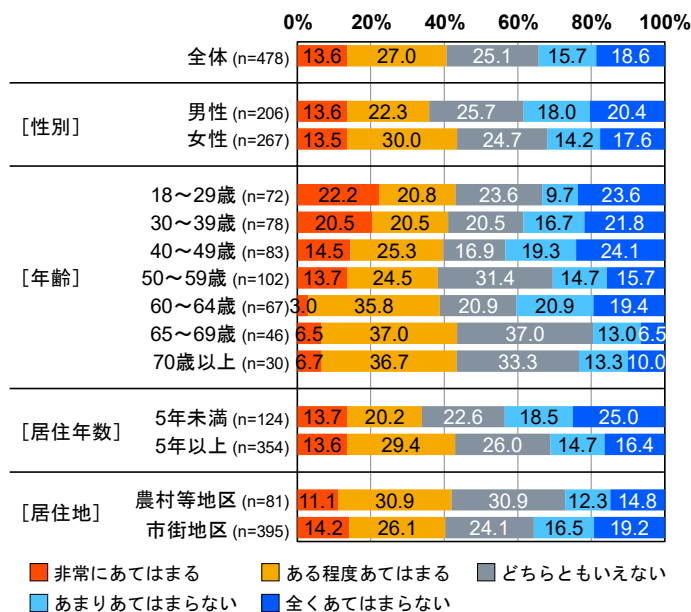
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問25-3 : 困ったときに相談できる人が身近にいる



### 7.37 問 25-4 : 町内の人困っていたら手助けする (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (16.6%)」、「ある程度あてはまる (37.1%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない (10.9%)」と「あまりあてはまらない (8.6%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

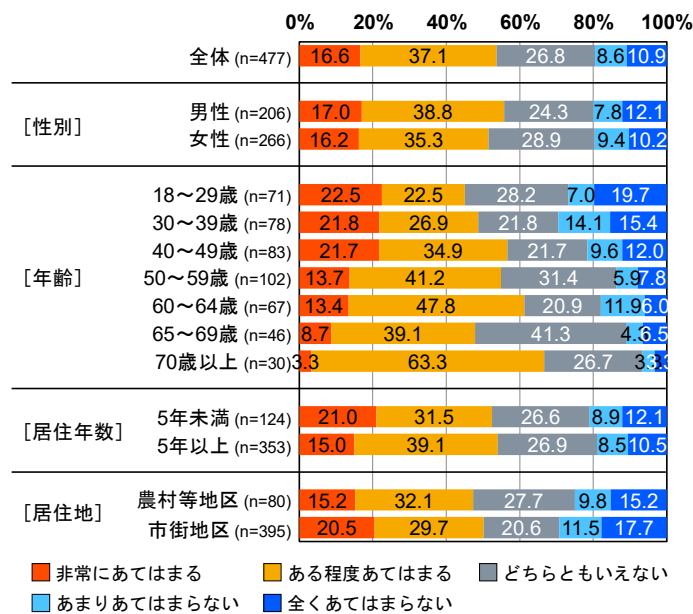
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問25-4 : 町内の人困っていたら手助けする



### 7.38 問 25-5 : 町内に対して愛着を持っている（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（13.8%）」、「ある程度あてはまる（31.9%）」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない（11.9%）」と「あまりあてはまらない（13.6%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

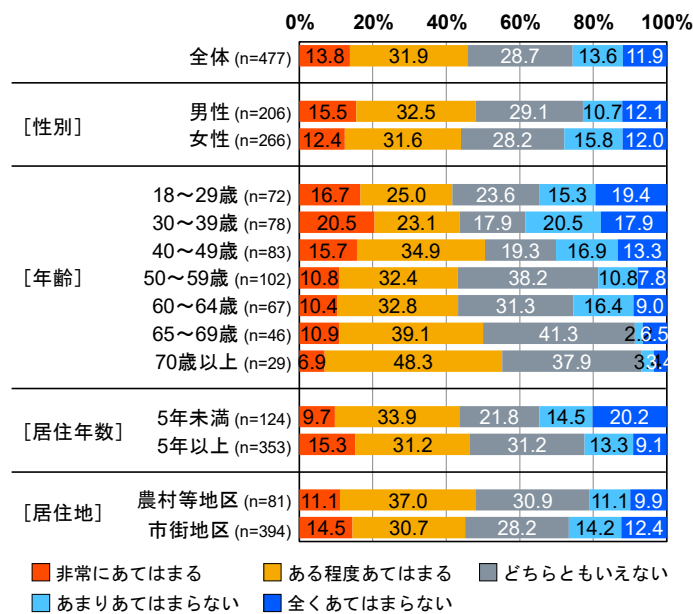
性別では、男性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問25-5：町内に対して愛着を持っている



### 7.39 問 25-6 : 町内には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (16.5%)」、「あまりあてはまらない (16.5%)」を合わせた否定的な回答が3割程度となり、「非常にあてはまる (8.7%)」と「ある程度あてはまる (15.2%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

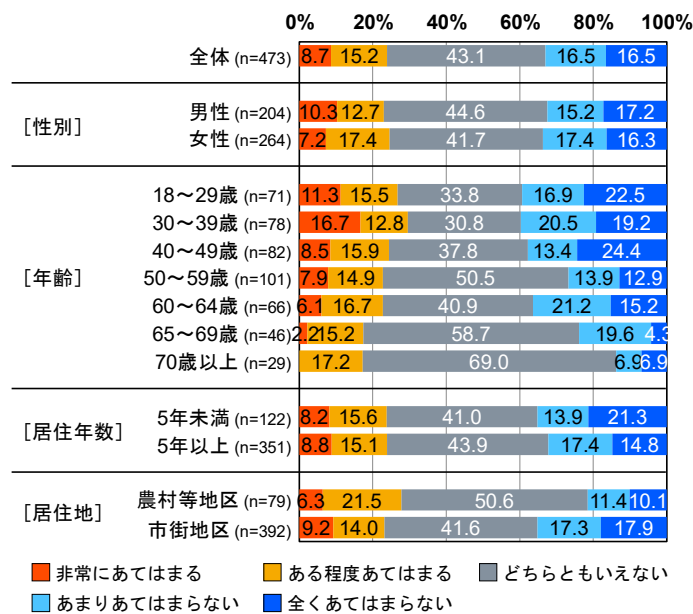
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年齢が上がるにつれて肯定的な回答が少なくなっている。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で否定的な回答が多い。

問25-6 : 町内には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある



#### 7.40 問 25-7：見知らぬ他者であっても信頼する（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（32.0%）」、「あまりあてはまらない（23.2%）」を合わせた否定的な回答が5割程度となり、「非常にあてはまる（7.4%）」と「ある程度あてはまる（12.4%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

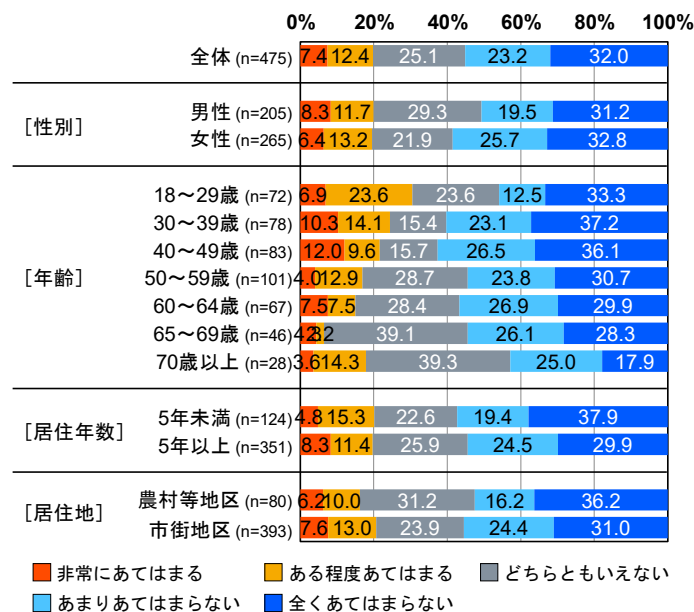
性別では、女性で否定的な回答が多い。

年齢別では、30～49歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で否定的な回答が多い。

問25-7：見知らぬ他者であっても信頼する



### 7.41 問 25-8 : 町内の人が自分をどう思っているか気になる (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (24.7%)」、「あまりあてはまらない (24.9%)」を合わせた否定的な回答が5割程度となり、「非常にあてはまる (9.2%)」と「ある程度あてはまる (12.4%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

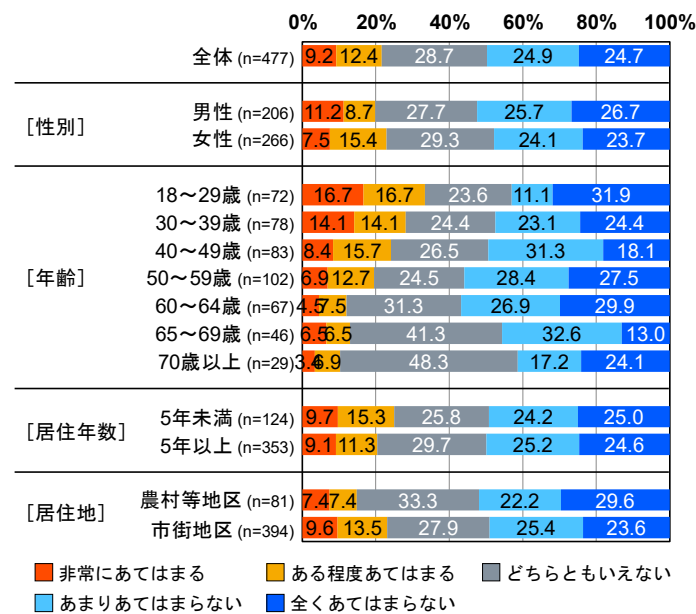
性別では、男性で否定的な回答が多い。

年齢別では、50～64歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問25-8 : 町内の人が自分をどう思っているか気になる



## 7.42 問 25-9 : 女性が活躍しやすい (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (14.7%)」、「あまりあてはまらない (14.9%)」を合わせた否定的な回答が3割程度となり、「非常にあてはまる (9.0%)」と「ある程度あてはまる (15.3%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

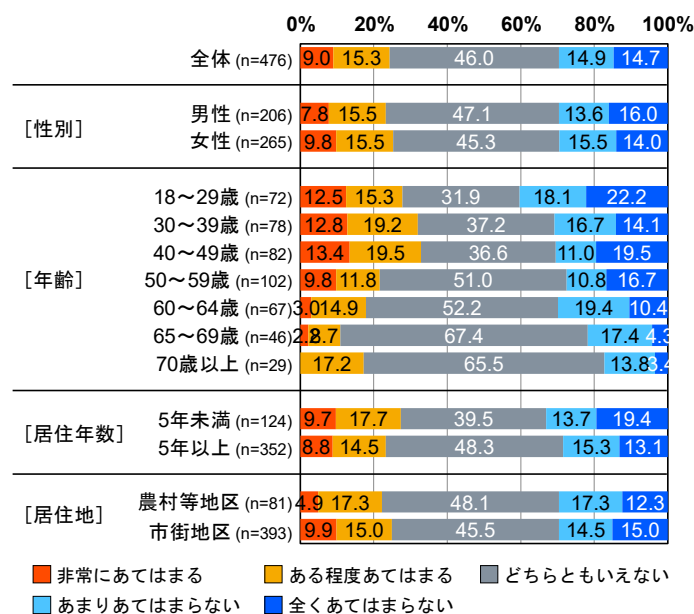
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、18～29歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問25-9 : 女性が活躍しやすい



### 7.43 問 25-10 : 若者が活躍しやすい (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (18.9%)」、「あまりあてはまらない (19.1%)」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「非常にあてはまる (8.4%)」と「ある程度あてはまる (16.6%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

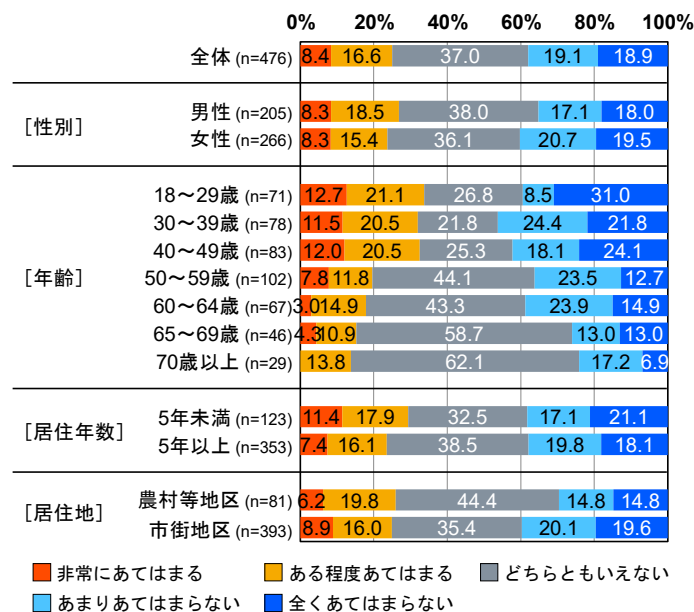
性別では、女性で否定的な回答が多い。

年齢別では、30～49歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で否定的な回答が多い。

問25-10 : 若者が活躍しやすい



#### 7.44 問 26-1 : 自分を好ましく感じる (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (13.6%)」、「ある程度あてはまる (28.3%)」を合わせた肯定的な回答が4割程度となり、「全くあてはまらない (12.4%)」と「あまりあてはまらない (13.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

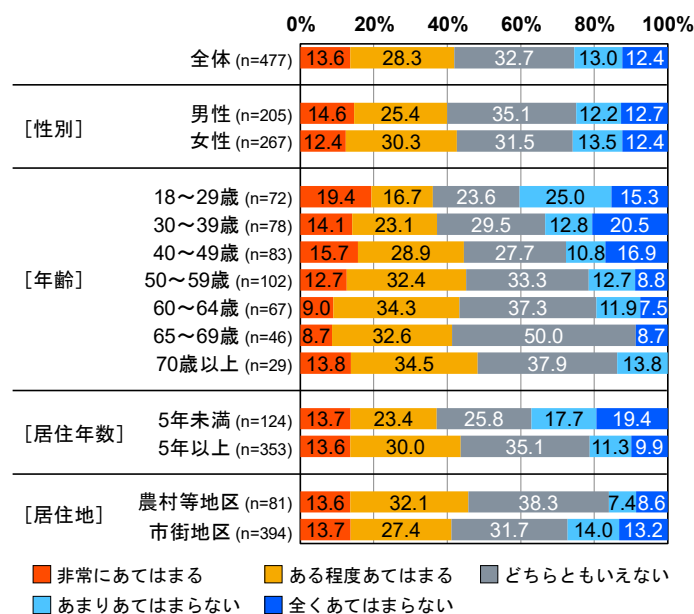
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年以上で肯定的な回答が多い。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

問26-1 : 自分を好ましく感じる



#### 7.45 問 26-2 : 身体的に健康な状態である (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (16.1%)」、「ある程度あてはまる (32.7%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない (11.3%)」と「あまりあてはまらない (18.0%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

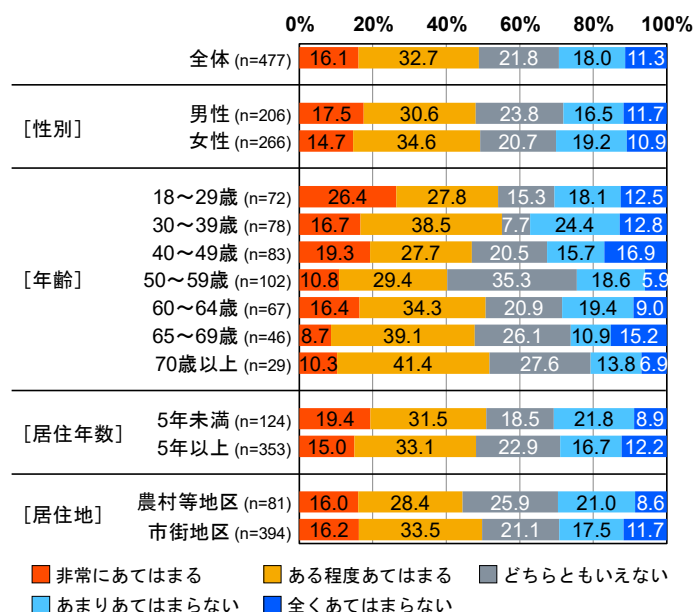
性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、18～39歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で肯定的な回答が多い。

問26-2 : 身体的に健康な状態である



#### 7.46 問 26-3 : 精神的に健康な状態である (単純回答)

全体では、「非常にあてはまる (19.7%)」、「ある程度あてはまる (35.0%)」を合わせた肯定的な回答が5割程度となり、「全くあてはまらない (10.7%)」と「あまりあてはまらない (14.3%)」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

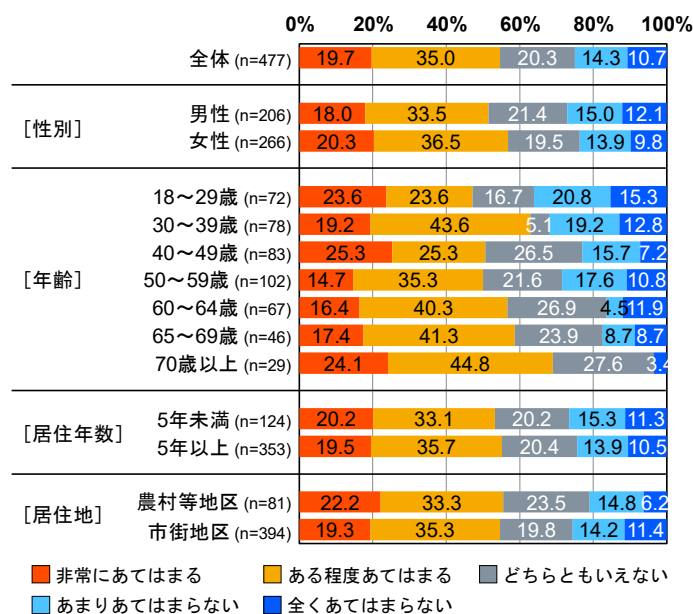
性別では、女性で肯定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

問26-3 : 精神的に健康な状態である



### 7.47 問 26-4 : 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (19.1%)」、「あまりあてはまらない (18.4%)」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「非常にあてはまる (6.7%)」と「ある程度あてはまる (13.4%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

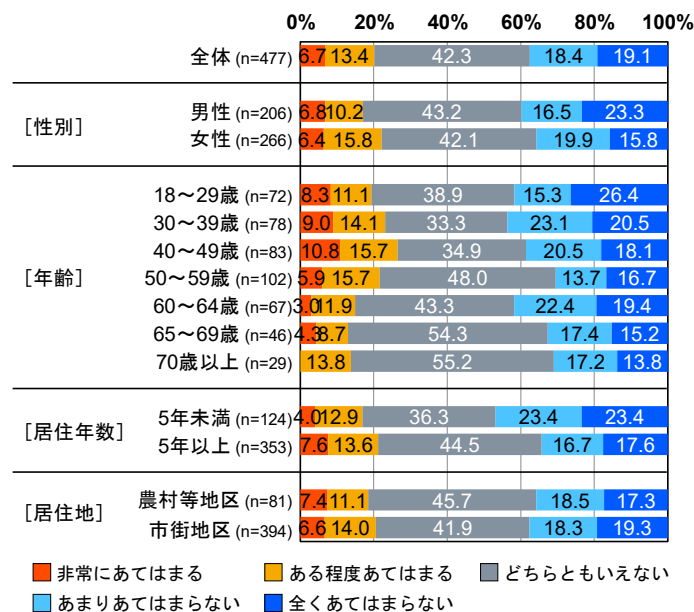
性別では、男性で否定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問26-4 : 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい



#### 7.48 問 26-5：将来生まれてくる世代のために良い環境や文化を残したい（単純回答）

全体では、「非常にあてはまる（24.2%）」、「ある程度あてはまる（39.8%）」を合わせた肯定的な回答が6割程度となり、「全くあてはまらない（9.6%）」と「あまりあてはまらない（9.2%）」を合わせた否定的な回答を上回ることから、肯定的な意見が多い。

性別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、60～64歳で肯定的な回答が多い。

居住年数別では、肯定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、農村等地区で肯定的な回答が多い。

#### 問26-5：将来生まれてくる世代のために良い環境や文化を残したい



### 7.49 問 26-6 : 学びたいことを学べる機会がある (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (12.6%)」、「あまりあてはまらない (21.3%)」を合わせた否定的な回答が4割程度となり、「非常にあてはまる (8.6%)」と「ある程度あてはまる (15.3%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

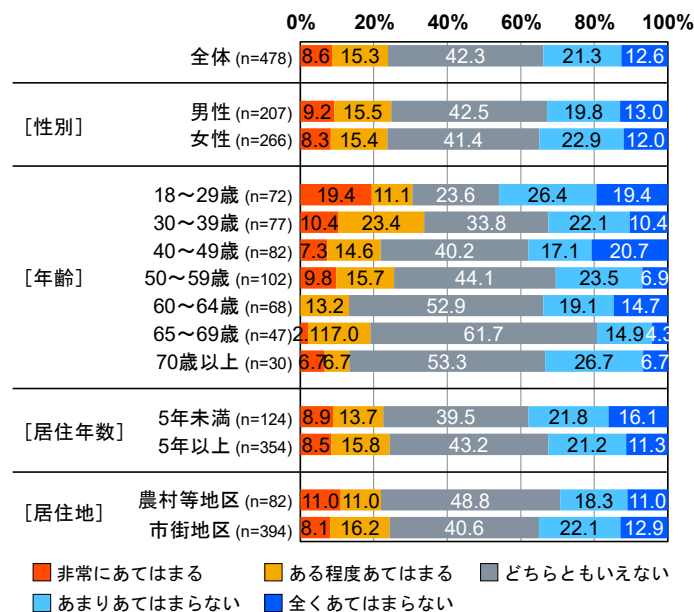
性別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

年齢別では、18～29歳で否定的な回答が多い。

居住年数別では、5年未満で否定的な回答が多い。

居住地別では、市街地区で否定的な回答が多い。

問26-6 : 学びたいことを学べる機会がある



### 7.50 問 26-7：やりたい仕事を見つけやすい（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（29.8%）」、「あまりあてはまらない（30.6%）」を合わせた否定的な回答が6割程度となり、「非常にあてはまる（6.9%）」と「ある程度あてはまる（8.1%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

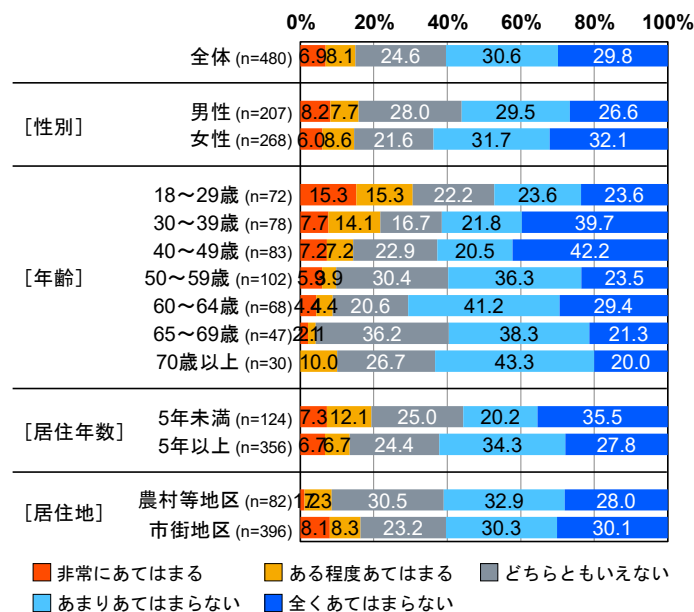
性別では、女性で否定的な回答が多い。

年齢別では、18～29歳では否定的な回答が少ない。

居住年数別では、5年以上で否定的な回答が多い。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問26-7：やりたい仕事を見つけやすい



### 7.51 問 26-8 : 適切な収入を得るための機会がある (単純回答)

全体では、「全くあてはまらない (25.7%)」、「あまりあてはまらない (30.7%)」を合わせた否定的な回答が5割程度となり、「非常にあてはまる (5.4%)」と「ある程度あてはまる (12.1%)」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

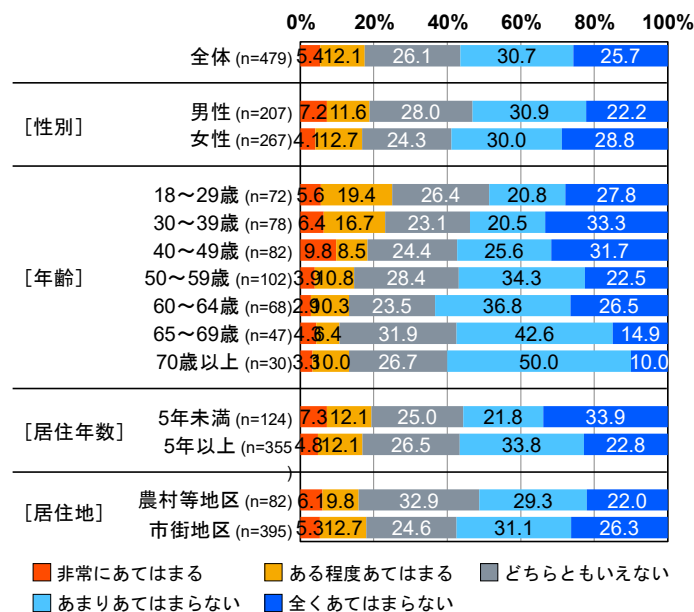
性別では、女性で否定的な回答が多い。

年齢別では、年代によってばらつきがある。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、市街地区で否定的な回答が多い。

問26-8 : 適切な収入を得るための機会がある



## 7.52 問 26-9：新たなことに挑戦・成長するための機会がある（単純回答）

全体では、「全くあてはまらない（18.1%）」、「あまりあてはまらない（28.1%）」を合わせた否定的な回答が5割程度となり、「非常にあてはまる（7.7%）」と「ある程度あてはまる（12.5%）」を合わせた肯定的な回答を上回ることから、否定的な意見が多い。

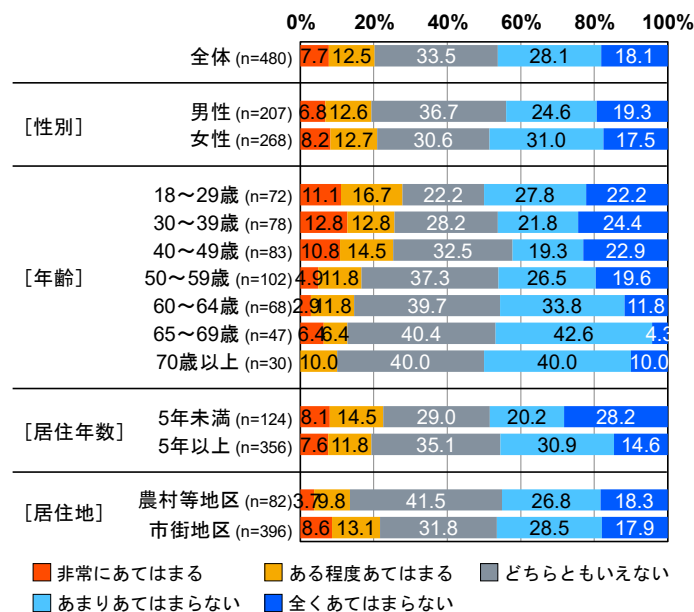
性別では、女性で否定的な回答が多い。

年齢別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住年数別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

居住地別では、否定的な回答に大きな差はみられない。

問26-9：新たなことに挑戦・成長するための機会がある



## 8 まちづくりに関する意見

有効回答321件のうち、「生活環境分野（52.6%）」の意見・要望が最も多く、過半数を占める。「教育・文化分野（17.8%）」が続き、「産業経済分野（12.5%）」、「保健福祉・医療分野（10.9%）」、「行財政分野（6.2%）」となる。

### <生活環境分野に関する代表意見（※2件以上得られた意見を抜粋）>

- ・バスなど公共交通が少なく移動が不便（62件）
- ・ごみの分別・収集方法への意見・要望（20件）
- ・通学距離や通学手段への不安（15件）
- ・道路の維持・保全への意見・要望（15件）
- ・除排雪への意見・要望（13件）
- ・住宅環境や住環境への意見・要望（8件）
- ・ごみ分別や収集ルールが守られていない（7件）
- ・夜間の街灯不足など防犯面の不安（6件）
- ・公園の維持・保全への意見・要望（5件）
- ・町内でのイベント開催への意見・要望（3件）
- ・町内会への意見・要望（2件）
- ・墓地への意見・要望（2件）

### <教育・文化分野に関する代表意見（※2件以上得られた意見を抜粋）>

- ・保育施設や子どもの遊び場が不足している（19件）
- ・学校教育の内容や体制への意見・要望（8件）
- ・子育て支援制度やサポートが十分でない（7件）
- ・文化・スポーツ活動の機会が不足している（7件）
- ・町内への進学先の設置（2件）

### <産業経済分野に関する代表意見（※2件以上得られた意見を抜粋）>

- ・商店や商業施設が少なく日常の買い物などが不便（17件）
- ・観光資源や集客の取組みが不足している（12件）
- ・町内の雇用先や働く場が不足している（3件）
- ・農業や地場産業の活性化（3件）
- ・立地企業への意見・要望（2件）
- ・若者が働ける機会・仕事が不足している（2件）

### <行財政分野に関する意見（※2件以上得られた意見を抜粋）>

- ・施策の偏り・公平性への意見・要望（9件）
- ・行政の対応や進め方への意見・要望（3件）

### <保健福祉・医療分野に関する意見（※2件以上得られた意見を抜粋）>

- ・施策の偏り・公平性への意見・要望（14件）
- ・町内の医療機関が不足している（11件）
- ・医療費への意見・要望（2件）
- ・高齢者の外出や通院への不安（2件）

### <行財政分野に関する意見（※2件以上得られた意見を抜粋）>

- ・施策の偏り・公平性への意見・要望（9件）
- ・行政の対応や進め方への意見・要望（3件）